



中途採用状況調査2021年版

2021年3月 株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ部

■ 転載・引用につきまして

レポートの著作権は、株式会社マイナビが保有します。レポートの内容を転載・引用する場合には、出所として

・弊社名（株式会社マイナビ）※株式会社は省略可

・調査名称

・調査時期

を明記してご利用ください。

ex)

株式会社マイナビ「ベースアップに関する実態調査（2019年5月調査）」によると・・

【転載・引用に関する注意事項】

以下の行為は禁止いたします。

・レポートの一部または全部を改変すること

・本レポートの一部または全部を販売・出版すること

・出所を明記せずに転載・引用を行うこと

・公序良俗に反する利用や違法行為につながる可能性がある利用を行うこと

※転載・引用されたことにより、利用者または第三者に損害その他トラブルが発生した場合、当社は一切その責任を負いません。

株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ部

E-mail: myrm@mynavi.jp

調査概要&対象者プロフィール	 5
TOPICS	 6
1. 【2020年（コロナ禍）採用活動】の実態	 8
1-1. 中途採用活動における新型コロナウイルスの影響	 9
1-2. 勤務先における現在の正社員の過不足感（トレンド）	 10
-1. 勤務先における現在の正社員の過不足感（詳細）	 11
1-3. 勤務先が中途採用を実施した理由	 12
1-4. 求人募集活動時期	 13
1-5. 求人募集した都道府県	 14
1-6. 採用募集を実施した職種・採用した職種	 15
-(1). 募集を実施した職種	 16
-(2). 募集を実施した中で採用した職種	 17
-(3). 採用した中で異業種からの採用となった職種	 18
1-7. 採用面接の実施方法（トレンド）	 19
-(1). 1次面接における実施割合	 20
-(2). 2～3次面接における実施割合	 21
-(3). 4次面接以降における実施割合	 22
-(4). 今後2021年以降の面接全体における実施割合	 23
1-8. 面接手法の違いによる面接通過率	 24
1-9. 面接の通過率－その理由抜粋	 25
1-10. 中途採用活動における1次面接から応諾までの日数（トレンド）	 26
-(1). 応募から面接までの平均日数	 27
-(2). 1次面接から内定を出すまでの平均日数	 28
-(3). 内定を通知してから応諾を貰うまでの平均日数	 29
-(4). 応募者1人あたり平均面接回数	 30

1-11. 中途採用の選考基準（トレンド）	31
-1. 中途採用の選考基準（トレンド）	32
1-12. 中途採用の選考基準のうち厳しくした項目	33
1-13. 中途採用の選考基準のうち甘くした項目	34
1-14. 2020年の中途採用の実績(トレンド)	35
-(1). 応募数～採用者数／面接設定率、内定率、採用率	36
-(2). 採用目標に対する採用者割合	37
-(3). 面接無断キャンセル率／内定辞退率	38
-(4). 面接手法別の面接無断キャンセル率／内定辞退率	39
-(5). 2020年の自己都合退職者の平均人数	40
1-15. 2020年の中途採用数（トレンド）	41
-1. 2020年の中途採用数（詳細）	42
1-16. 中途採用の各フェーズにおける満足感（トレンド）	43
-(1). 応募してきた求職者の満足感	44
-(2). 面接をした求職者の満足感	45
-(3). 採用し入社した社員の満足感	46
1-17. 2020年の中途採用の印象（トレンド）	47
-1. 2020年の中途採用の印象（詳細）	48
1-18. 中途採用活動の印象-その理由（トレンド）	49
-1. 中途採用活動の印象-その理由（詳細）	50
1-19. 今後2021年の中途採用の見通し（トレンド）	51
-1. 今後2021年の中途採用の見通し（詳細）	52
1-20. リファレンスチェック（前職調査）の実施有無	53
1-21. リファレンスチェックの実施タイミング	54
1-22. 2021年4月施行の「中途採用比率 公表義務化」認知と対応	55
1-23. 「中途採用比率 公表義務化」への対応内容	56

2. 【2020年 利用した転職サービス・手法】	 57
2-1. 実施した採用サービス・手法／効果があったサービス・手法（トレンド）	 58
-1. 実施した採用サービス・手法（詳細）	 59
-2. 効果があったサービス・手法（詳細）	 60
2-2. 中途社員採用に結びついた募集方法と採用者数	 61
2-3. 中途採用の予算と実績（詳細）	 62
-(1). 【人材紹介】の予算と実績	 63
-(2). 【求人広告】の予算と実績	 64
-(3). 【合同企業説明会（オンライン含む）】の予算と実績	 65
-(4). 【採用ブランディング】の予算と実績	 66
-(5). 【その他経費】の予算と実績	 67
-(6). 中途採用の予算と実績、合計	 68
2-4. リファラル採用の導入状況（トレンド）	 69
-1. リファラル採用の導入状況（詳細）	 70
2-5. リファラル採用のインセンティブ確定タイミング	 71
2-6. アルムナイ採用の導入状況及びその理由（トレンド）	 72
-1. アルムナイ採用の導入状況及びその理由（詳細）	 73
Appendix	 74

調査概要 & 対象者プロフィール

◇調査概要

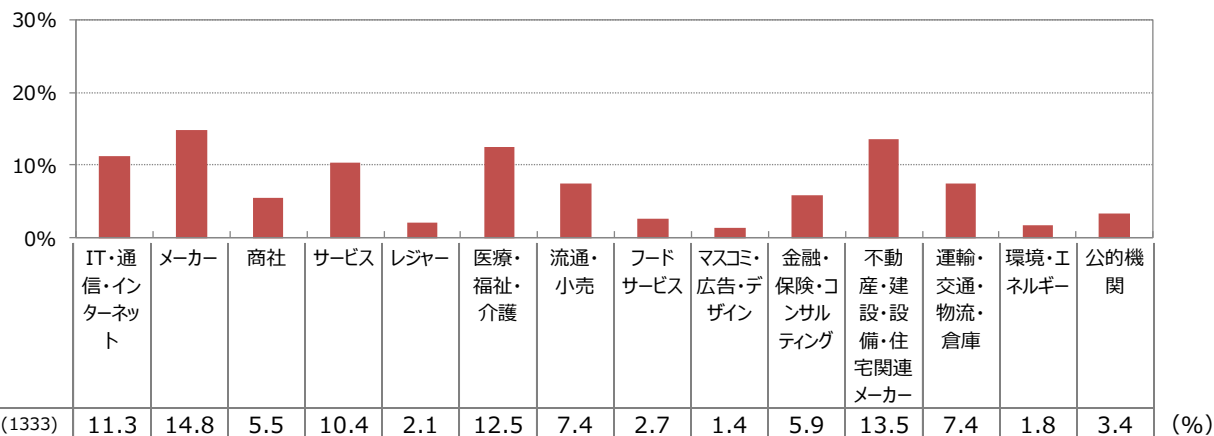
- 調査目的 全国の民間企業等を対象に、中途採用状況とその傾向を明らかにすること
- 調査名 中途採用状況調査（2020年度）
- 調査地域 全国
- 調査方法 インターネット調査
- 対象者 「従業員数3名以上、株式上場or未上場、かつ2020年1～12月に、「有料サービス」を利用の上で中途採用を実施した企業」において、中途採用業務のうち、「採用費用の管理・運用」に携わっている人事担当者
- 回収数 1,333件（※今回より利用パネルを「楽天インサイト」より「インテージ」へ変更）
- 実施期間 スクリーニング調査・本調査：2021年1月14日（木）～1月20日（水） ※一体で実施

※ 調査結果は、端数四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

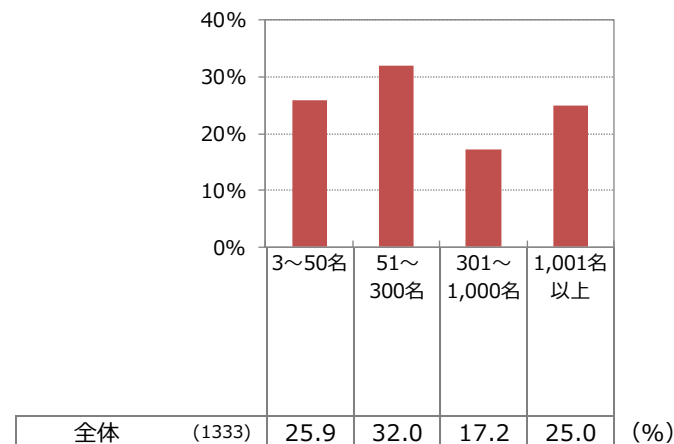
※ n=30以下は参考値としております。

◇対象者プロフィール

業種



従業員数



※本調査は「ISO20252（市場、世論、社会調査－用語とサービス要求事項）」を遵守し、実施しました。

■ 新型コロナウイルス感染拡大等の影響で、2020年8月までは市場が冷え込み、“売り手市場”感が弱まる。9月以降、採用活動は回復傾向にある。

- 中途採用活動における新型コロナウイルスの影響については、「良い影響があった」計が20.5%、「悪い影響があった」計が41.6%。「良い影響があった」計は、IT・通信・インターネットで3割と高く、「悪い影響があった」計は、フードサービスで6割を超える。
- 勤務先における現在の正社員の過不足感は、余剰（14.4%）を不足（61.8%）が大きく上回るが、過去数年と比較すると不足感はやや落ち着いている。
- 求人活動時期は、2020年3月まで50%以上が求人募集を行っていたが、緊急事態宣言が発令した「2020年4月」より減少、最も減少したのは「2020年7月」で46.7%となった。
- 中途採用の実績は、「総応募数」の平均人数は129.1人で、前年から58人と大幅に増加した。「面接を設定した応募数」では12人の増加、「内定者数」「採用者数」「目標としていた採用者数」も5人程度増加した。

■ 在宅勤務の浸透もありWEB面接の実施が増加するも、対面中心で面接を行う傾向は6割弱、面接の通過率では「WEB面接の方が高かった」計が35.6%、「対面の方が高かった」計が26.5%でWEB面接の方が通過率が良かったといえる。

- 面接の実施状況は、1次面接、2～3次面接、4次面接以降とも6割弱が対面中心で面接を実施。
- 2020年の面接選考回数別に今後の実施割合の意向を見ると「2020年 面接1回で選考終了グループ」は「100%対面」が67.6%、「2020年 面接4回以上の選考をしたグループ」では24.6%となった。面接の回数が少ないほど対面面接が中心となり、面接回数が多いほどWEB面接の実施割合は高くなる。
- 面接手法別の面接通過率は、全体で「WEB面接の方が高かった」計が35.6%、「対面の方が高かった」計が26.5%でWEB面接が高い。
- Web面接の方が通過率が高かったとした理由では「判断基準が下がるため」「面接辞退者が少なかった」、対面面接の方が通過率が高かったとした理由では「採用者をWEBで絞込み、最終的な判定は対面で行ったから」「真剣みが伝わった」などがある。
- 応募～面接～内定応諾までの日数は、全体的に対面面接の方がWEB面接よりも短く、平均面接回数ではWeb面接の方が回数が多い。
- 「面接無断キャンセル率」は10.9%と2019年比で5.2pt減少、「内定辞退率」15.7%と前年2019年比で6.4pt減少。
- 1次面接におけるWEB面接と対面面接の実施割合別に、面接無断キャンセル率と内定辞退率をみると「100%WEBのみ（非対面）」の「面接無断キャンセル率」が5.9%と最も低くなった一方で、「内定辞退率」は22.7%と最も高くなった。

■ **2020年の中途採用数は過去5年で最も低い水準だが、目標採用数の達成率は過去5年で最も高い76.1%。採用者し入社した社員の質の満足度は56.8%、2021年の採用意向は「経験者」採用を積極的とする傾向。**

- ・ 前年比での中途採用数が「増えた」が29.0%は、過去5年で最も低い水準だが、目標としていた採用数に対する実際の採用者数の割合は、過去5年で最も高い76.1%。
- ・ 中途採用の印象「厳しかった」（計76.3%）も過去5年で最も低い水準。
- ・ 採用人材の満足度は、どのフェーズにおいても「量について不満」は過去5年で最も低い水準となった。「2020年 採用し入社した社員」の「質の満足度の合計」は56.8%となり、半数以上が採用者の質について満足 of いく結果となった。
- ・ 今後2021年の採用見通しは、前年2020年の見通しと比較して「未経験者採用に積極的計」が6.6ポイント減、「経験者採用に積極的計」が0.8ポイント減となっており、2021年の採用活動は経験者採用を積極的に行う傾向と思われる。

■ **中途採用選考における前職調査（リファレンスチェック）を、「今後実施を予定・検討している」と回答した企業が約5割となり選考手法の一つとして注目され始めている。**

- ・ リファレンスチェックの実施有無は、「2020年に実施したことがある計」が34.4%、「今後実施する・今後実施を予定・検討している計」が46.3%。
- ・ リファレンスチェックの実施タイミングは、「面接後」が52.4%で最も高く、次いで、「書類選考後」が38.2%、「内定後」が9.4%。

■ **2021年4月施行の「中途採用比率 公表義務化」の認知度は82.3%だが、「現在対応を行っている」24.0%に留まる。**

- ・ 「中途採用比率 公表義務化」の認知は、「知っており、情報収集をするなど対応方法を検討中」が最も多く37.5%。「認知」計は82.3%となった。一方、「全く知らないため、対応状況もわからない」は17.6%。
- ・ 「中途採用比率 公表義務化」への対応内容は、「多様な働き方を促進する」が最も高く40.2%、次いで、「現在の中途採用比率の把握」、「中途採用計画の見直し」が38.2%で同率。

■ **有料の採用サービス・手法では「人材紹介」「ダイレクトリクルーティング」の利用率が増加し、中途採用社員採用に結びついた募集方法では、「転職サイト」「人材紹介」「ダイレクトリクルーティング」で平均採用人数が増加。**

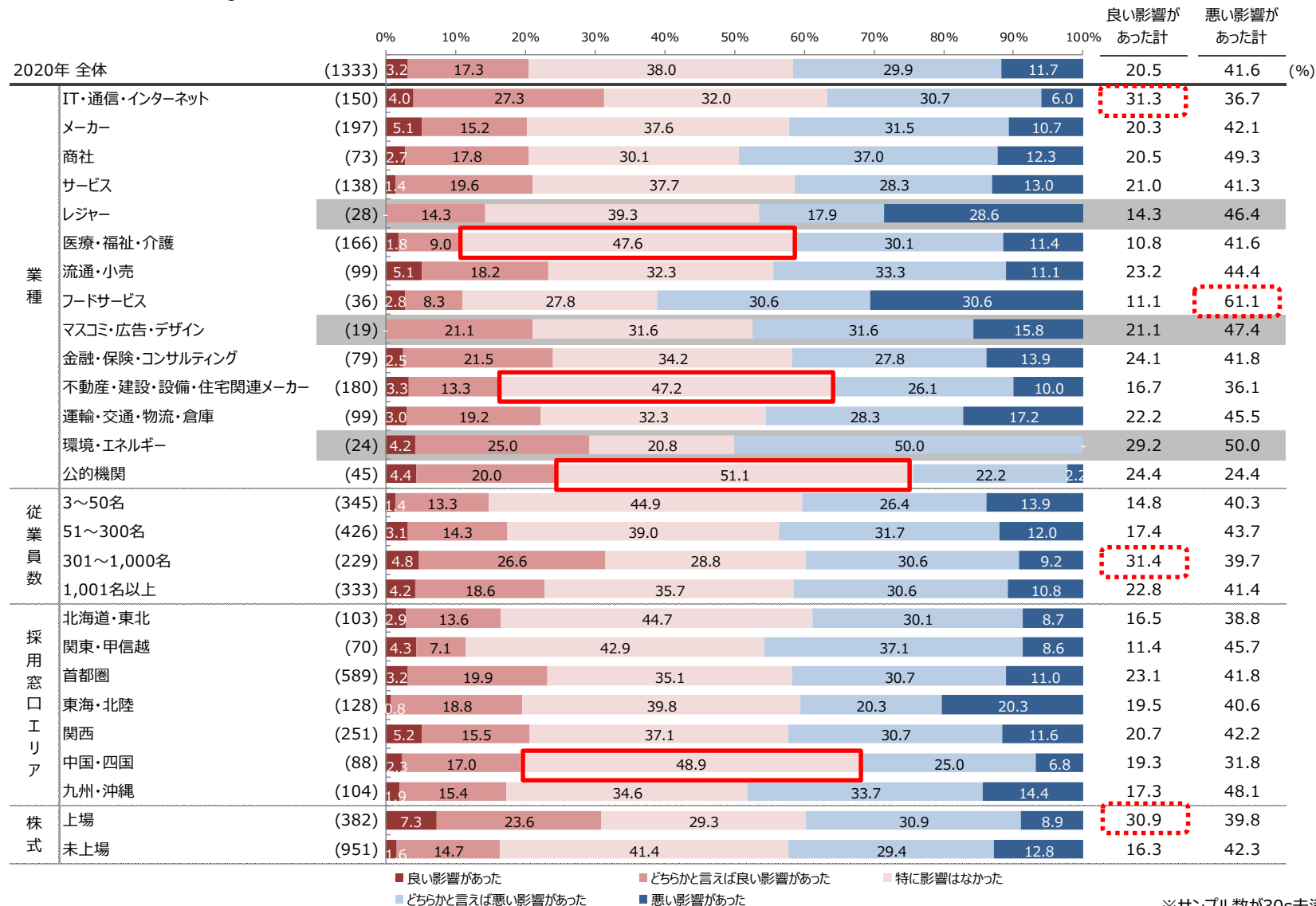
- ・ 中途採用で実施した採用サービス・手法は、「転職サイト」が最も高く60.8%、次いで「職業安定所」（55.1%）、「人材紹介会社」（54.5%）。
- ・ 効果があったサービス・手法の割合をみると、「転職サイト」と「人材紹介会社」で7割超、「ダイレクトリクルーティング」で6割超と高い。
- ・ 募集する際に利用した手法と採用者数は、「転職サイト」の4.2人が最も多い。次いで、「人材紹介会社」の4.1人で、前年より1.0人の増加。「ダイレクトリクルーティング」は前年より1.4人増加し、3.5人となった。
- ・ リファラル採用の導入企業は56.1%、紹介者である社員へのインセンティブは金銭以外の人事評価への加点などで支給しているが高い。
- ・ アルムナイ採用の導入は、「アルムナイ採用を導入している計」が52.7%で半数以上となり、導入の理由は「過去に社内で実績があり、活躍が見込めるから」が19.3%、「社内の仕事内容に関する知識や理解があるから」が19.1%となった。

1. 【2020年（コロナ禍）採用活動】の実態

1-1. 中途採用活動における新型コロナウイルスの影響 (Q11)

- 新型コロナウイルスの影響については、「良い影響があった」計が20.5%、「悪い影響があった」計が41.6%。
- 「良い影響があった」計は、IT・通信・インターネット、従業員数301～1,000名、上場企業で3割と高く、「悪い影響があった」計は、フードサービスで6割を超える。
- 医療・福祉・介護、不動産・建設・設備・住宅関連メーカー、公的機関、中国・四国では「特に影響はなかった」割合が約半数を占める。

Q.直近（2020年1月～12月）の中途採用活動において、新型コロナウイルスの影響はどのようにありましたか。

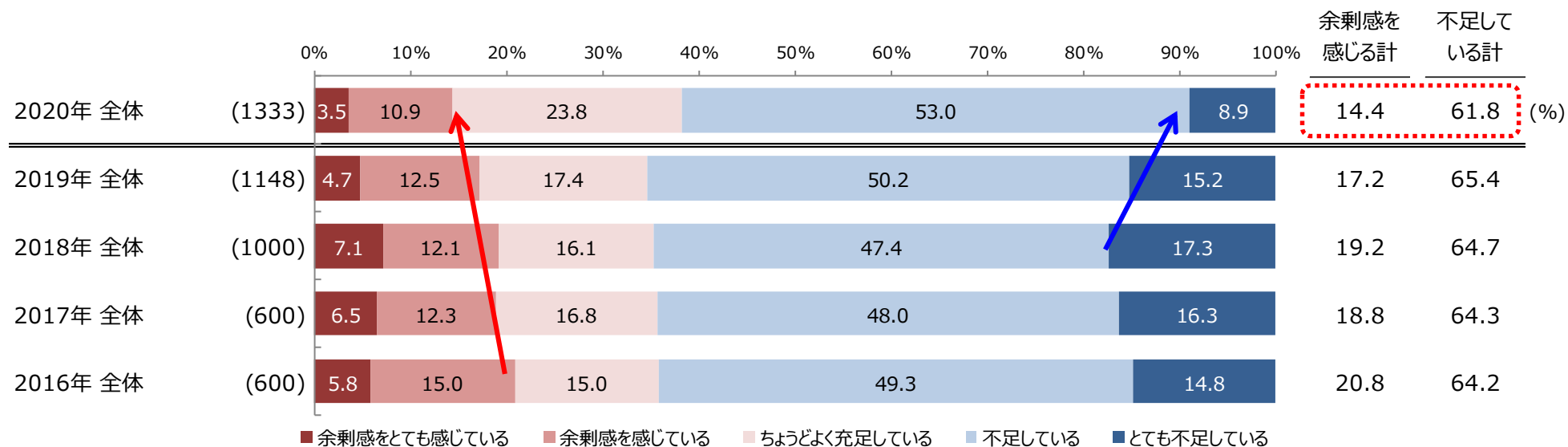


※サンプル数が30未満は参考値

1-2. 勤務先における現在の正社員の過不足感（Q2:トレンド）

- 正社員の過不足感は、「余剰感を感じる」計が14.4%、「不足している」計が61.8%。「ちょうどよく充足している」は2割強。
- 過年度と比較すると、「余剰感を感じる」計、「不足している」計ともに減少しており、「ちょうどよく充足している」割合が前年から6.4ポイント増加した。

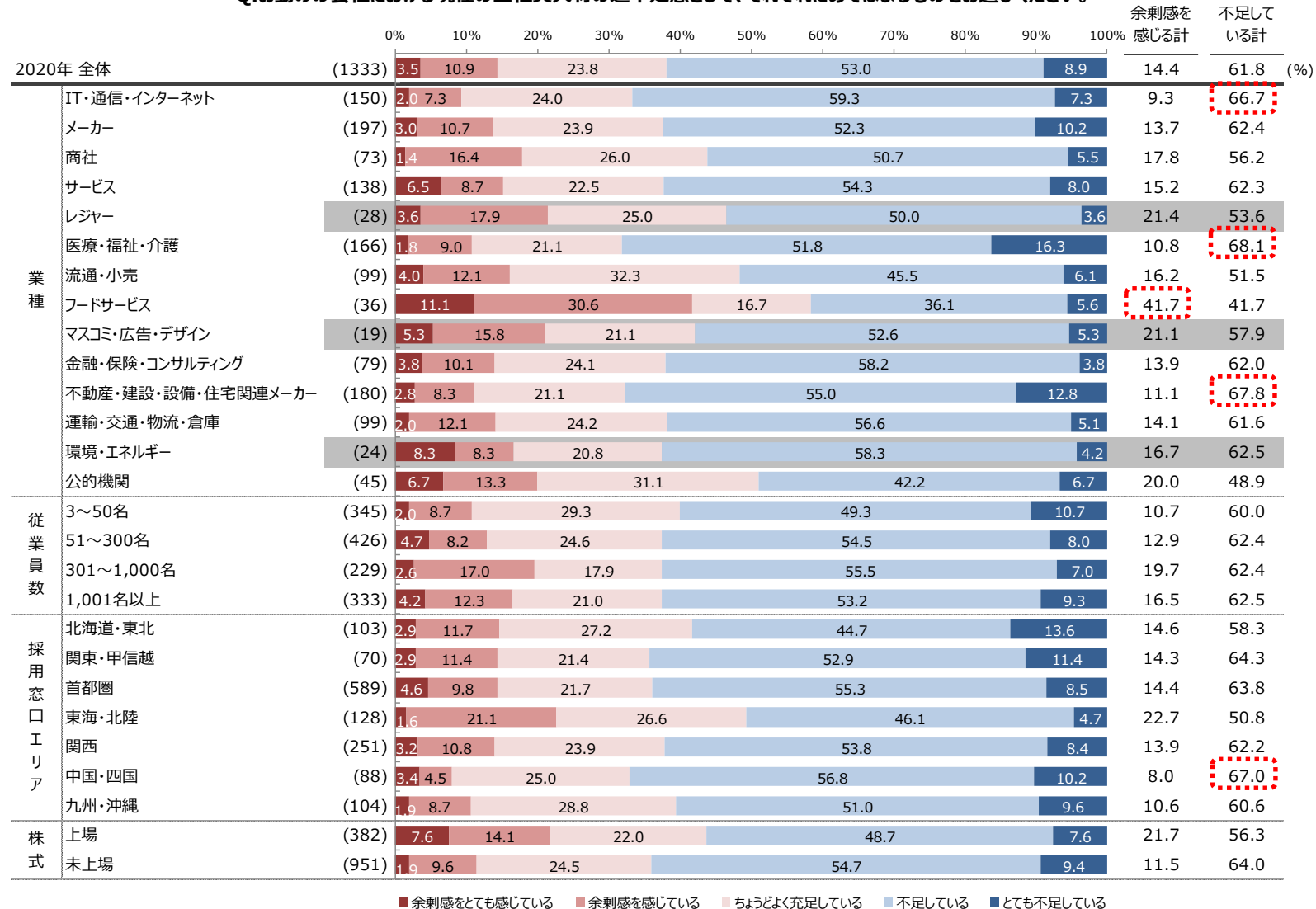
Q.お勤めの会社における現在の正社員人材の過不足感として、それぞれにあてはまるものをお選びください。



1-2-1. 勤務先における現在の正社員の過不足感（Q2:詳細）

- 業種別では、医療・福祉・介護、不動産・建設・設備・住宅関連メーカー、IT・通信・インターネットで「不足している」計が7割弱を占め、人手不足だと感じられている。
- 反対に「フードサービス」では人手余剰感が4割強となっている。
- エリア別では、中国・四国で「不足している」計が67.0%と高い。

Q.お勤めの会社における現在の正社員人材の過不足感として、それぞれにあてはまるものをお選びください。

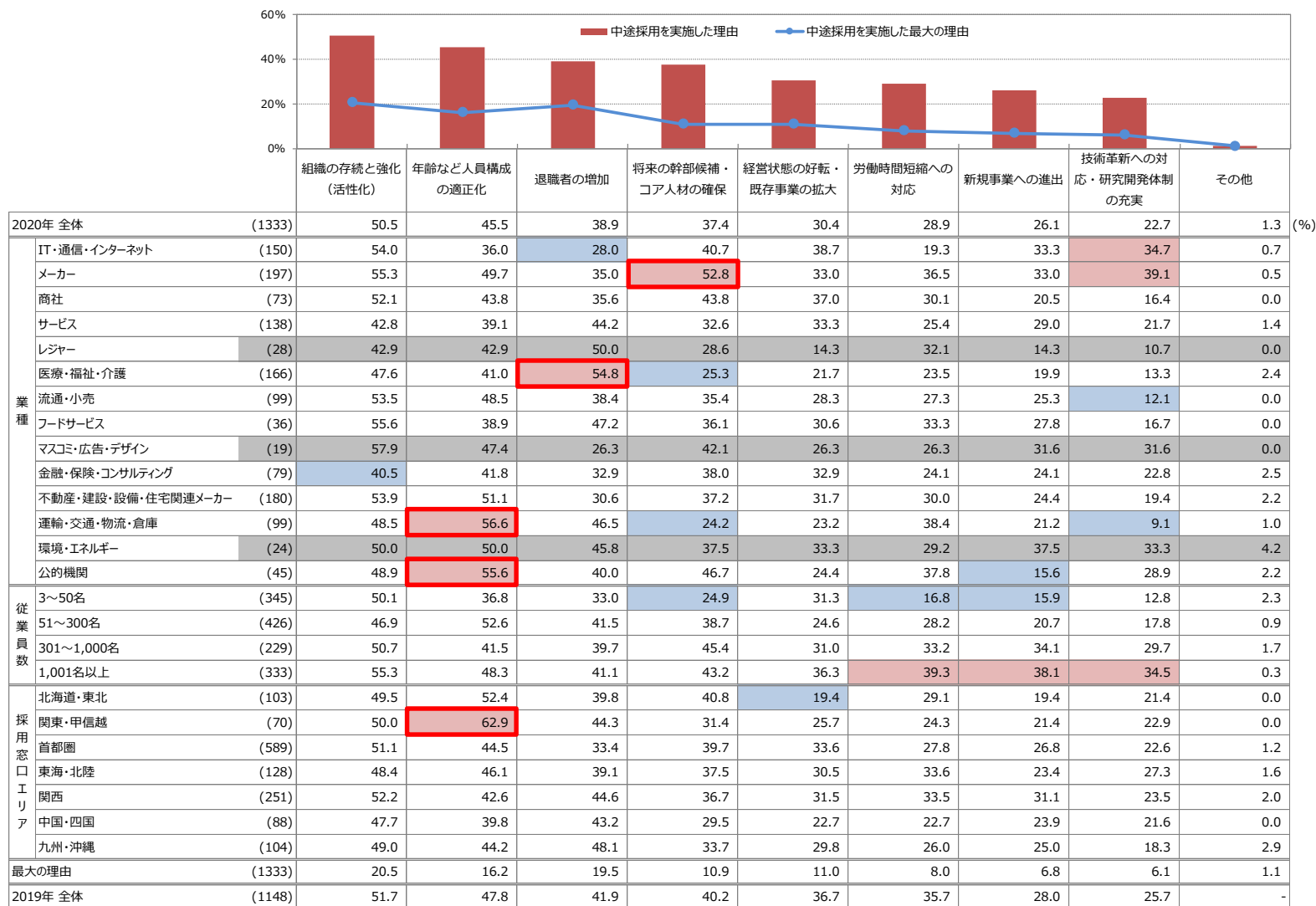


※サンプル数が30s未満は参考値

1-3. 勤務先が中途採用を実施した理由 (Q3)

- 中途採用を実施した理由として、「経営状態の好転・既存事業の拡大」(50.5%)が最も高く、次いで「新規事業への進出」(45.5%)、「技術革新への対応・研究開発体制の充実」(38.9%)。前年と同傾向だが、すべての項目の割合が前年から減少した。
- 業種別では、運輸・交通・物流・倉庫、公的機関で「年齢など人員構成の適正化」が高く、医療・福祉・介護では「退職者の増加」、メーカーでは「将来の幹部候補・コア人材の確保」が高い。
- エリア別では、関東・甲信越で「年齢など人員構成の適正化」が62.9%と高く、全体を17.4ポイント上回る。

Q.直近1年間(2020年)にお勤めの会社が中途採用を実施した理由として、あてはまるものをすべてお選びください。また、最もあてはまる理由をひとつだけお選びください。



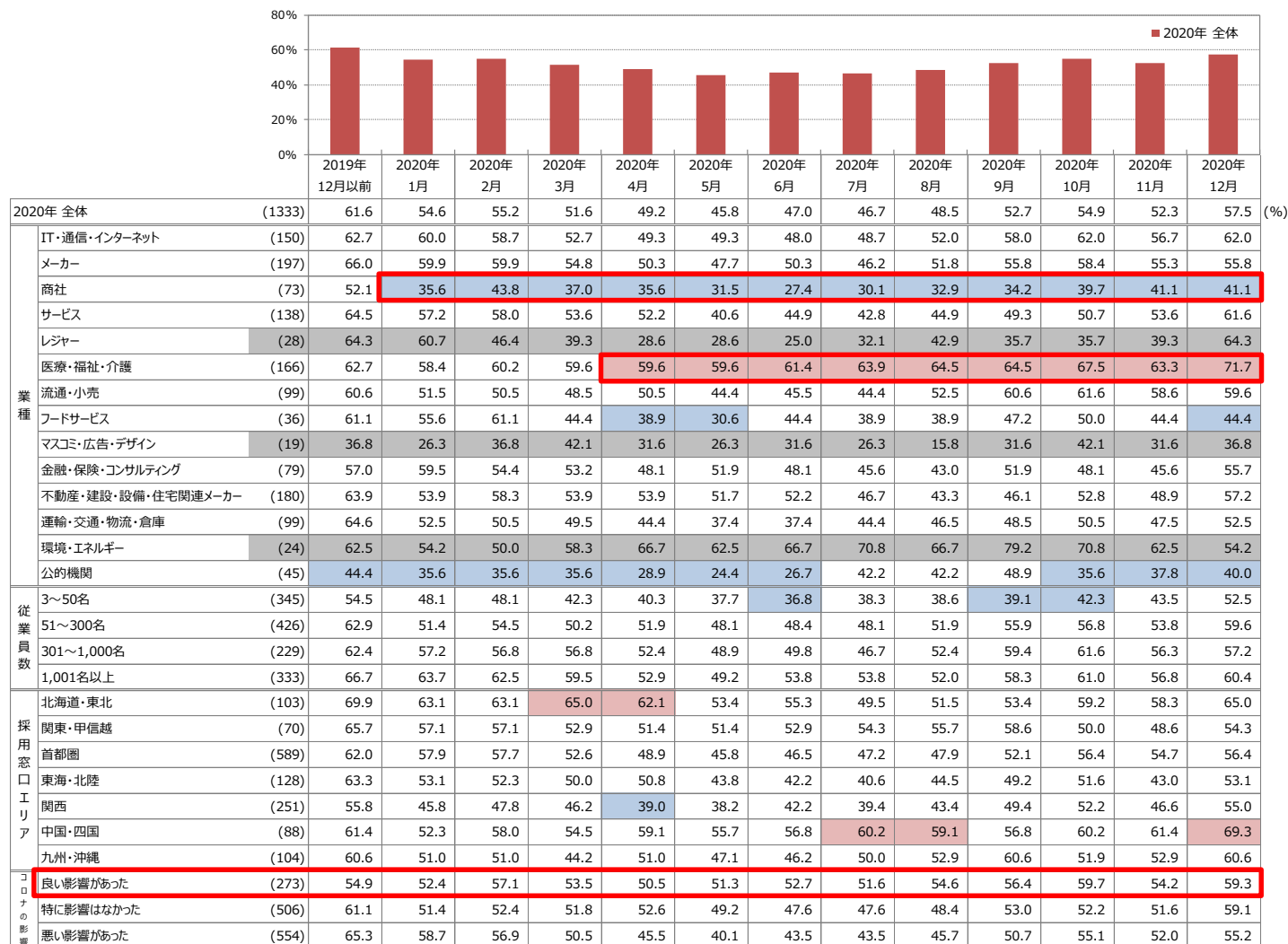
※2020年 全体 で降順ソート

※サンプル数が30s未満は参考値

1-4. 求人募集活動時期 (SC4)

- 2020年3月まで50%以上が求人募集を行っていたが、緊急事態宣言が発令した「2020年4月」より減少、もっとも減少したのは「2020年7月」で46.7%となった。
- 業種別に見ると「医療・福祉・介護」では、緊急事態宣言下でも宣言発令前と変わらない水準で求人募集活動を行っており、「2020年12月」がもっとも高く71.7%となった。
- 「商社」では、年間を通して求人募集活動を行っていた水準は低い、とくに2020年2月からは前月1月より16.5pt減少、その後「2020年12月」まで低い水準で推移している。
- 中途採用活動において新型コロナウイルスの影響の感じ方別でみると、「良い影響があった」とする企業ほど、年間を通じて求人募集活動が50%以上となっており、全体と比較しても緊急事態宣言下で求人募集活動を維持していた様子が分かる。

Q.中途社員の募集をしていた時期をいつでもお選びください。



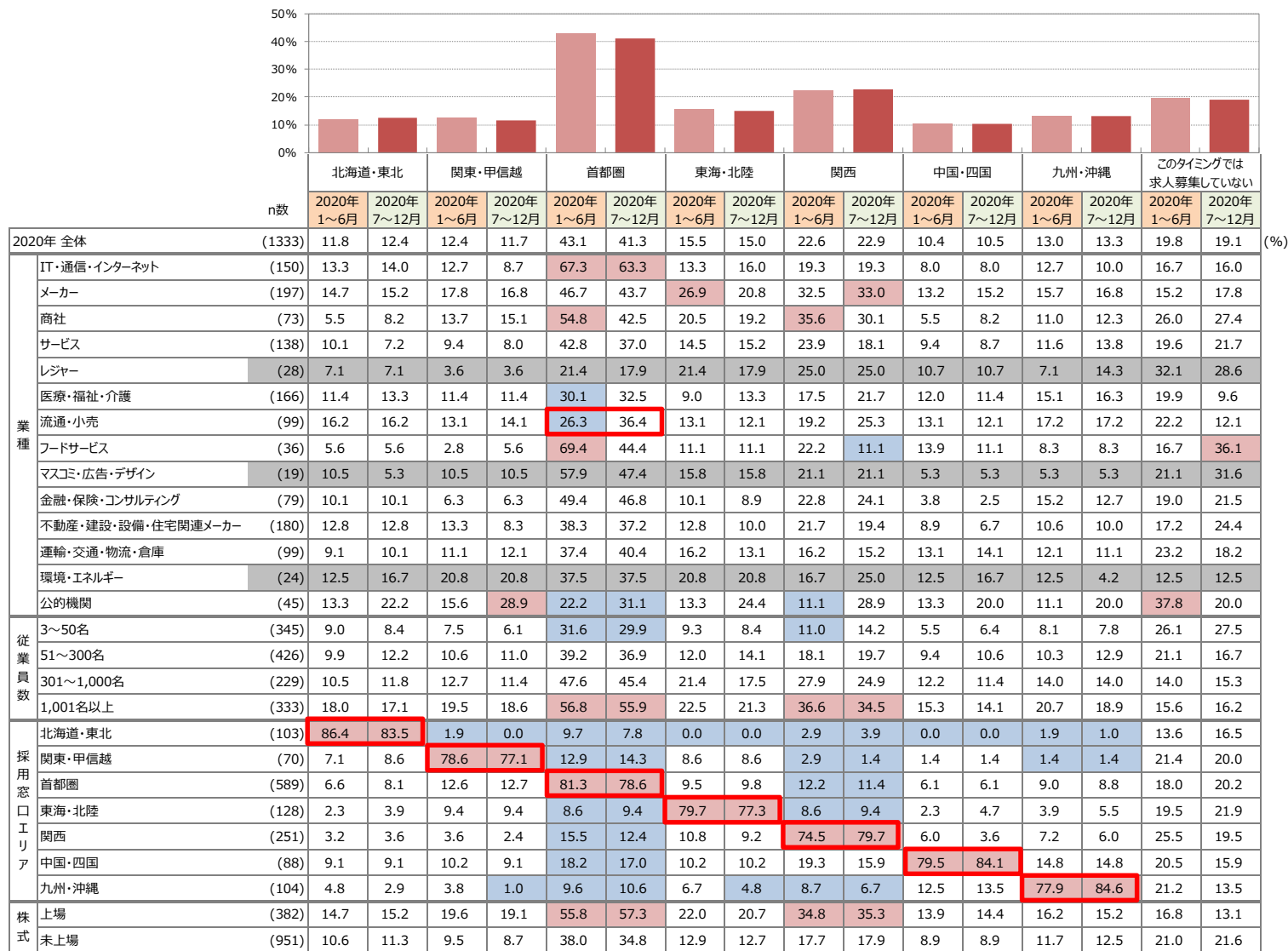
※サンプル数が30未満は参考値

■ : 全体より+10%以上 ■ : 全体より-10%以下

1-5. 求人募集した都道府県 (Q1)

- 採用窓口がある地域で採用を行った企業の割合は、1～6月と7～12月を比較すると、関西・中国・四国・九州・沖縄では5ポイント前後上昇。北海道・東北・関東・甲信越、首都圏、東海・北陸では3ポイント前後減少している。
- 業種別に見ると「流通・小売」の首都圏での募集が2020年1月～6月に比較して2020年7月～12月が10.1pt増加しており、下半期に求人募集が活発化したことが分かる。

Q.あなたの勤務地のある都道府県として、あてはまるものを一つだけお選びください。また、それぞれの時期ごとに求人募集をした都道府県をすべてお選びください。



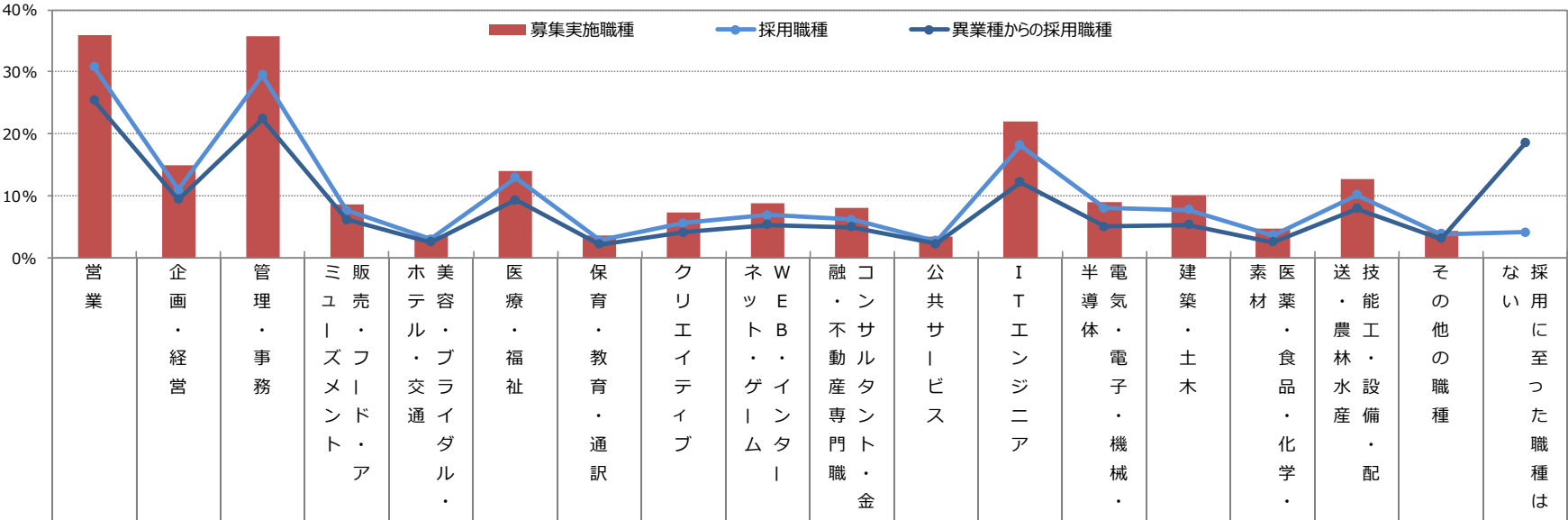
※サンプル数が30未満は参考値

■ : 全体より+10%以上 ■ : 全体より-10%以下

1-6. 中途採用募集を実施した職種・採用した職種（Q4:トレンド）

- 募集を実施した職種、採用した職種、異業種からの採用職種は、「営業」「管理・事務」で高く、募集では36%前後、採用では30%前後となっている。次いで、「ITエンジニア」が2割となっている。
- 募集を実施した職種は、「営業」（35.9%）、「管理・事務」（35.8%）、「ITエンジニア」（22.0%）がトップ3。
- 採用した職種も、「営業」（30.8%）、「管理・事務」（29.5%）、「ITエンジニア」（18.2%）がトップ3。
- 異業種からの採用職種も、「営業」（25.4%）、「管理・事務」（22.4%）、「ITエンジニア」（12.2%）がトップ3。

Q.直近1年間（2020年）にお勤めの会社で中途社員募集を実施した職種と、採用した職種、またその中で異業種から採用となった職種をいくつかお答えください。



募集実施職種	(1333)	35.9	14.9	35.8	8.6	3.7	14.1	3.6	7.3	8.9	8.0	3.5	22.0	9.1	10.1	4.8	12.8	4.4	0.0	(%)
採用職種	(1333)	30.8	11.0	29.5	7.7	3.0	13.0	2.8	5.6	6.9	6.2	2.7	18.2	8.0	7.8	3.7	10.2	3.9	4.1	
異業種からの採用職種	(1333)	25.4	9.4	22.4	6.2	2.6	9.3	2.2	4.1	5.3	5.0	2.3	12.2	5.1	5.3	2.6	7.9	3.1	18.5	

1-6-(1). 募集を実施した職種 (Q4:詳細)

- 業種別にみると、商社での「営業」が75.3%と突出して高い。公的機関では「管理・事務」が高く、64.4%となった。
- 反対に全体で募集実施が少なかった職種は「美容・ブライダル・ホテル・交通」「保育・教育・通訳」「公共サービス」で3%程度となった。
- 応募者満足度別にみると、「質・量とも満足」での募集を実施した職種は「企画・経営」で9.1pt、「ITエンジニア」で6.0pt全体に比べ高い。

Q.直近1年間（2020年）にお勤めの会社で中途社員募集を実施した職種と、採用した職種、またその中で異業種から採用となった職種をいくつか教えてください。

		営業	企画・経営	管理・事務	ミ販売・ブライダル・通訳	美容・ブライダル・通訳	医療・福祉	保育・教育・通訳	クリエイティブ	ネット・ゲーム	金融・不動産・専門職・金	公共サービス	ITエンジニア	半導体・電子・機械	建築・土木	素材・食品・化学	送・農・林・水産・配	技・能・工・設備	その他の職種
2020年 全体	(1333)	35.9	14.9	35.8	8.6	3.7	14.1	3.6	7.3	8.9	8.0	3.5	22.0	9.1	10.1	4.8	12.8	4.4	(%)
業 種	IT・通信・インターネット	(150)	31.3	16.0	27.3	2.7	1.3	0.7	11.3	22.7	7.3	2.0	79.3	4.0	2.0	0.0	4.0	0.7	
	メーカー	(197)	42.1	19.8	48.7	3.0	1.5	2.5	6.1	7.6	4.1	1.0	29.4	36.5	3.6	15.2	21.8	1.5	
	商社	(73)	75.3	19.2	46.6	6.8	1.4	2.7	4.1	9.6	5.5	2.7	17.8	11.0	2.7	2.7	4.1	6.8	
	サービス	(138)	36.2	14.5	34.1	7.2	5.8	3.6	8.7	6.5	8.0	4.3	2.2	14.5	2.9	0.0	2.2	8.0	12.3
	レジャー	(28)	35.7	14.3	28.6	35.7	35.7	10.7	10.7	14.3	3.6	3.6	14.3	3.6	7.1	3.6	10.7	0.0	
	医療・福祉・介護	(166)	7.8	6.6	18.7	3.0	0.6	93.4	3.6	1.8	1.8	1.2	4.8	1.2	1.2	4.8	1.2	0.6	
	流通・小売	(99)	47.5	17.2	30.3	32.3	2.0	4.0	2.0	11.1	6.1	4.0	1.0	16.2	3.0	1.0	2.0	9.1	5.1
	フードサービス	(36)	33.3	19.4	38.9	69.4	13.9	11.1	13.9	16.7	13.9	13.9	16.7	11.1	11.1	16.7	13.9	2.8	
	マスコミ・広告・デザイン	(19)	36.8	10.5	21.1	5.3	0.0	0.0	63.2	26.3	5.3	0.0	15.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	金融・保険・コンサルティング	(79)	58.2	20.3	46.8	6.3	1.3	2.5	3.8	10.1	34.2	5.1	15.2	0.0	2.5	2.5	0.0	2.5	
	不動産・建設・設備・住宅関連メーカー	(180)	38.3	11.1	31.1	3.3	1.7	2.2	1.7	2.8	5.0	16.1	1.1	6.1	5.0	50.6	2.2	23.3	1.1
	運輸・交通・物流・倉庫	(99)	23.2	12.1	42.4	2.0	10.1	2.0	4.0	2.0	3.0	2.0	9.1	3.0	6.1	3.0	30.3	19.2	
	環境・エネルギー	(24)	37.5	8.3	33.3	0.0	0.0	4.2	4.2	12.5	12.5	4.2	12.5	20.8	12.5	41.7	0.0	37.5	8.3
	公的機関	(45)	17.8	22.2	64.4	6.7	6.7	8.9	8.9	13.3	11.1	6.7	35.6	20.0	13.3	11.1	6.7	15.6	2.2
従 業 員 数	3～50名	(345)	27.2	4.3	22.0	5.8	2.0	13.3	3.2	4.3	2.6	6.7	0.9	13.0	3.8	12.8	2.9	11.3	6.1
	51～300名	(426)	37.6	11.5	32.9	11.0	5.2	18.5	3.5	5.9	6.8	6.1	4.2	16.2	8.2	10.3	5.4	14.8	5.2
	301～1,000名	(229)	42.8	20.5	45.9	11.4	3.1	10.9	4.4	9.6	13.1	6.1	3.5	27.5	7.9	5.7	3.5	8.7	3.1
	1,001名以上	(333)	38.1	26.1	46.8	6.3	3.9	11.4	3.6	10.5	15.0	12.9	5.1	34.8	16.5	10.2	6.9	14.4	2.7
採 用 窓 口 エ リ ア	北海道・東北	(103)	33.0	11.7	34.0	9.7	3.9	14.6	6.8	4.9	3.9	3.9	4.9	17.5	2.9	18.4	1.9	12.6	2.9
	関東・甲信越	(70)	22.9	10.0	32.9	11.4	10.0	21.4	7.1	5.7	8.6	7.1	5.7	14.3	18.6	20.0	11.4	15.7	8.6
	首都圏	(589)	38.0	16.3	40.7	8.0	2.9	9.0	3.4	9.2	9.5	9.2	2.4	26.7	8.1	7.5	4.8	11.5	3.4
	東海・北陸	(128)	36.7	10.9	31.3	7.8	1.6	14.8	0.8	7.0	10.2	4.7	3.9	21.1	10.2	8.6	4.7	13.3	7.0
	関西	(251)	41.0	18.3	34.7	8.4	4.4	16.3	3.6	6.0	8.8	8.4	4.4	21.1	10.4	10.4	4.8	10.4	4.8
	中国・四国	(88)	29.5	12.5	31.8	9.1	4.5	25.0	4.5	4.5	10.2	10.2	5.7	17.0	11.4	13.6	5.7	19.3	6.8
応 募 者 満 足 度	九州・沖縄	(104)	27.9	11.5	23.1	9.6	3.8	22.1	1.9	5.8	7.7	6.7	1.9	12.5	7.7	8.7	2.9	17.3	2.9
	質・量とも満足	(225)	40.9	24.0	38.2	9.8	6.2	14.7	6.2	11.1	12.4	11.6	6.2	28.0	12.4	9.3	5.8	15.1	2.2
	質のみ満足	(322)	31.7	16.5	37.3	6.5	3.1	11.5	2.5	9.6	12.7	6.8	3.7	24.8	12.4	8.4	5.3	11.8	3.1
	量のみ満足	(377)	38.2	11.9	38.5	9.5	3.2	13.3	4.0	6.1	8.0	9.5	2.9	18.8	8.0	10.1	4.0	10.1	4.0
	質・量とも不満	(405)	34.8	11.4	31.1	8.6	3.0	16.8	2.7	4.4	4.7	5.4	2.2	19.5	5.7	11.6	4.7	14.6	7.2

※サンプル数が30未満は参考値

■：全体より+10%以上 ■：全体より-10%以下

1-6-(2). 募集を実施した中で採用した職種 (Q4:詳細)

- 業種別にみると、募集同様、商社・金融・保険・コンサルティングで「営業」が高く、公的機関では「管理・事務」が高い。
- 採用者満足度別にみると、「質・量ともに満足」では、採用した職種「企画・経営」が全体に比べ6.0pt高い。

Q.直近1年間（2020年）にお勤めの会社で中途社員募集を実施した職種と、採用した職種、またその中で異業種から採用となった職種をいくつかお答えください。

		営業	企画・経営	管理・事務	ミ販売・フズ・メンド・ア	ホ美容・ブラダ・通	医療・福祉	保育・教育・通訳	クリエイティブ	ネット・ゲーム・インタ	融・不・動・産・専・門・職・金	公・共・サ・ー・ビ・ス	I・T・エ・ン・ジ・ニ・ア	半・導・体・電・子・機・械・	建・築・土・木	素・材・薬・食・品・化・学・	送・能・工・農・林・水・産・備・配	そ・の・他・の・職・種	な・採・用・に・至・っ・た・職・種・は	
2020年 全体	(1333)	30.8	11.0	29.5	7.7	3.0	13.0	2.8	5.6	6.9	6.2	2.7	18.2	8.0	7.8	3.7	10.2	3.9	4.1	(%)
業 種	IT・通信・インターネット	(150)	28.0	12.7	22.7	0.7	1.3	0.0	0.7	8.7	18.7	4.7	1.3	68.7	3.3	1.3	0.0	3.3	0.7	2.7
	メーカー	(197)	36.0	17.3	40.6	3.0	1.5	1.0	1.5	4.1	7.1	3.0	1.0	26.9	35.5	2.0	12.2	18.3	1.5	0.5
	商社	(73)	65.8	13.7	34.2	6.8	1.4	1.4	1.4	2.7	9.6	4.1	0.0	12.3	8.2	0.0	2.7	1.4	5.5	6.8
	サービス	(138)	32.6	11.6	29.7	7.2	5.8	2.2	6.5	2.9	5.1	2.9	2.2	11.6	2.9	0.0	2.2	8.0	10.9	5.8
	レジャー	(28)	25.0	3.6	7.1	32.1	28.6	0.0	7.1	10.7	7.1	0.0	0.0	10.7	0.0	3.6	0.0	3.6	0.0	10.7
	医療・福祉・介護	(166)	7.8	4.2	16.3	2.4	0.6	91.0	3.6	1.2	1.8	1.2	1.2	3.6	1.2	0.6	3.6	1.2	0.6	3.0
	流通・小売	(99)	41.4	15.2	26.3	29.3	1.0	3.0	2.0	11.1	6.1	3.0	1.0	9.1	2.0	1.0	2.0	7.1	4.0	6.1
	フードサービス	(36)	33.3	13.9	19.4	69.4	13.9	11.1	13.9	11.1	11.1	11.1	11.1	8.3	8.3	13.9	11.1	2.8	0.0	
	マスコミ・広告・デザイン	(19)	26.3	10.5	15.8	5.3	0.0	0.0	0.0	57.9	10.5	5.3	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	金融・保険・コンサルティング	(79)	50.6	15.2	39.2	5.1	0.0	1.3	1.3	2.5	7.6	27.8	3.8	12.7	0.0	1.3	1.3	0.0	2.5	3.8
	不動産・建設・設備・住宅関連メーカー	(180)	30.6	6.7	25.6	2.8	0.0	1.7	0.0	1.7	3.9	14.4	0.6	3.3	2.8	42.2	1.1	16.1	0.6	8.3
	運輸・交通・物流・倉庫	(99)	19.2	7.1	38.4	1.0	10.1	2.0	2.0	4.0	1.0	2.0	2.0	8.1	3.0	5.1	2.0	29.3	17.2	3.0
	環境・エネルギー	(24)	29.2	4.2	29.2	0.0	0.0	4.2	4.2	12.5	8.3	0.0	12.5	16.7	4.2	33.3	0.0	29.2	8.3	4.2
	公的機関	(45)	13.3	13.3	57.8	4.4	2.2	4.4	8.9	8.9	6.7	4.4	28.9	20.0	11.1	4.4	4.4	8.9	2.2	0.0
従 業 員 数	3～50名	(345)	19.1	2.9	15.4	4.9	1.4	12.5	2.6	3.2	1.4	5.2	0.6	9.3	3.5	9.6	1.7	8.7	4.9	10.4
	51～300名	(426)	31.7	6.8	24.4	10.6	4.5	17.1	3.1	3.8	4.7	4.9	3.1	12.9	6.6	8.0	4.2	11.3	4.7	3.5
	301～1,000名	(229)	39.7	15.7	42.8	10.0	2.6	10.0	3.1	9.2	10.5	3.9	2.6	23.1	7.4	4.4	2.6	7.4	3.1	0.4
	1,001名以上	(333)	35.7	21.6	41.4	5.1	3.0	10.2	2.4	8.1	12.9	10.2	4.5	30.6	14.7	8.1	5.7	12.3	2.4	0.6
採 用 窓 口 エ リ ア	北海道・東北	(103)	28.2	7.8	25.2	8.7	3.9	14.6	4.9	3.9	3.9	2.9	2.9	13.6	2.9	15.5	1.0	9.7	2.9	2.9
	関東・甲信越	(70)	15.7	5.7	24.3	8.6	7.1	14.3	5.7	2.9	7.1	4.3	2.9	11.4	15.7	12.9	8.6	10.0	7.1	8.6
	首都圏	(589)	34.0	12.2	34.6	7.6	2.5	8.1	2.7	7.6	7.5	7.8	2.2	21.9	7.1	6.3	3.4	9.7	3.2	2.0
	東海・北陸	(128)	32.0	7.0	24.2	3.9	1.6	14.1	0.8	5.5	7.8	3.9	3.1	16.4	10.2	7.8	4.7	10.2	6.3	5.5
	関西	(251)	34.7	15.5	29.5	8.4	2.8	15.1	2.4	4.0	6.8	6.0	3.6	18.7	8.4	7.2	3.6	9.2	4.8	6.0
	中国・四国	(88)	22.7	5.7	25.0	9.1	4.5	25.0	3.4	2.3	6.8	8.0	3.4	13.6	9.1	6.8	4.5	13.6	2.3	8.0
採 用 者 満 足 度	九州・沖縄	(104)	22.1	9.6	18.3	7.7	2.9	21.2	1.9	4.8	5.8	2.9	1.9	10.6	7.7	7.7	2.9	13.5	2.9	3.8
	質・量とも満足	(306)	34.6	17.0	34.3	6.5	3.6	12.1	4.2	8.2	8.8	7.5	2.9	21.2	8.8	6.2	3.6	9.2	3.6	1.3
	質のみ満足	(407)	30.0	12.0	32.7	8.6	2.7	10.3	1.7	5.9	7.6	5.4	2.5	23.3	10.8	8.1	3.2	10.8	3.7	0.5
	量のみ満足	(293)	31.4	8.2	33.1	8.9	3.1	14.0	3.8	5.5	7.5	8.2	3.8	12.6	6.1	9.2	4.1	13.0	3.8	0.7
	質・量とも不満	(250)	34.8	8.0	22.8	7.2	3.2	18.4	2.4	3.6	4.8	4.4	2.0	15.2	6.0	10.0	4.8	9.6	4.8	2.4

※ サンプル数が30s未満は参考値

■ : 全体より+10%以上 ■ : 全体より-10%以下

1-6-(3). 採用した中で異業種からの採用となった職種 (Q4:詳細)

- 企業規模が大きい会社で、「管理・事務」「ITエンジニア」の割合が高い。
- 採用者満足度別では、「質・量ともに満足」で採用した職種と同様に異業種からの採用職種も「企画・経営」が全体に比べ6.0pt高い。

Q.直近1年間（2020年）にお勤めの会社で中途社員募集を実施した職種と、採用した職種、またその中で異業種から採用となった職種をいくつかお答えください。

		営業	企画・経営	管理・事務	ミ販売・フーズ・メイド・ア	ホ美容・ブラインド・通	医療・福祉	保育・教育・通訳	クリエイティブ	ネット・ゲーム・インターネット	金融・不動産・専門職・金	公共サービス	ITエンジニア	半導体・電子・機械	建築・土木	素材・薬・食品・化学	送・能工・農林・水産・設備・配	その他の職種	な採用に至った職種は	
2020年 全体	(1333)	25.4	9.4	22.4	6.2	2.6	9.3	2.2	4.1	5.3	5.0	2.3	12.2	5.1	5.3	2.6	7.9	3.1	18.5	(%)
業 種	IT・通信・インターネット	(150)	22.7	10.7	15.3	0.7	0.7	0.0	0.7	5.3	11.3	3.3	1.3	38.7	2.7	0.7	0.0	2.7	0.7	24.7
	メーカー	(197)	27.9	15.2	32.0	2.5	1.5	0.5	1.5	2.5	6.6	3.0	1.0	20.3	22.3	2.0	7.1	14.7	1.0	12.7
	商社	(73)	53.4	11.0	24.7	4.1	1.4	1.4	0.0	2.7	8.2	4.1	0.0	11.0	4.1	0.0	1.4	1.4	2.7	19.2
	サービス	(138)	29.0	10.1	21.7	5.8	5.1	0.7	3.6	2.2	4.3	1.4	2.2	5.8	2.2	0.0	1.4	6.5	9.4	15.2
	レジャー	(28)	10.7	3.6	3.6	25.0	25.0	0.0	7.1	10.7	3.6	0.0	0.0	10.7	0.0	3.6	0.0	3.6	0.0	25.0
	医療・福祉・介護	(166)	6.6	3.6	13.3	2.4	0.6	65.1	1.8	1.2	1.8	1.2	1.2	3.6	1.2	0.6	3.6	1.2	0.6	22.3
	流通・小売	(99)	35.4	12.1	17.2	24.2	1.0	1.0	2.0	8.1	6.1	3.0	1.0	6.1	1.0	1.0	2.0	5.1	3.0	13.1
	フードサービス	(36)	33.3	13.9	16.7	55.6	11.1	11.1	13.9	13.9	11.1	11.1	11.1	8.3	8.3	11.1	11.1	2.8	13.9	
	マスコミ・広告・デザイン	(19)	21.1	10.5	10.5	5.3	0.0	0.0	0.0	42.1	5.3	5.3	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8
	金融・保険・コンサルティング	(79)	43.0	12.7	30.4	3.8	0.0	1.3	1.3	0.0	7.6	22.8	1.3	8.9	0.0	0.0	1.3	0.0	2.5	15.2
	不動産・建設・設備・住宅関連メーカー	(180)	26.7	5.6	19.4	1.7	0.0	1.7	0.0	1.1	1.7	10.0	0.6	2.8	1.1	26.1	0.6	10.0	0.6	25.6
	運輸・交通・物流・倉庫	(99)	15.2	6.1	29.3	1.0	10.1	2.0	2.0	3.0	1.0	2.0	2.0	6.1	1.0	5.1	2.0	24.2	12.1	16.2
	環境・エネルギー	(24)	20.8	4.2	25.0	0.0	0.0	4.2	4.2	12.5	4.2	0.0	8.3	12.5	4.2	25.0	0.0	20.8	8.3	12.5
	公的機関	(45)	8.9	8.9	48.9	4.4	0.0	2.2	8.9	6.7	6.7	4.4	22.2	13.3	8.9	2.2	4.4	6.7	2.2	15.6
従 業 員 数	3～50名	(345)	15.4	2.9	11.0	3.8	1.4	8.4	1.2	2.3	0.9	4.3	0.0	5.5	1.7	7.2	1.2	6.7	3.5	30.7
	51～300名	(426)	25.1	5.2	17.4	8.0	3.8	11.5	3.1	3.5	3.3	3.8	2.8	7.3	3.5	5.4	2.6	8.7	3.8	21.6
	301～1,000名	(229)	33.6	14.0	33.2	8.7	1.7	8.7	1.7	7.0	9.2	3.1	2.2	15.7	5.7	2.6	1.3	5.2	2.6	8.3
	1,001名以上	(333)	30.6	18.3	33.0	4.5	3.0	7.8	2.4	4.8	9.9	8.4	3.9	22.8	10.2	4.8	5.1	9.9	2.1	8.7
採 用 窓 口 エ リ ア	北海道・東北	(103)	22.3	4.9	19.4	6.8	3.9	10.7	4.9	1.9	3.9	1.9	2.9	9.7	1.9	9.7	1.0	7.8	1.9	19.4
	関東・甲信越	(70)	12.9	5.7	20.0	8.6	5.7	5.7	5.7	2.9	5.7	4.3	2.9	8.6	14.3	8.6	8.6	7.1	4.3	24.3
	首都圏	(589)	28.9	10.2	26.1	5.9	2.0	5.9	1.9	5.6	6.1	7.0	1.7	12.9	4.1	4.2	2.0	7.6	2.9	16.5
	東海・北陸	(128)	25.8	6.3	18.8	3.9	1.6	11.7	0.8	3.9	4.7	3.9	3.1	10.9	9.4	7.0	2.3	7.0	4.7	18.0
	関西	(251)	27.1	13.9	22.3	6.0	2.4	11.6	2.0	2.8	5.6	3.6	2.4	16.3	5.2	5.2	2.8	7.2	3.6	17.9
	中国・四国	(88)	19.3	5.7	21.6	8.0	4.5	14.8	2.3	2.3	4.5	4.5	3.4	11.4	3.4	4.5	3.4	9.1	1.1	25.0
採 用 者 満 足 度	九州・沖縄	(104)	18.3	7.7	10.6	6.7	2.9	16.3	1.0	3.8	2.9	1.9	1.9	4.8	3.8	2.9	2.9	11.5	2.9	21.2
	質・量とも満足	(306)	28.8	15.4	28.1	5.2	2.6	7.8	2.6	6.5	7.2	6.5	2.6	16.0	5.2	4.2	2.9	7.2	2.0	19.0
	質のみ満足	(407)	22.9	9.8	22.6	6.4	2.5	7.1	1.5	3.7	5.4	3.7	2.0	16.0	6.9	4.9	2.0	8.1	3.4	14.7
	量のみ満足	(293)	29.4	7.2	25.6	7.8	3.1	11.9	3.8	4.1	6.5	6.8	3.4	8.5	4.8	5.5	3.1	10.6	2.7	11.3
	質・量とも不満	(250)	27.6	6.0	17.6	6.0	2.8	13.6	1.6	2.8	3.2	3.6	1.6	7.2	3.6	8.4	3.6	7.2	4.0	16.8

※サンプル数が30s未満は参考値

■：全体より+10%以上 ■：全体より-10%以下

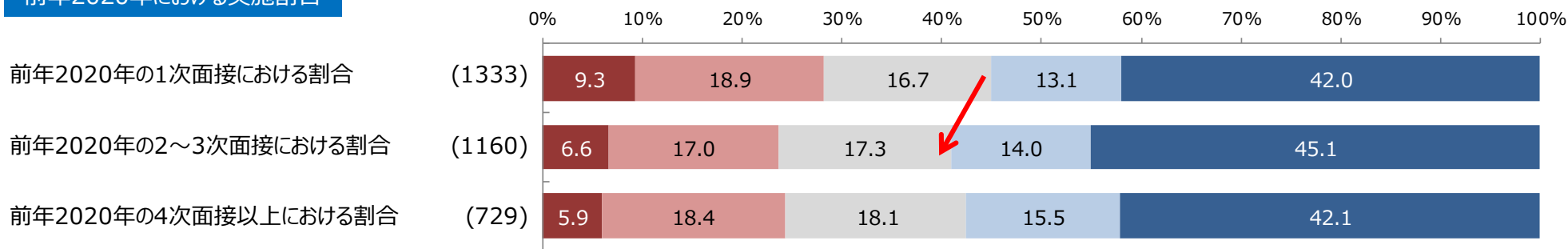
1-7. 採用面接の実施方法 (Q5:トレンド)

- 1次面接では「100%WEBのみ（非対面）」を含め3割弱がWEB面接を中心に行う傾向、反対に「100%対面のみ」を含め対面中心で行う傾向は5割を超える。
- 2～3次面接は、1次面接以上にWEB面接の実施割合が減少し、対面での面接割合が高くなる。
- 今後の意向も、1次面接と同傾向だが、「WEB50%、対面50%程度の割合」が23.9%に増加している。
- 前年2020年の面接選考回数別に、今後の意向を見ると、「2020年 面接1回で選考終了グループ」は「100%対面」が67.6%、「2020年 面接4回以上の選考をしたグループ」では24.6%となり、面接選考の回数が少ないほど対面での面接が中心となり、反対に回数が多いほどWEB面接の実施割合が高くなる。

Q.前年（2020年）の採用面接について、WEBと対面での面接はどのように行いましたか。また今年2021年はどのようにしようと考えていますか。それぞれお答えください。

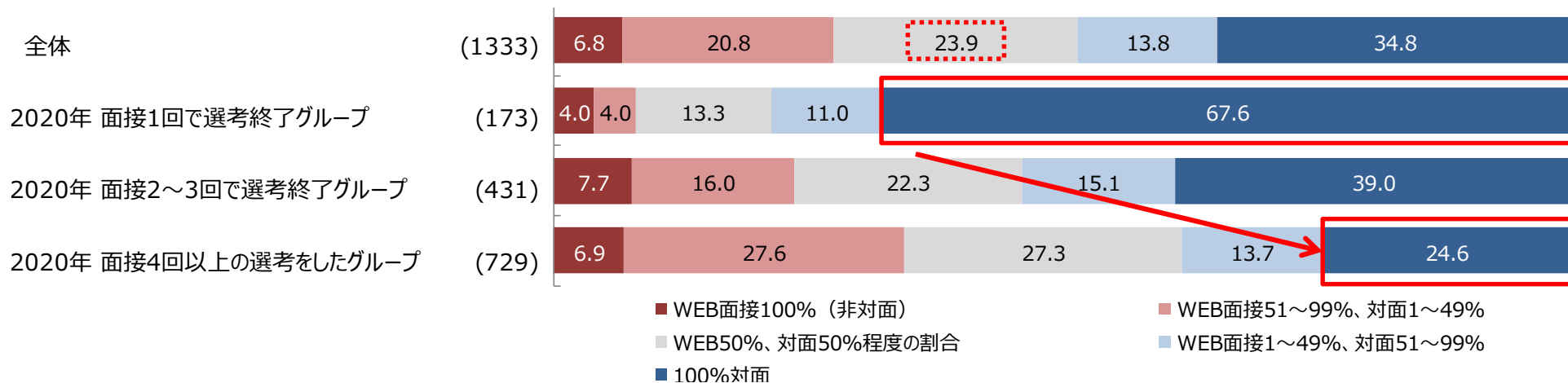
【ベース：各段階の面接を実施した人（2次面接以降を実施していない人はそれぞれ除外）】

前年2020年における実施割合



今後2021年の面接全体における実施割合意向

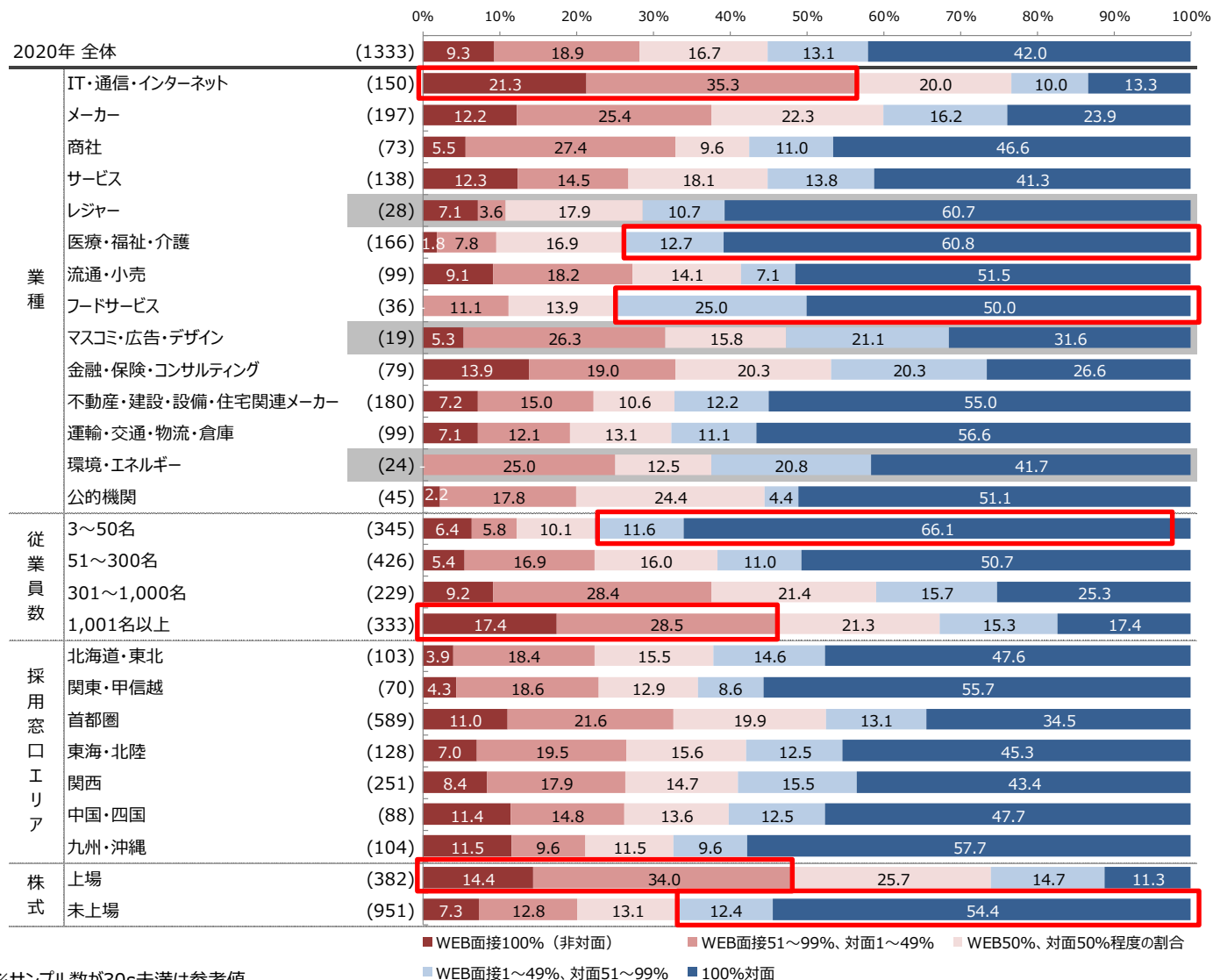
※2020年の面接実施回数別に集計し比較している



1-7-(1). 1次面接における実施割合 (Q5:詳細)

- 1次面接では、「100%WEBのみ（非対面）」が9.3%、「WEB50%、対面50%程度の割合」が16.7%、「100%対面のみ」が42.0%。
- IT・通信・インターネット、従業員数1,001名以上、上場企業では「WEB面接」の割合が高く、医療・福祉・介護、フードサービス、従業員数3～50名、未上場企業では「対面面接」の割合が高い。

Q5.前年（2020年）の採用面接について、WEBと対面での面接はどのように行いましたか。また今年2021年はどのようにしようと考えていますか。それぞれお答えください。

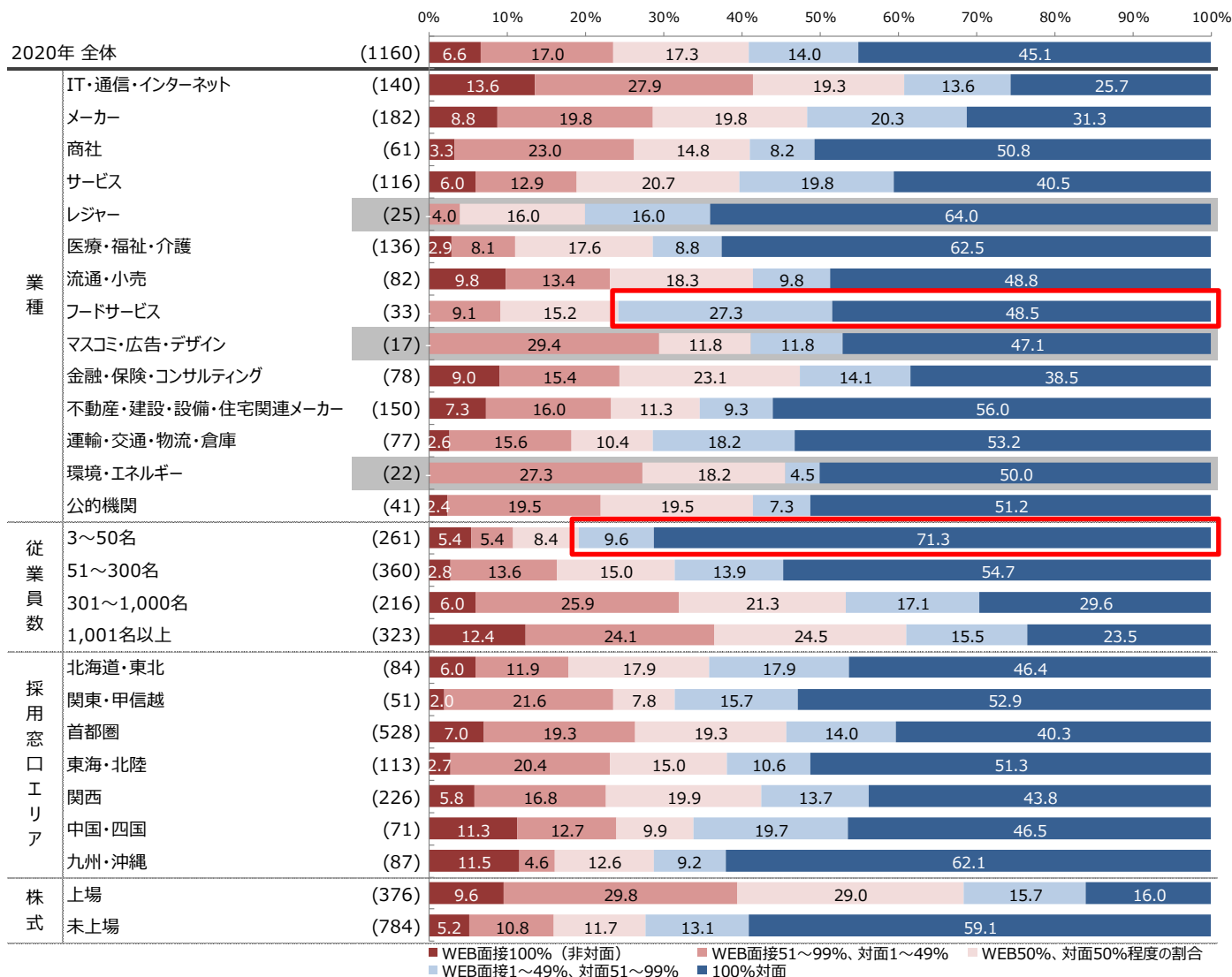


※サンプル数が30s未満は参考値

1-7-(2). 2～3次面接における実施割合 (Q5:詳細)

- 2～3次面接では、「100%WEBのみ（非対面）」が5.8%、「WEB50%、対面50%」が15.1%、「100%対面のみ」が39.2%。
- 1次面接よりも「対面面接」の割合が高くなり、特にフードサービス、従業員数3～50名で高い。

Q.前年（2020年）の採用面接について、WEBと対面での面接はどのように行いましたか。また今年2021年はどのようにしようと考えていますか。それぞれお答えください。

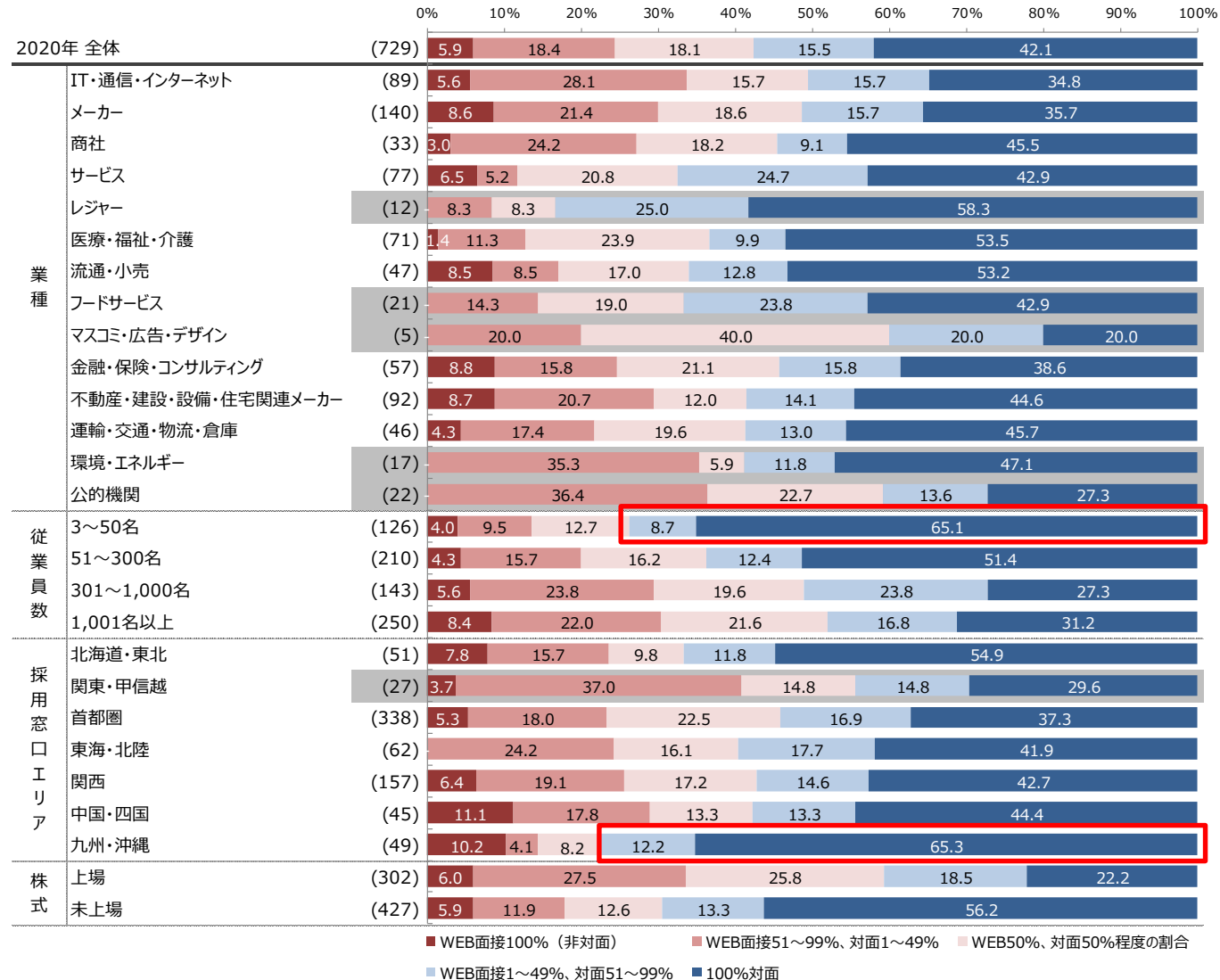


※サンプル数が30未満は参考値

1-7-(3). 4次面接以降における実施割合 (Q5:詳細)

- 4次面接以上では、「100%WEBのみ（非対面）」が5.9%、「WEB50%、対面50%」が18.1%、「100%対面のみ」が42.1%。
- 2～3次面接よりも「対面面接」の割合が高くなり、特に従業員数3～50名、九州・沖縄で高い。

Q.前年（2020年）の採用面接について、WEBと対面での面接はどのように行いましたか。また今年2021年はどのようにしようと考えていますか。それぞれお答えください。

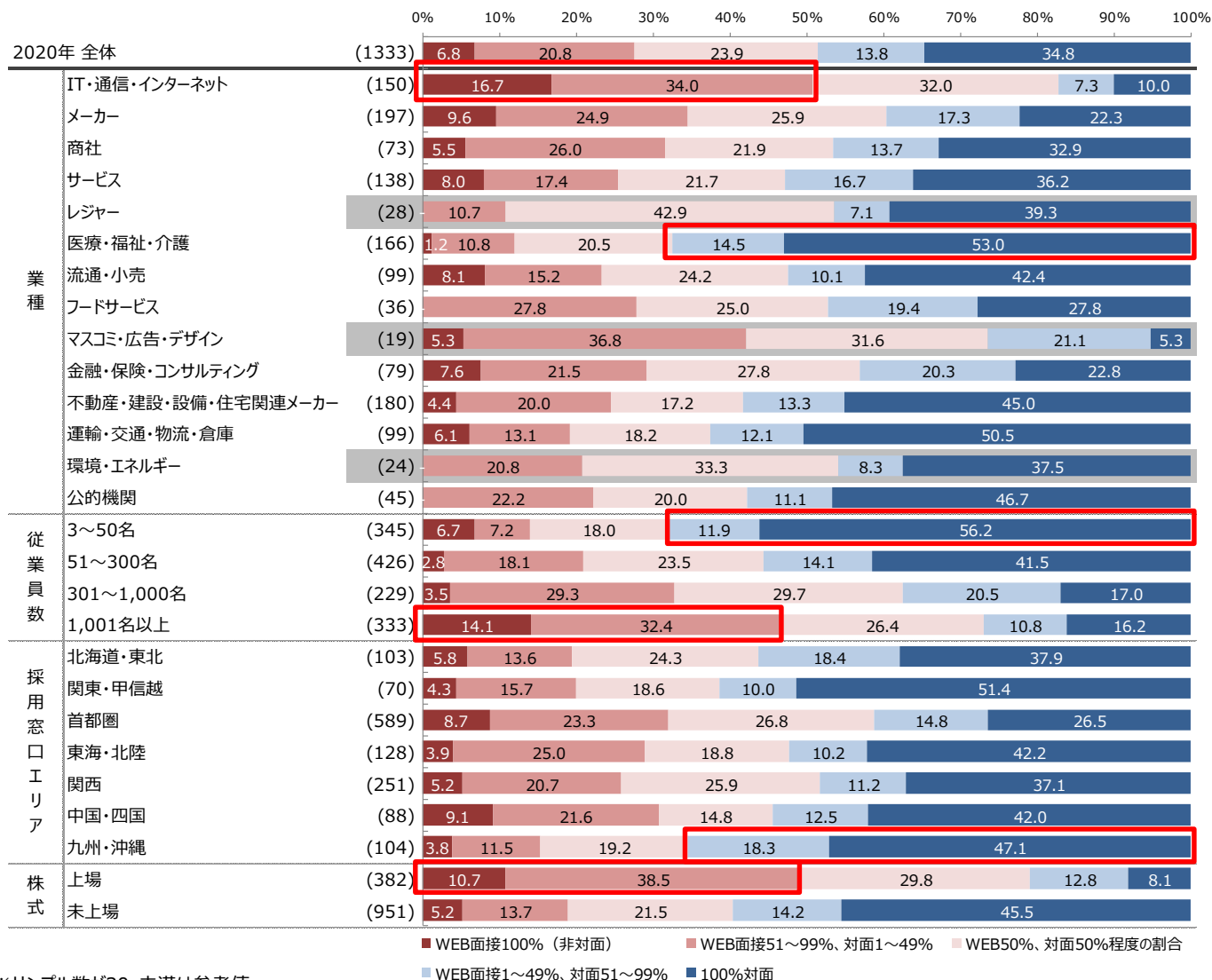


※サンプル数が30s未満は参考値

1-7-(4). 今後2021年以降の面接全体における実施割合 (Q5:詳細)

- 今後の割合は、「100%WEBのみ（非対面）」が6.3%、「WEB50%、対面50%」が23.9%、「100%対面のみ」が34.8%。
- IT・通信・インターネット、従業員数1,001名以上、上場企業では「WEB面接」の割合が高く5割前後、医療・福祉・介護、従業員数3～50名、九州・沖縄では「対面面接」の割合が7割弱と高い。

Q.前年（2020年）の採用面接について、WEBと対面での面接はどのように行いましたか。また今年2021年はどのようにしようと考えていますか。それぞれお答えください。



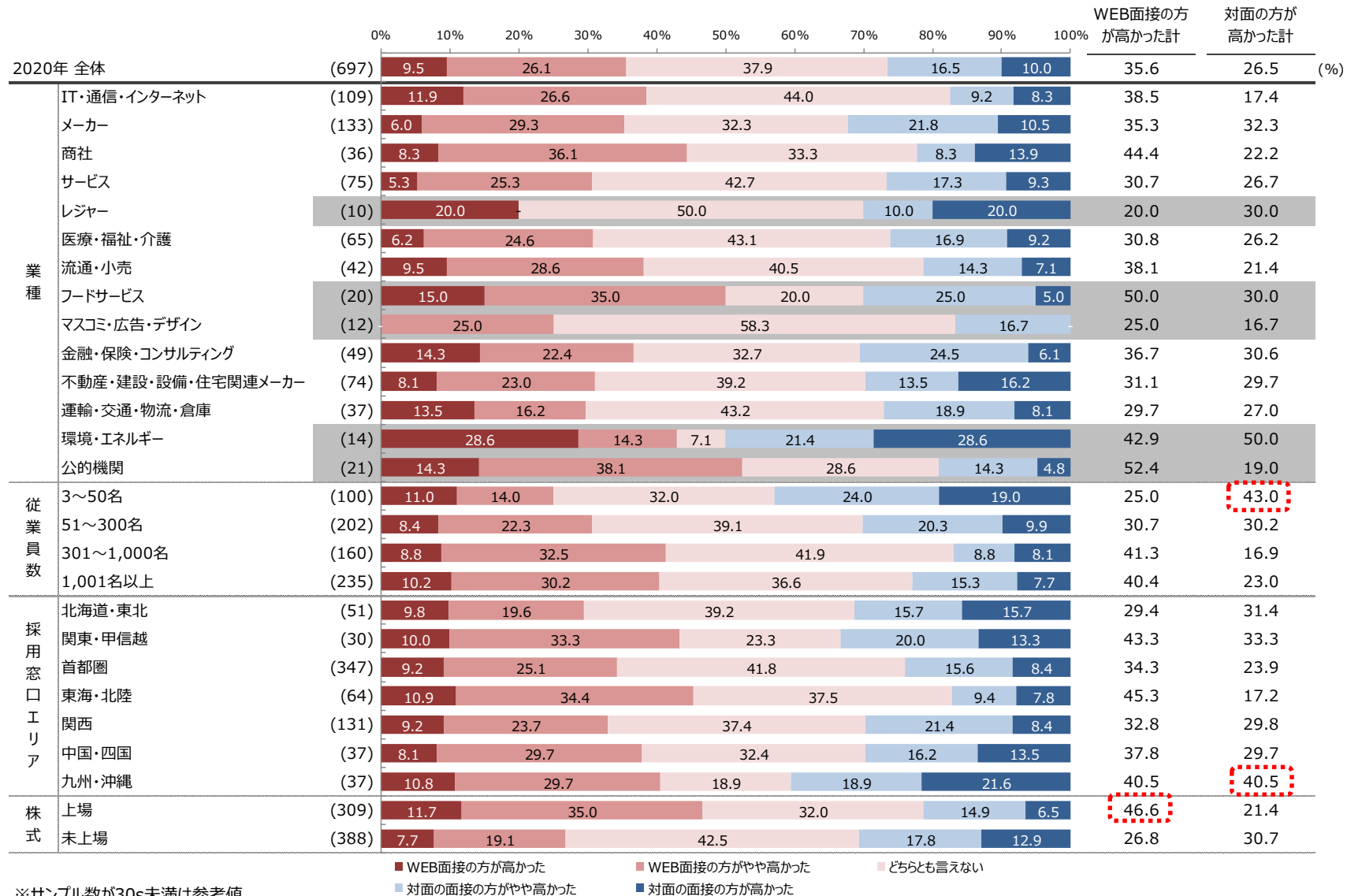
※サンプル数が30未満は参考値

1-8. 面接手法の違いによる面接通過率 (Q6)

- 面接の通過率は、全体で「WEB面接の方が高かった」計が35.6%、「対面の方が高かった」計が26.5%で、「WEB面接」の方が通過率が良かったといえる。
- 上場は「WEB面接の方が高かった」計の全体値を10ポイント以上上回り、従業員数3～50名、九州・沖縄は「対面の方が高かった」計の全体値を10ポイント以上上回る。

Q6.対面とWEBの面接両方実施した方にお聞きます。対面の面接とWEB面接は、どちらの方が面接の通過率が高かったと感じていますか。

【ベース：面接をWEBと対面両方で行った人】



WEB面接の方が高かった

【2020年 面接1回で選考終了グループ】

・「コロナ感染防止のため」

（IT・通信・インターネット、従業員規模3～50名）

・「評価が甘くなる」

（医療・福祉・介護、従業員規模1,001名以上）

【2020年 面接2～3回で選考終了グループ】

・「落ち着いて話せる為、面接内容が良かった」

（メーカー、従業員規模301～1,000名）

・「判断基準が下がるため」

（IT・通信・インターネット、従業員規模3～50名）

・「WEB面接でも言動や態度で人となりはわかる部分もあるから」

（医療・福祉・介護、従業員規模1,001名以上）

【2020年 4回以上の選考をしたグループ】

・「面接辞退者が少なかった」

（医療・福祉・介護、従業員規模1,001名以上）

・「優秀な人物がweb面接の方に多かったため」

（商社、従業員規模51～300名）

・「事前準備にかかる時間も削減され、面接まで通る方が多かった」

（サービス、従業員規模3～50名）

対面面接の方が高かった

【2020年 面接1回で選考終了グループ】

・「会ってから見えてくるものがあるから」

（メーカー、従業員規模3～50名）

・「人となりが見えるから」

（商社、従業員規模51～300名）

【2020年 面接2～3回で選考終了グループ】

・「人物評価がしやすいので信頼性が高い」

（商社、従業員規模1,001名以上）

・「お互いの会話のキャッチボールがスムーズに行く」

（金融・保険・コンサルティング、従業員規模3～50名）

・「採用者をWEBで絞込み、最終的な判定は対面で行ったから」

（サービス、従業員規模301～1,000名）

【2020年 4回以上の選考をしたグループ】

・「真剣みが伝わった」

（金融・保険・コンサルティング、従業員規模1,001名以上）

・「それなりの人に絞って対面式をしてるから」

（メーカー、従業員規模1,001名以上）

・「面接に来るということで意欲が伺える部分がある」

（運輸・交通・物流・倉庫、従業員規模51～300名）

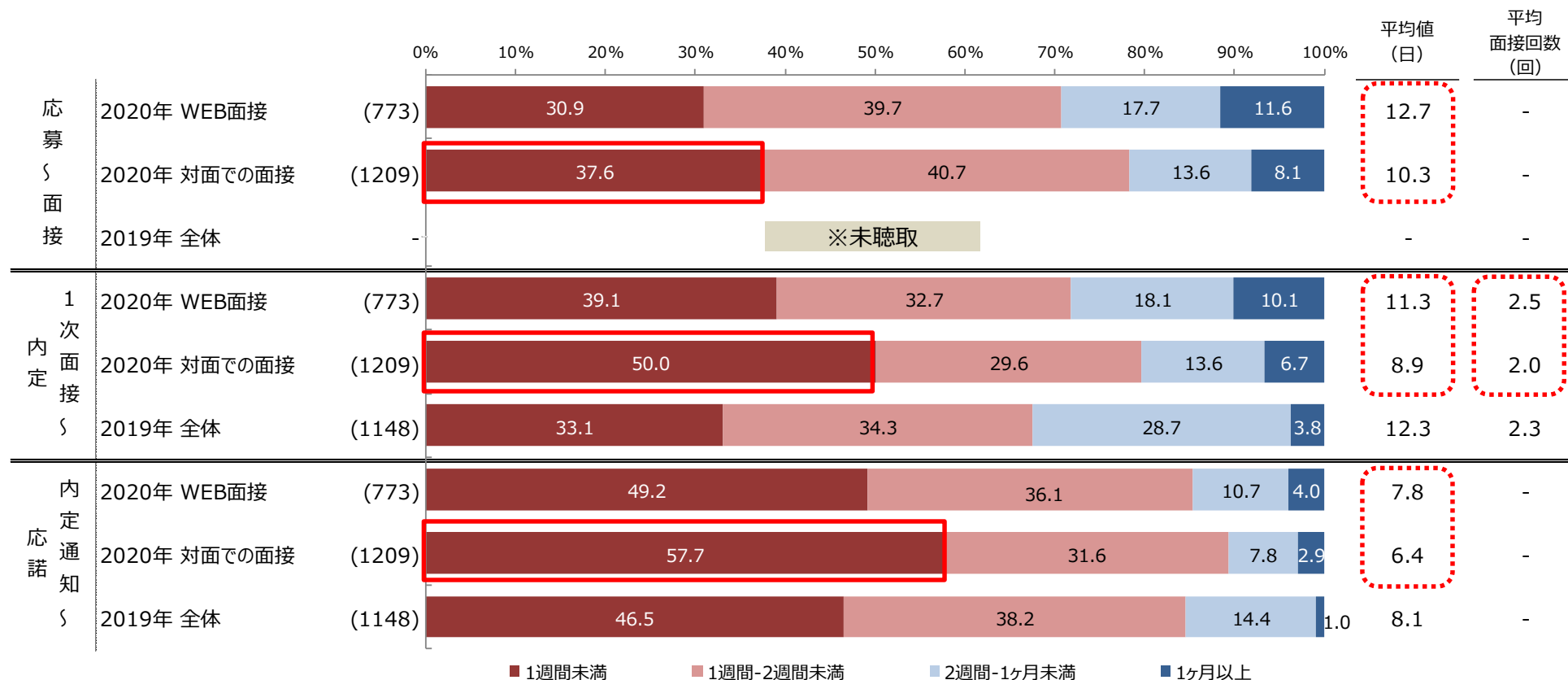
1-10. 中途採用活動における1次面接から応諾までの日数（Q24:トレンド）

- 1次面接から応諾までの日数は、「WEB面接」に比べ、「対面での面接」の方が期間が短い。
- 応募～面接は、「WEB面接」が12.7日なのに対し、「対面での面接」は10.3日と、2日短くなっている。
- 1次面接～内定は、「WEB面接」が11.3日なのに対し、「対面での面接」は8.9日と2日短い。面接回数は、「WEB面接」が2.5回、「対面での面接」は2.0回となっている。
- 内定通知～応諾は、「対面での面接」で「1週間未満」が57.7%と高く、平均は6.4日。

Q.お勤めの会社の中途採用活動において、1次面接から内定を出すまでの平均日数を、WEBでの面接と対面での面接それぞれ教えてください。

また、おおよそ結構ですので、内定を通知してから応諾を貰うまでの平均日数、1人当たりの平均面接回数もお答えください。

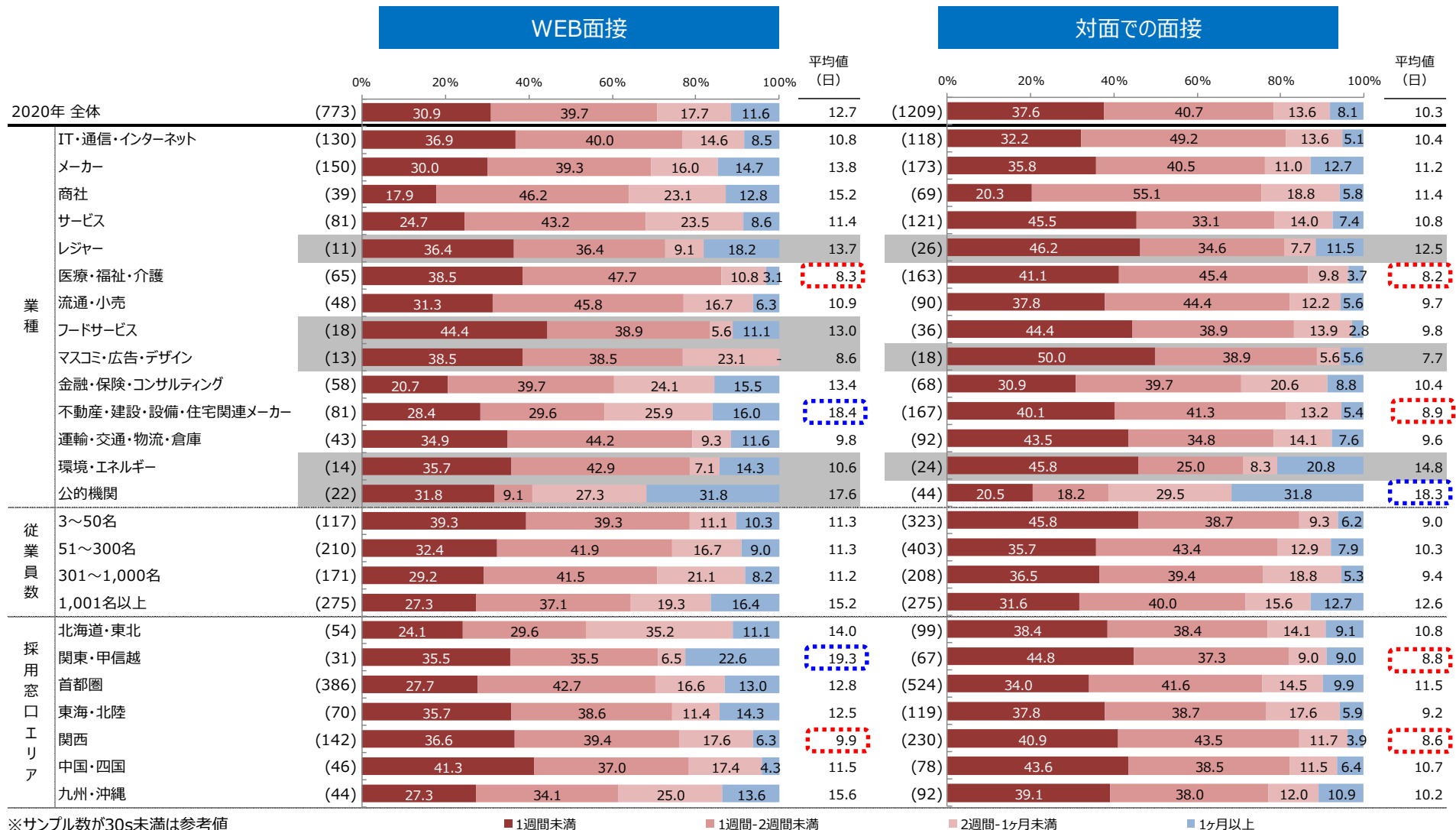
【ベース：1次面接においてWEB面接を実施したことがある人／1次面接において対面で面接したことがある人】



1-10-(1). 応募から面接までの平均日数 (Q24:詳細)

- 応募から面接までの平均日数を業種別でみると、医療・福祉・介護は「WEB面接」「対面での面接」とともに、9日未満と短い。不動産・建設・設備・住宅関連メーカーは「WEB面接」で18.4日と長い、「対面での面接」は8.9日と短い。公的機関は「対面での面接」で18.3日かかっている。
- エリア別では、関東・甲信越が「WEB面接」で19.8日と長い、「対面での面接」は8.8日と短い。関西は「WEB面接」「対面での面接」とにも10日未満となっている。

Q.お勤めの会社の中途採用活動において、1次面接から内定を出すまでの平均日数を、WEBでの面接と対面での面接それぞれ教えてください。
また、おおよそで結構ですので、内定を通知してから応募を貰うまでの平均日数、1人当たりの平均面接回数もお答えください。
 【ベース：1次面接においてWEB面接を実施したことがある人／1次面接において対面を面接したことがある人】



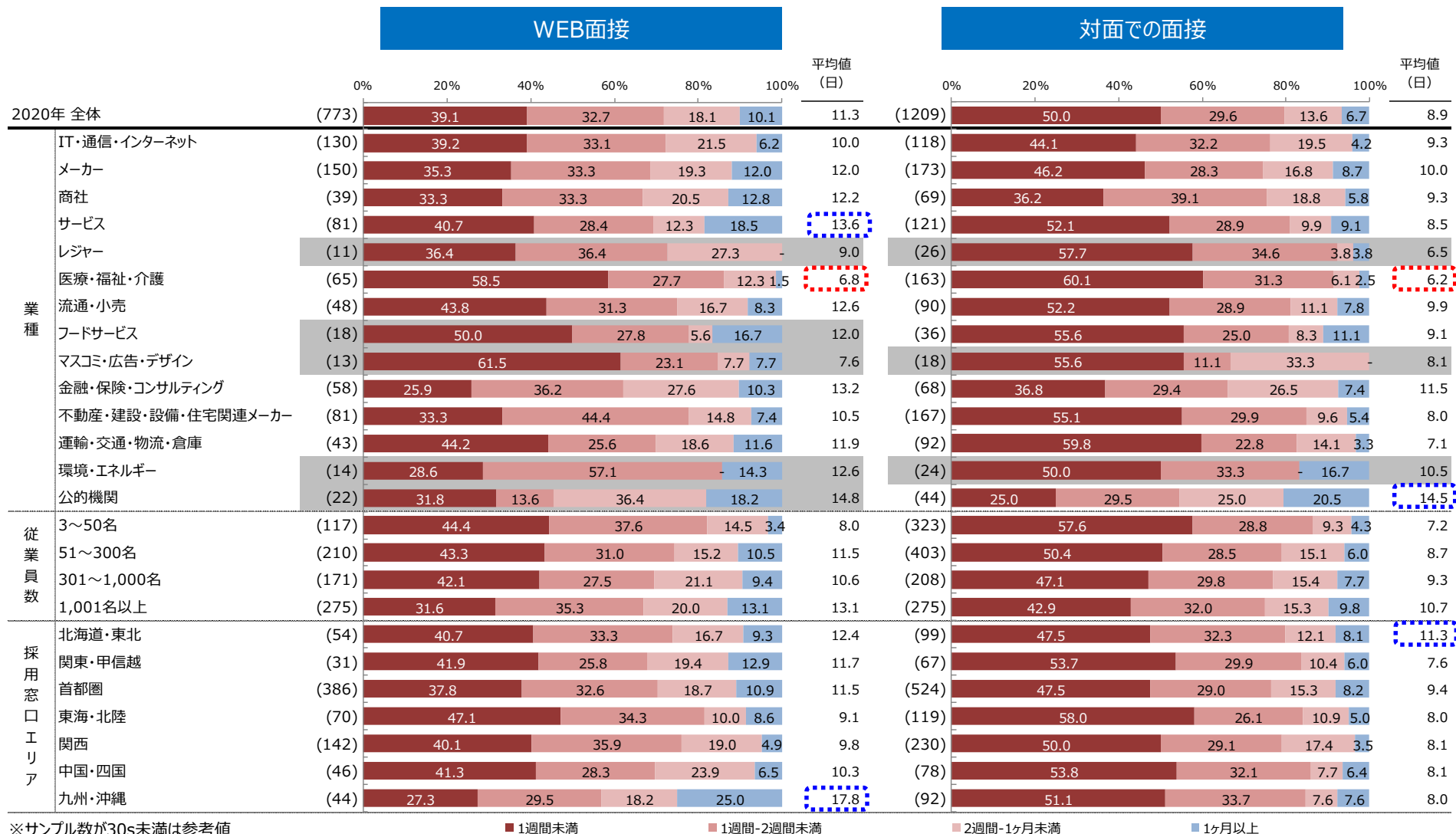
1-10-(2). 1次面接から内定を出すまでの平均日数 (Q24:詳細)

- 1次面接から内定を出すまでの平均日数を業種別で見ると、医療・福祉・介護は「WEB面接」「対面での面接」とともに最も短く、7日未満となっている。サービスは「WEB面接」で13.6日かかり、公的機関は「対面での面接」で14.5日かかっている。
- エリア別では、九州・沖縄が「WEB面接」で17.8日、北海道・東北が「対面での面接」で11.3日と長い。

Q.お勤めの会社の中途採用活動において、1次面接から内定を出すまでの平均日数を、WEBでの面接と対面での面接それぞれ教えてください。

また、おおよそ結構ですので、内定を通知してから応募を貰うまでの平均日数、1人当たりの平均面接回数もお答えください。

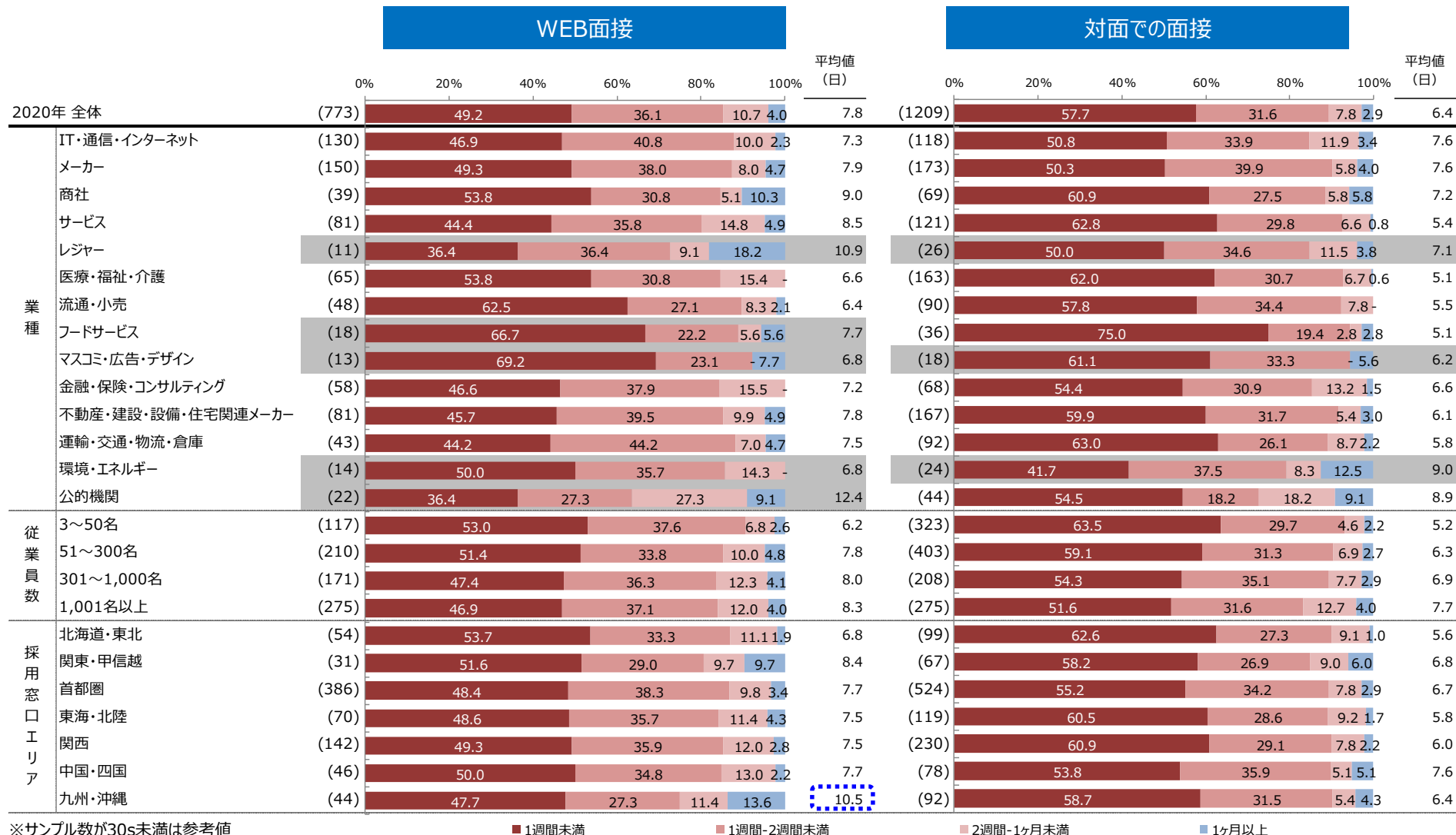
【ベース：1次面接においてWEB面接を実施したことがある人／1次面接において対面を面接したことがある人】



1-10-(3). 内定を通知してから応諾を貰うまでの平均日数 (Q24:詳細)

- 内定を通知してから応諾を貰うまでの平均日数は、九州・沖縄が「WEB面接」で10.5日かかっているが、他は9日以下となっている。

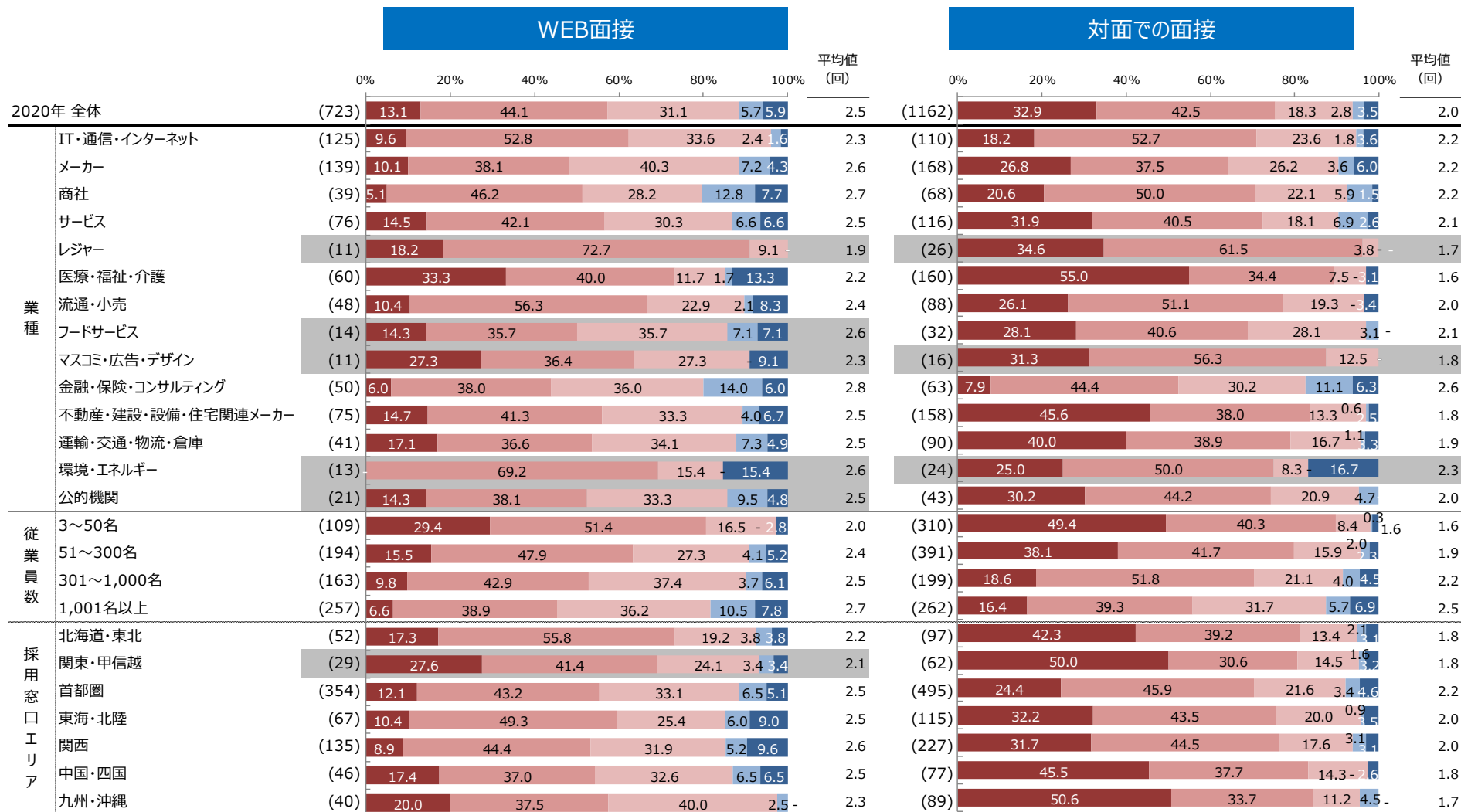
Q.お勤めの会社の中途採用活動において、1次面接から内定を出すまでの平均日数を、WEBでの面接と対面での面接それぞれ教えてください。
また、おおよそ結構ですので、内定を通知してから応諾を貰うまでの平均日数、1人当たりの平均面接回数もお答えください。
 【ベース：1次面接においてWEB面接を実施したことがある人／1次面接において対面を面接したことがある人】



1-10-(4). 応募者1人あたり平均面接回数 (Q24:詳細)

- 応募者1人あたりの平均面接回数は、「WEB面接」が2.0～2.8回で平均2.5回、「対面での面接」が1.6～2.5回で平均2.0回となった。

Q.お勤めの会社の中途採用活動において、1次面接から内定を出すまでの平均日数を、WEBでの面接と対面での面接それぞれ教えてください。
また、おおよそ結構ですので、内定を通知してから応募を貰うまでの平均日数、1人当たりの平均面接回数もお答えください。
 【ベース：1次面接においてWEB面接を実施したことがある人／1次面接において対面を面接したことがある人】



※サンプル数が30未満は参考値

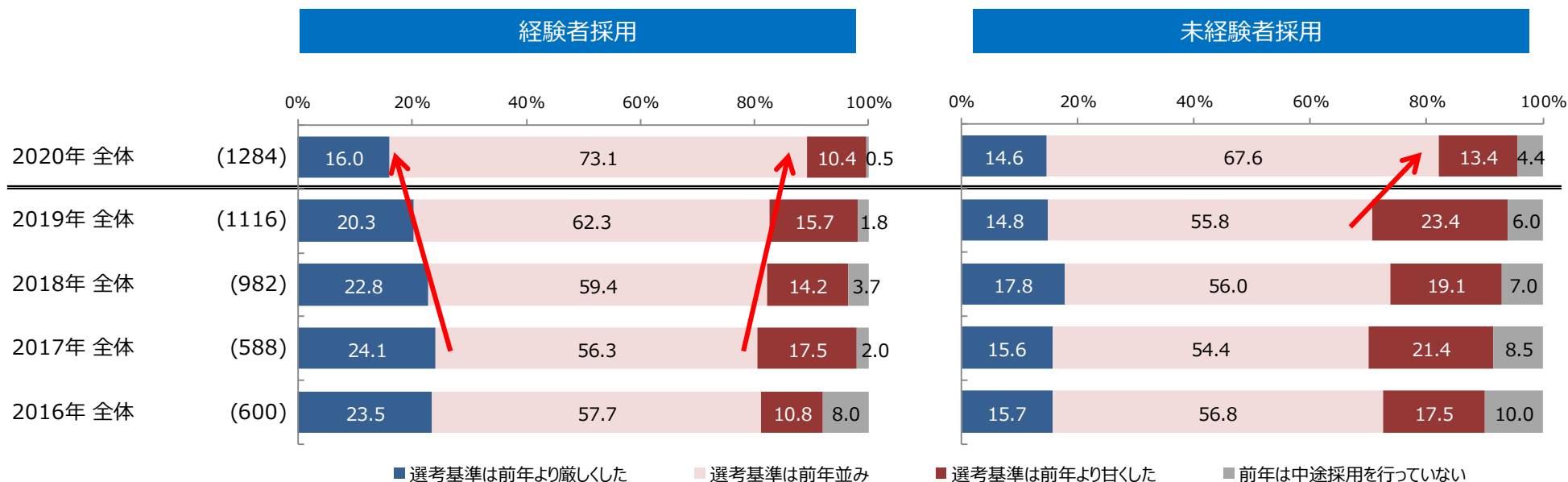
■ 1回 ■ 2回 ■ 3回 ■ 4回 ■ 5回

1-11. 中途採用の選考基準 (Q15:トレンド)

- 中途採用の選考基準は、「経験者採用」「未経験者採用」とともに、「選考基準は前年並み」が最も多く、7割程度。
- 過年度と比較すると、「経験者採用」は2017年以降「選考基準は前年より厳しくした」「選考基準は前年より甘くした」が減少傾向。「未経験者採用」では「選考基準は前年より厳しくした」は横ばい、「選考基準は前年より甘くした」が前年から10ポイント減少した。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）の選考基準は、前年（2019年）と比較していかがでしたか。「経験者採用」「未経験者採用」それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

【ベース：2019年と2020年の中途採用を比較できる人】

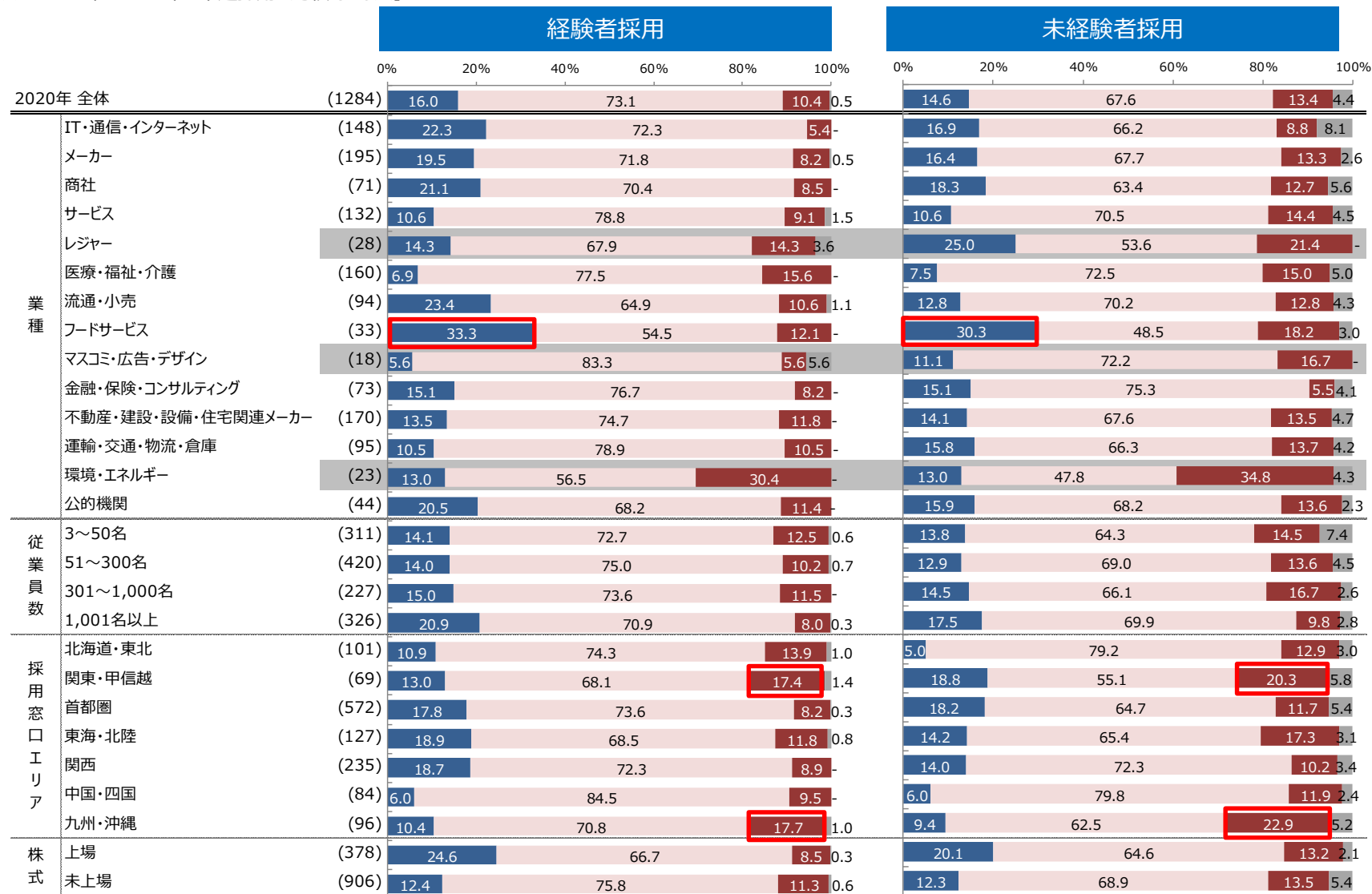


1-11-1. 中途採用の選考基準 (Q15:詳細)

- 業種別では、「経験者採用」「未経験者採用」とにも、フードサービスで「選考基準は前年より厳しくした」割合が高く、3割を超える。
- エリア別では、「経験者採用」「未経験者採用」とにも、関東・甲信越、九州・沖縄で「採用基準は前年より甘くした」割合が高い。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）の選考基準は、前年（2019年）と比較していかがでしたか。「経験者採用」「未経験者採用」それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

【ベース：2019年と2020年の中途採用を比較できる人】



※サンプル数が30未満は参考値

■ 選考基準は前年より厳しくした ■ 選考基準は前年並み ■ 選考基準は前年より甘くした ■ 前年は中途採用を行っていない

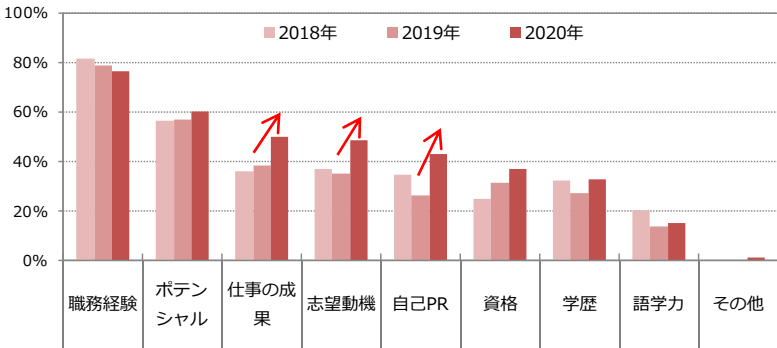
1-12. 中途採用の選考基準のうち厳しくした項目 (Q16)

- 選考基準を厳しくした理由として、「経験者採用」では、「職務経験」が最も高く76.6%、次いで「ポテンシャル」(60.0%)、「仕事の成果」(49.8%)。
- 過年度と比較すると、「仕事の成果」、「志望動機」、「事故PR」は前年より10ポイント以上増加した。
- 「未経験者採用」では、「ポテンシャル」が最も高く59.4%、次いで「志望動機」(53.5%)、「職務経験」(49.2%)。
- 過年度と比較すると、「志望動機」が前年より15.9ポイント増加し、「職務経験」が9ポイント減少した。

Q.お勤めの会社は、以下の採用において選考基準を前年（2019年）より厳しくしたとのことですが、厳しくした項目としてあてはまるものをすべてお選びください。

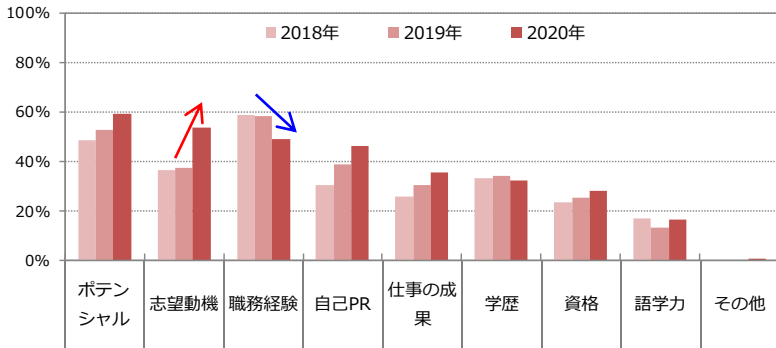
【ベース：「経験者採用」選考基準は前年より厳しくした人、もしくは「未経験者採用」選考基準は前年より厳しくした人】

経験者採用



※2020年 経験者採用計で降順ソート

未経験者採用



※2020年 未経験者採用計で降順ソート

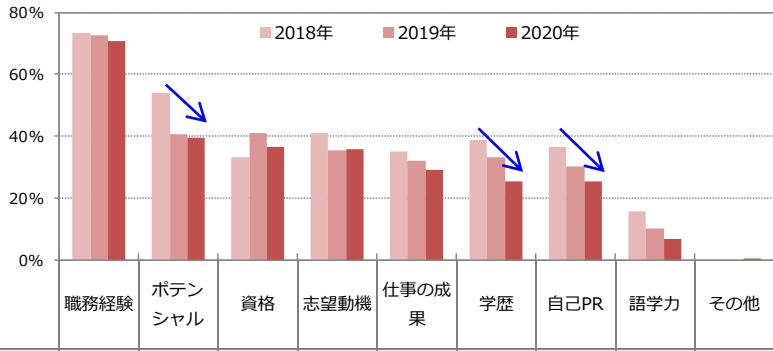
2020年 未経験者採用計	(187)	59.4	53.5	49.2	46.0	35.3	32.1	28.3	16.6	0.5	(%)
2019年 未経験者採用計	(165)	52.7	37.6	58.2	38.8	30.3	33.9	25.5	13.3	-	
2018年 未経験者採用計	(175)	48.6	36.6	58.9	30.3	25.7	33.1	23.4	17.1	-	
2017年 未経験者採用計	(92)	50.0	34.8	62.0	26.1	20.7	41.3	25.0	14.1	-	
2016年 未経験者採用計	(94)	54.3	29.8	59.6	27.7	24.5	37.2	21.3	10.6	-	

1-13. 中途採用の選考基準のうち甘くした項目 (Q17)

- 選考基準を甘くした理由として、「経験者採用」では、「職務経験」が最も高く70.9%、次いで「ポテンシャル」(39.6%)、「資格」(36.6%)。
- 過年度と比較すると、年々減少傾向にあり、特に「ポテンシャル」、「学歴」、「自己PR」は2018年より10ポイント以上減少した。
- 「未経験者採用」では、「ポテンシャル」が最も高く49.4%、次いで「職務経験」(48.8%)、「志望動機」(40.1%)。
- 過年度と比較すると、「経験者採用」同様に年々減少傾向にあり、特に「職務経験」、「学歴」、「自己PR」は2018年より10ポイント以上減少した

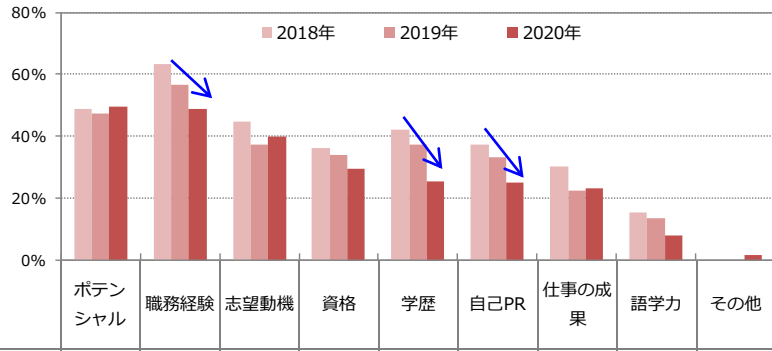
Q.お勤めの会社は、以下の採用において選考基準を前年（2018年）より甘くしたとのことですが、甘くした項目としてあてはまるものをすべてお選びください。
 【ベース：「経験者採用」選考基準は前年より甘くした人もしくは「未経験者採用」選考基準は前年より甘くした人】

経験者採用



※2020年 経験者採用計で降順ソート

未経験者採用

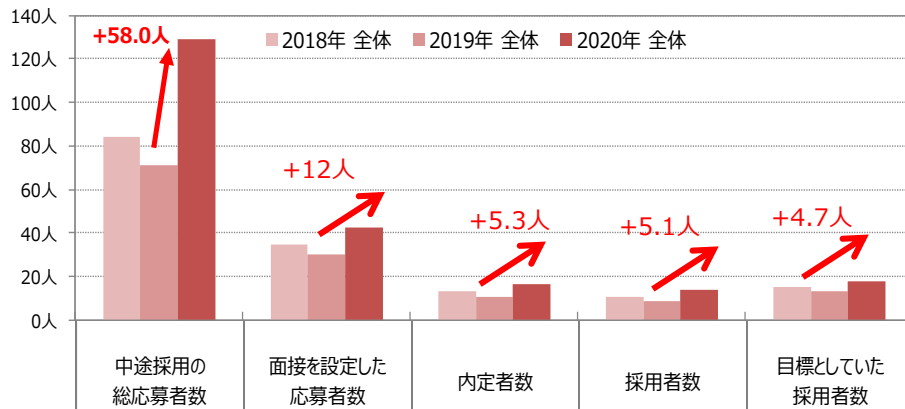


※2020年 未経験者採用計で降順ソート

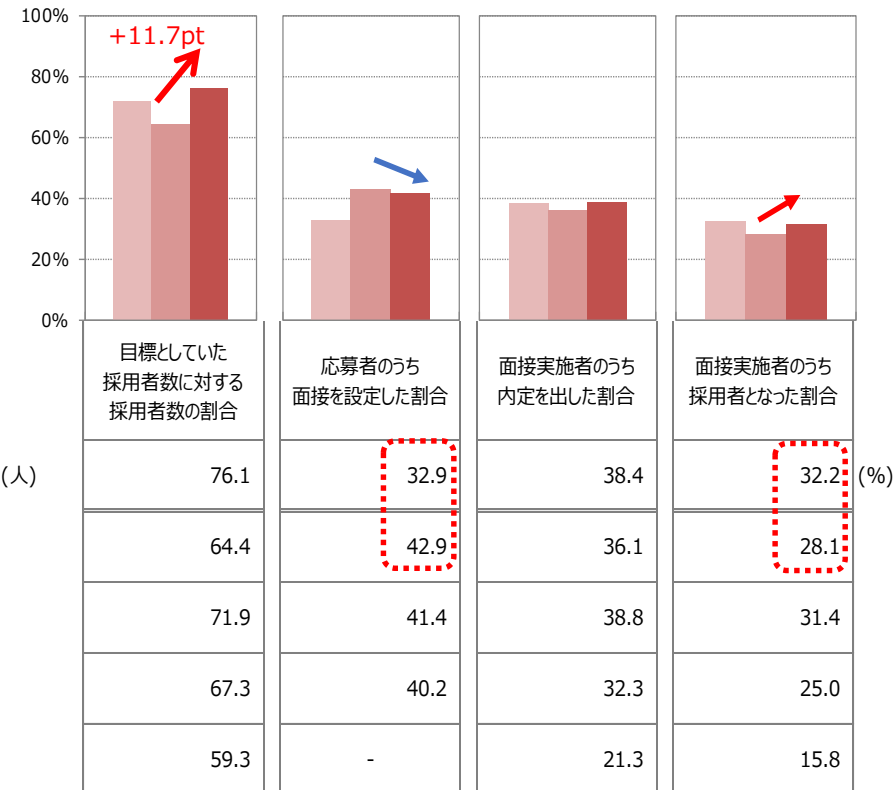
1-14. 2020年の中途採用の実績 (Q8:トレンド)

- 中途採用の実績は、「総応募数」の平均人数は129.1人で、前年から58人と大幅に増加。「面接を設定した応募数」では12人の増加、「内定者数」「採用者数」「目標としていた採用者数」も5人程度増加した。
- 「目標としていた採用者数に対する採用者数の割合」は76.1%で、前年64.4%から11.7ポイント増加した。
- 「応募者のうち面接を設定した割合」は2019年比で10.1pt減少「面接実施者のうち採用者となった割合」は4.1pt向上した。応募者を厳選し面接設定を行っていた様子がうかがえる。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）における中途採用の実績についてお答えください。
【※不良回答を除く】



	2020年 全体	(1332)	129.1	42.5	16.3	13.7	18.0 (人)
	2019年 全体	(1147)	71.1	30.5	11.0	8.6	13.3
	2018年 全体	(1000)	84.1	34.8	13.5	10.9	15.2
	2017年 全体	(600)	117.3	47.1	15.2	11.8	17.5
	2016年 全体	(600)	-	58.6	12.5	9.3	15.6

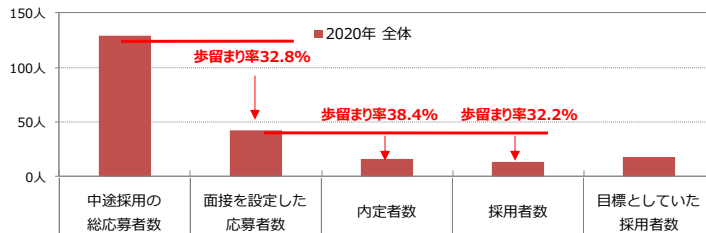


1-14-(1). 応募数～採用者数／面接設定率、内定率、採用率 (Q8:詳細)

- 業種別では、IT・通信・インターネット、金融・保険・コンサルティング、運輸・交通・物流・倉庫、従業員数1,001名以上、上場で「総応募者数」が200人を超える、反対に「フードサービス」では40.5人となっており、業界や従業員規模により応募者数の多寡が2極化している様子がうかがえる。
- 総応募数の少なかった「フードサービス」「流通・小売」では「面接設定率」が50%を超えており、全体と比較して20ポイント以上高くなっており、少ない応募者から積極的に面接設定をしていた様子がうかがえる。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）における中途採用の実績についてお答えください。

【※不良回答を除く】



2020年 全体		(1332)	129.1	42.5	16.3	13.7	18.0
業 種	IT・通信・インターネット	(150)	265.6	64.7	24.2	20.3	26.3
	メーカー	(197)	117.9	56.3	20.3	16.9	22.2
	商社	(73)	64.8	26.0	8.4	6.8	9.9
	サービス	(138)	120.9	61.9	24.5	21.0	27.8
	レジャー	(28)	45.6	21.9	20.9	17.8	15.6
	医療・福祉・介護	(166)	74.0	27.3	12.4	10.5	15.5
	流通・小売	(99)	58.6	30.5	10.4	8.7	11.7
	フードサービス	(36)	40.5	21.9	10.0	8.2	11.3
	マスコミ・広告・デザイン	(19)	55.3	17.1	3.6	3.0	4.1
	金融・保険・コンサルティング	(78)	276.3	62.0	20.4	16.1	19.1
	不動産・建設・設備・住宅関連メーカー	(180)	66.1	23.7	9.7	8.4	11.1
	運輸・交通・物流・倉庫	(99)	216.3	41.7	15.3	13.4	18.6
	環境・エネルギー	(24)	76.4	46.9	13.6	11.3	15.7
	公的機関	(45)	197.8	39.6	16.8	14.1	16.1
従 業 員 数	3～50名	(344)	30.5	11.2	3.2	2.6	3.5
	51～300名	(426)	65.2	20.0	6.8	5.7	7.9
	301～1,000名	(229)	76.1	33.4	13.4	11.5	15.9
	1,001名以上	(333)	349.1	109.9	43.8	36.8	47.2
採 用 窓 口 エ リ ア	北海道・東北	(103)	57.3	24.8	8.8	7.8	10.4
	関東・甲信越	(70)	43.0	18.7	8.5	7.8	9.5
	首都圏	(588)	171.3	49.1	19.0	15.8	20.5
	東海・北陸	(128)	43.7	22.3	8.3	7.0	10.7
	関西	(251)	174.8	53.5	19.5	16.0	21.2
	中国・四国	(88)	52.9	40.2	11.6	10.0	14.7
	九州・沖縄	(104)	78.9	39.6	19.4	16.8	20.6
株 式	上場	(382)	277.0	86.3	33.0	27.6	36.4
	未上場	(950)	69.6	24.9	9.5	8.1	10.6

■：全体より+10人以上 ■：全体より-10人以下

目標達成率	面接設定率	内定率	採用率
目標としていた採用者数に対する採用者数の割合	応募者のうち面接を設定した割合	面接実施者のうち内定を出した割合	面接実施者のうち採用者となった割合
76.1	32.9	38.4	32.2
77.2	24.4	37.4	31.4
76.1	47.8	36.1	30.0
68.7	40.1	32.3	26.2
75.5	51.2	39.6	33.9
114.1	48.0	95.4	81.3
67.7	36.9	45.4	38.5
74.4	52.0	34.1	28.5
72.6	54.1	45.7	37.4
73.2	30.9	21.1	17.5
84.3	22.4	32.9	26.0
75.7	35.9	40.9	35.4
72.0	19.3	36.7	32.1
72.0	61.4	29.0	24.1
87.6	20.0	42.4	35.6
74.3	36.7	28.6	23.2
72.2	30.7	34.0	28.5
72.3	43.9	40.1	34.4
78.0	31.5	39.9	33.5
75.0	43.3	35.5	31.5
82.1	43.5	45.5	41.7
77.1	28.7	38.7	32.2
65.4	51.0	37.2	31.4
75.5	30.6	36.4	29.9
68.0	76.0	28.9	24.9
81.6	50.2	49.0	42.4
75.8	31.2	38.2	32.0
76.4	35.8	38.2	32.5

■：全体より+10%以上 ■：全体より-10%以下

※サンプル数が30未満は参考値

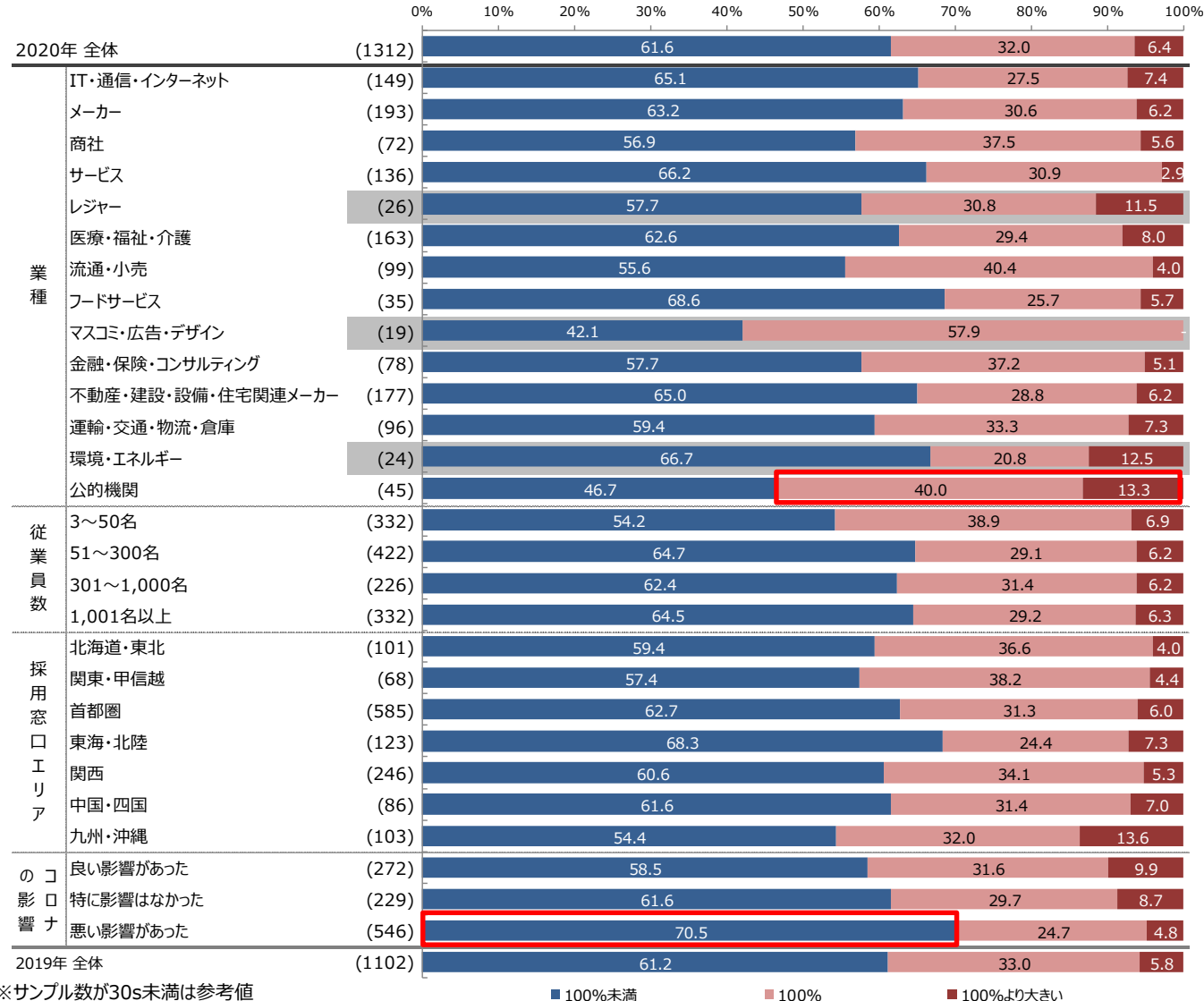
(注) 各項目の総数同士を割り算によって算出した値

1-14-(2). 採用目標に対する採用者割合 (Q8:詳細)

- 採用者数の割合は、前年と同傾向で、「100%未満」が6割を占める。
- 業種別では、公的機関で「100%」「100%より大きい」の割合が高く、5割を超える。
- コロナの影響別では、悪い影響があったで「100%未満」が7割を超える。

Q.お勤めの会社の直近1年間(2020年)における中途採用の実績についてお答えください。

【ベース：採用目標人数1人以上】

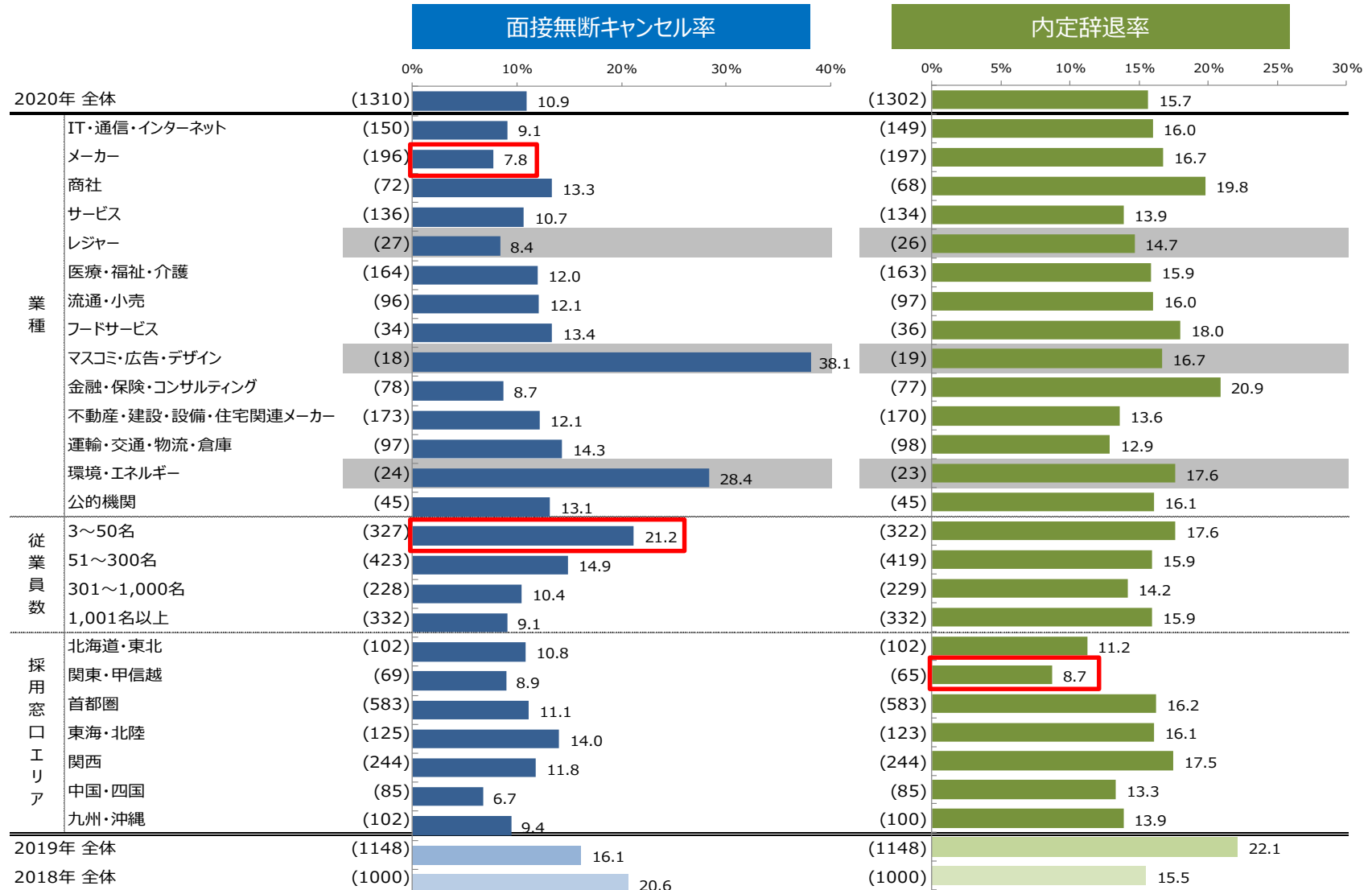


1-14-(3). 面接無断キャンセル率／内定辞退率 (Q8:詳細)

- 面接無断キャンセル率は10.9%で、前年から5.2ポイント減少したが、従業員数別では「3～50名」のみ21.2%と2割を超える。
- 内定辞退率は15.7%で、前年から6.4ポイントの減少。採用窓口エリア別では「関東・甲信越」のみ8.7%と1割を切る。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）における中途採用の実績についてお答えください。

【ベース：面接設定数1人以上・内定者数1人以上】



※サンプル数が30s未満は参考値

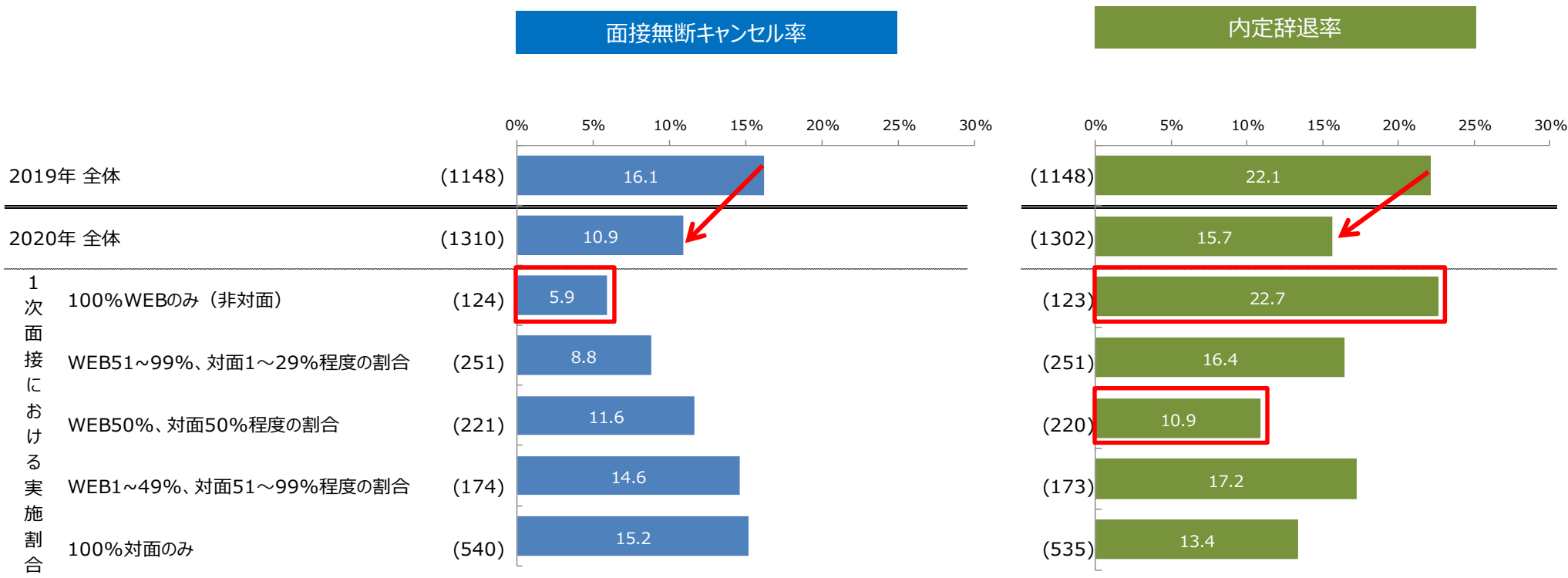
(注) 各項目の総数同士を割り算によって算出した値

1-14-(4). 面接手法別の面接無断キャンセル率／内定辞退率 (Q8:詳細)

- 2020年の「面接無断キャンセル率」は10.9%と前年2019年比で5.2pt減少、「内定辞退率」15.7%と前年2019年比で6.4pt減少した。
- 1次面接におけるWEB面接と対面面接の実施割合別では、「100%WEBのみ（非対面）」の「面接無断キャンセル率」が5.9%と最も低い一方で、「内定辞退率」は22.7%と最も高くなった。
- 「内定辞退率」が最も低い面接の実施割合は「WEB50%、対面50%程度の割合」で10.9%であった。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）における中途採用の実績についてお答えください。

【ベース：面接設定数1人以上・内定者数1人以上】

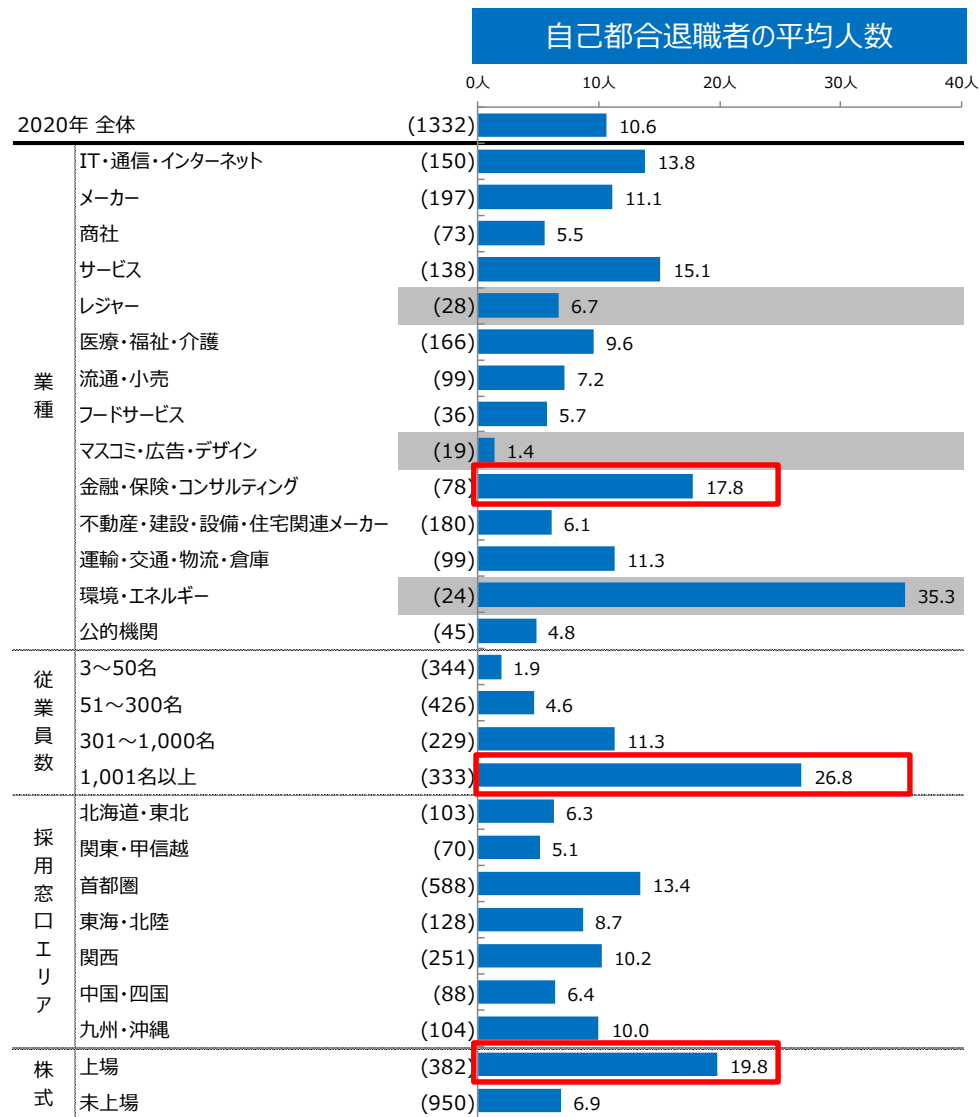


(注) 各項目の総数同士を割り算によって算出した値

1-14-(5). 2020年の自己都合退職者の平均人数 (Q8:詳細)

- 自己都合退職者の平均人数は、全体で10.6人。従業員数1,001名以上で多く、26.8人となった。上場企業（19.8人）や金融・保険・コンサルティング（17.8人）も多い。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）における中途採用の実績についてお答えください。

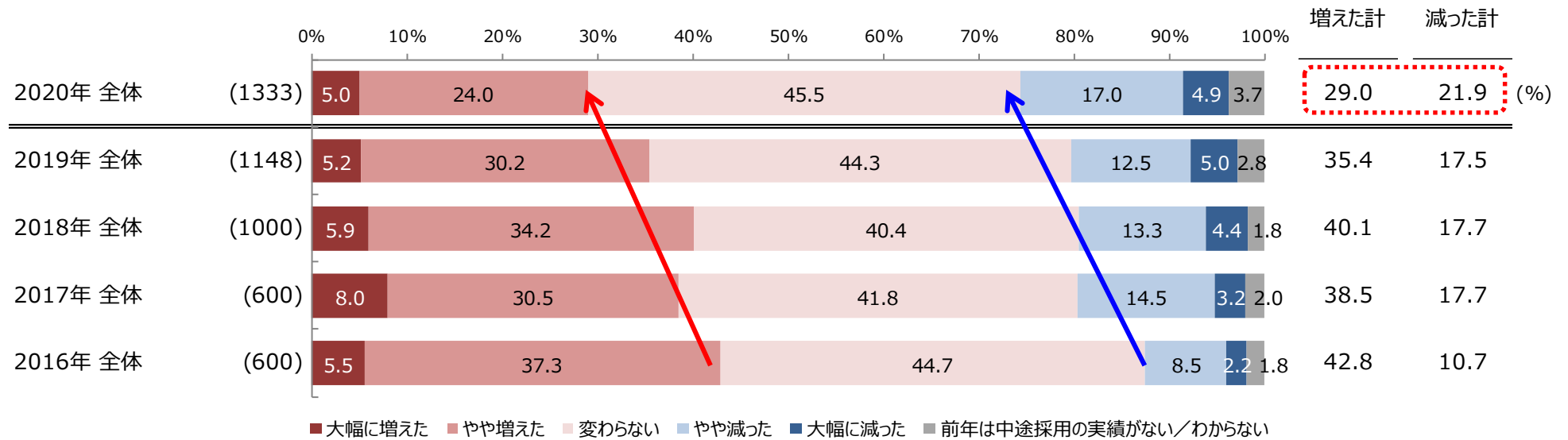


※サンプル数が30未満は参考値

1-15. 2020年の中途採用数 (Q9:トレンド)

- 中途採用数は、「変わらない」が最も多く、45.5%。「増えた」計が29.0%、「減った」計が21.9%。
- 過年度と比較すると、「増えた」計は減少傾向、「減った」計は増加傾向にあり、2016年から「増えた」計は13.8ポイント減少し、「減った」計は11.2ポイント増加した。

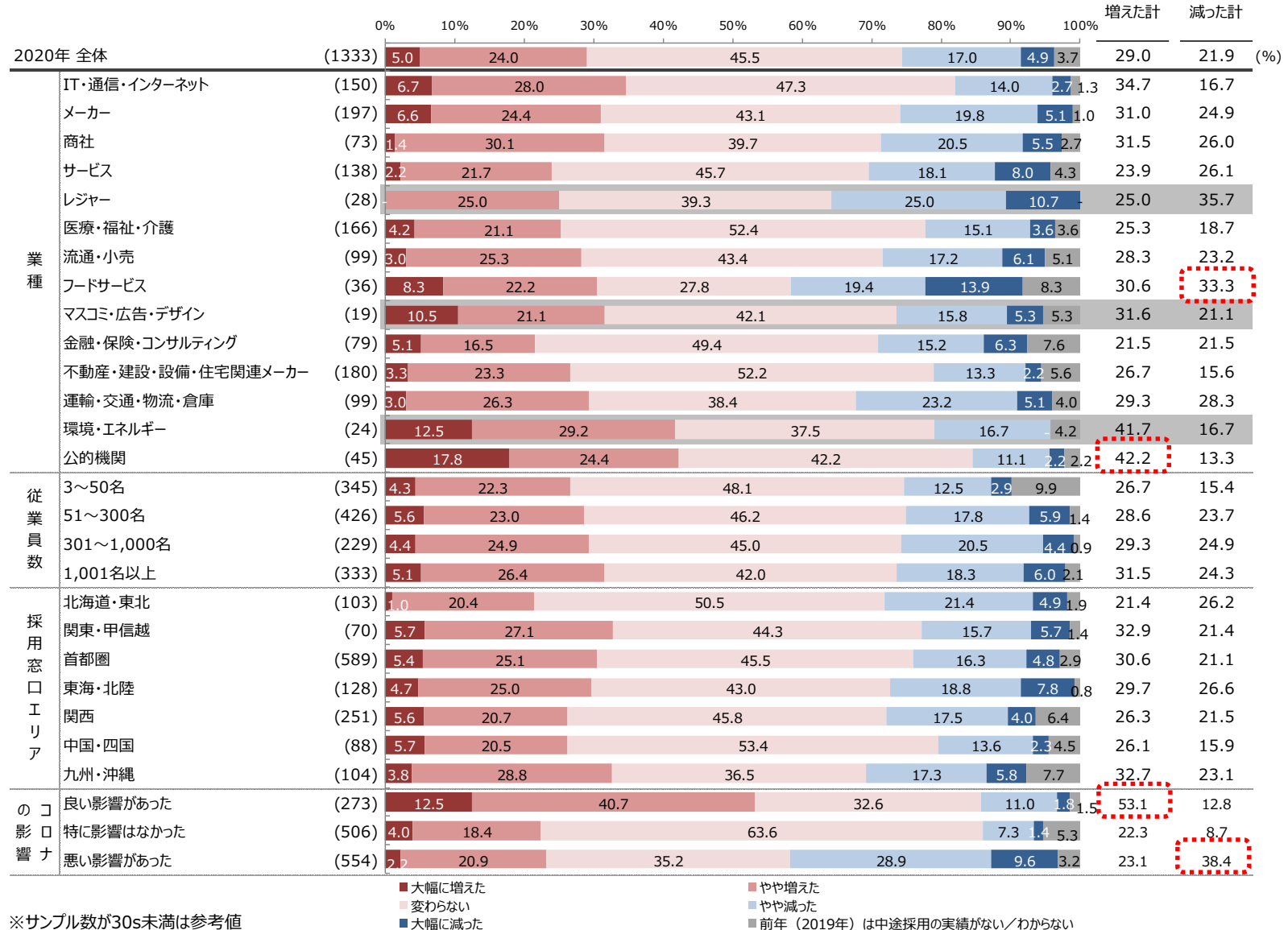
Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）の中途入社社員の採用数は、前年（2019年）と比較していかがでしたか。あてはまるものをお選びください。



1-15-1. 2020年の中途採用数 (Q9:詳細)

- 業種別では、公的機関で「増えた」計が42.2%と高く、フードサービスでは「減った」計が33.3%と高い。
- コロナの影響別では、「良い影響があった」で「増えた」計が半数以上を占める。一方、「悪い影響があった」には「減った」計が4割弱となった。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）の中途入社社員の採用数は、前年（2019年）と比較していかがでしたか。あてはまるものをお選びください。

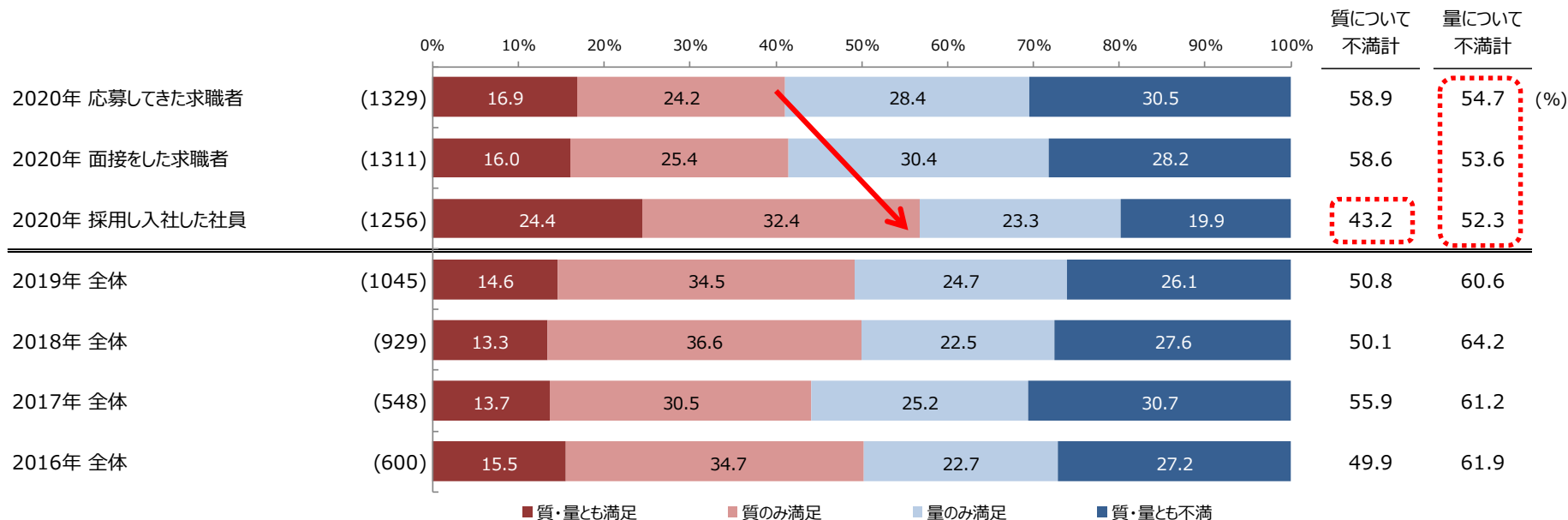


1-16. 中途採用の各フェーズにおける満足感 (Q10:トレンド)

- 応募～面接～採用のフェーズで比較すると、採用し入社した社員に対しての不満は、質的には応募段階よりも低下しているが、量的には不満を抱えたままで、各フェーズとも5割強が不満だとしている。
- 過年度と比較すると、質についての不満が増加傾向にあり、応募してきた求職者、面接した求職者は6割弱にのぼるが、量についての不満は6割を下回り、減少傾向にある。
- 「2020年 採用し入社した社員」の「質の満足感の合計」が56.8%となり、半数以上が採用者の質について満足のいく結果となった。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）の満足感として、中途採用の各フェーズごとに、あてはまるものをお選びください。

【ベース：応募・面接・採用の各実績がある人】



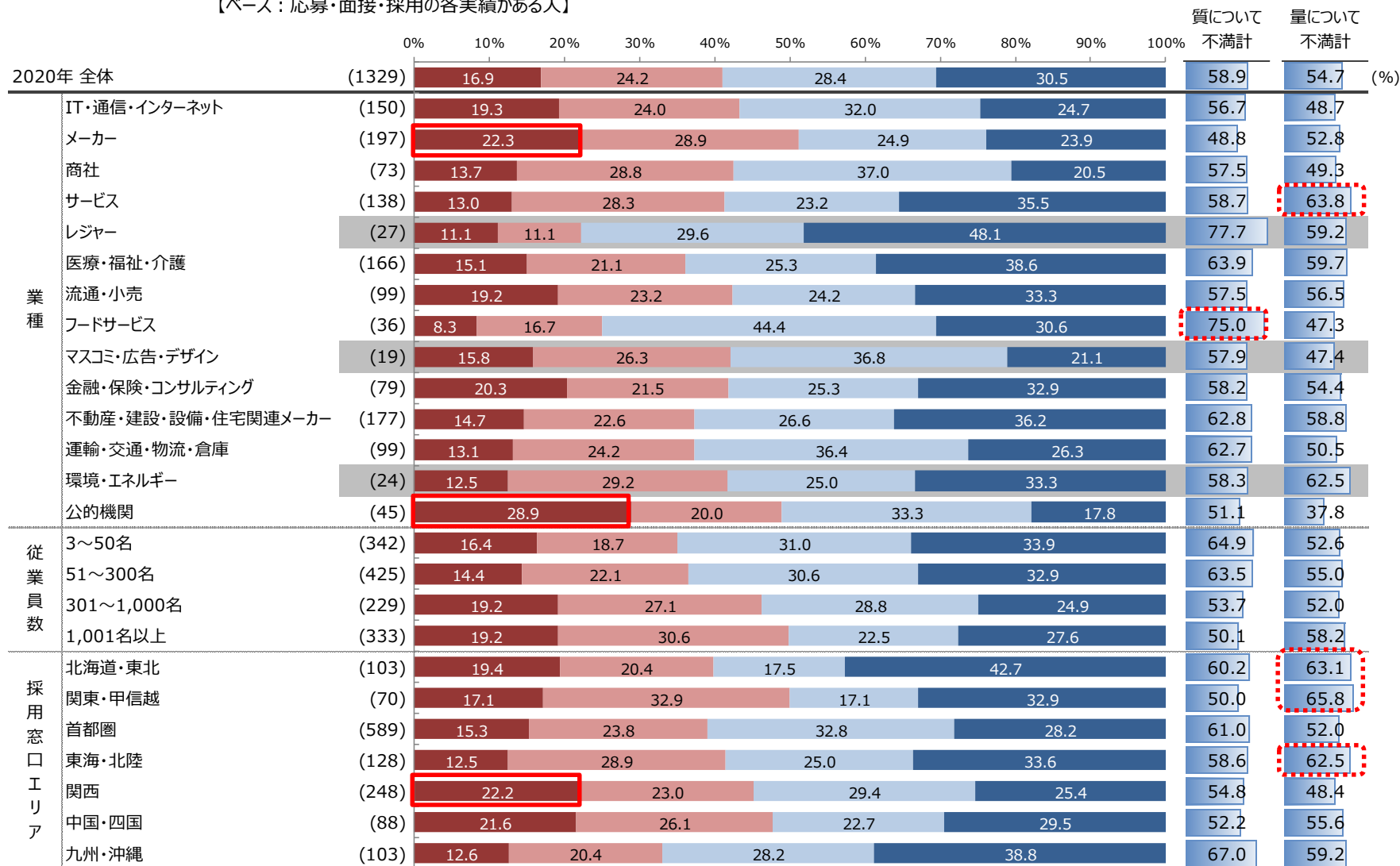
※過年度は全体での聴取だが2020年より各フェーズごとに聴取

1-16-(1). 応募してきた求職者の満足感 (Q10:詳細)

- 応募してきた求職者のうち、「質・量とも満足」が高いのは、公的機関（28.9%）、メーカー（22.3%）、関西（22.2%）。
- 「質について不満」計が高いのは、フードサービスで7割超、「量について不満」計が高いのは、サービス、北海道・東北、関東・甲信越、東海・北陸が6割超となっている。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）の満足感として、中途採用の各フェーズごとに、あてはまるものをお選びください。

【ベース：応募・面接・採用の各実績がある人】



※サンプル数が30未満は参考値

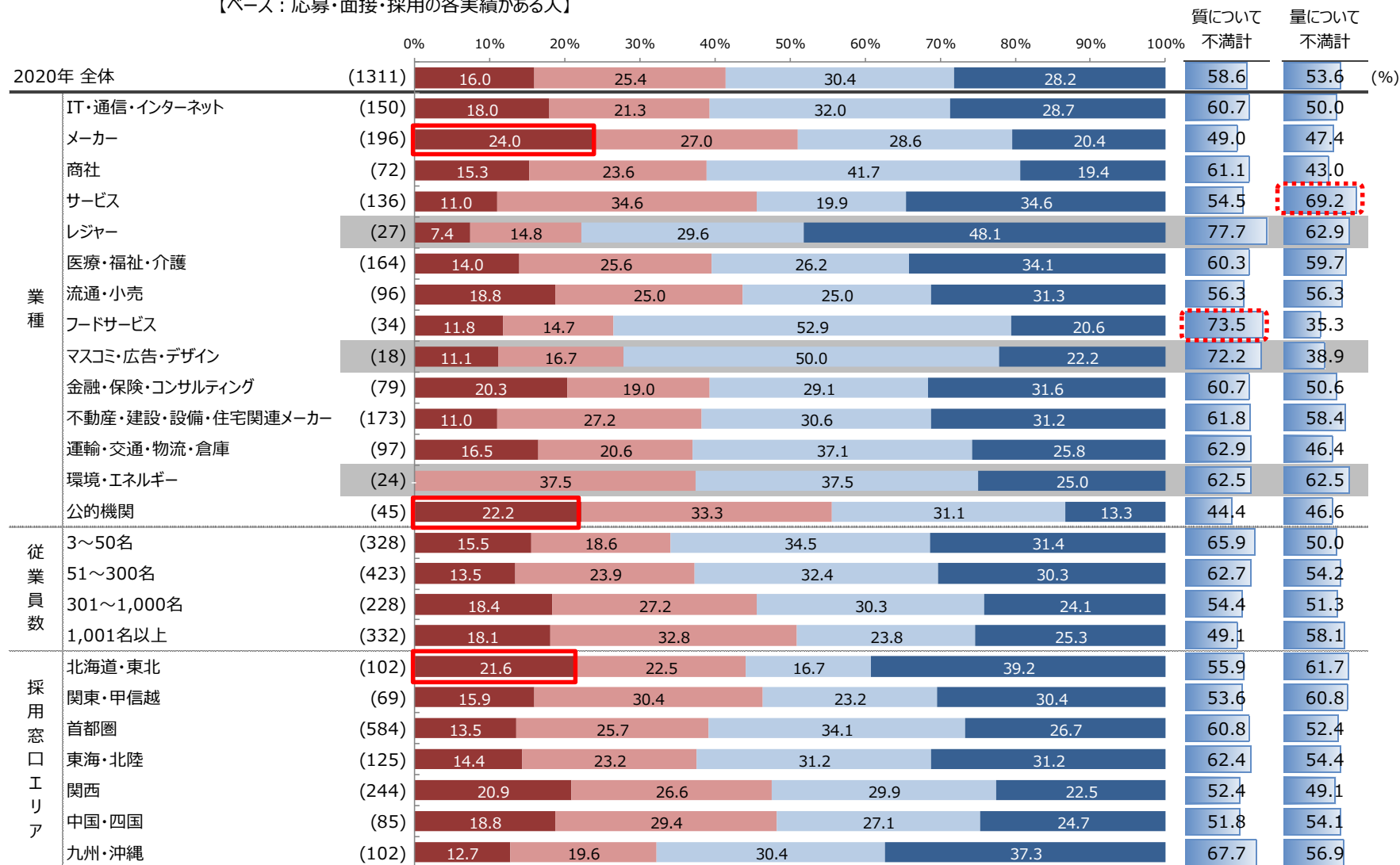
■ 質・量とも満足 ■ 質のみ満足 ■ 量のみ満足 ■ 質・量とも不満

1-16-(2). 面接をした求職者の満足感 (Q10:詳細)

- 面接をした求職者のうち、「質・量とも満足」が高いのは、メーカー（24.0%）、公的機関（22.2%）北海道・東北（21.6%）。
- 「質について不満」計が高いのは、フードサービスで7割超、「量について不満」計が高いのは、サービスで約7割となっている。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）の満足感として、中途採用の各フェーズごとに、あてはまるものをお選びください。

【ベース：応募・面接・採用の各実績がある人】



※サンプル数が30未満は参考値

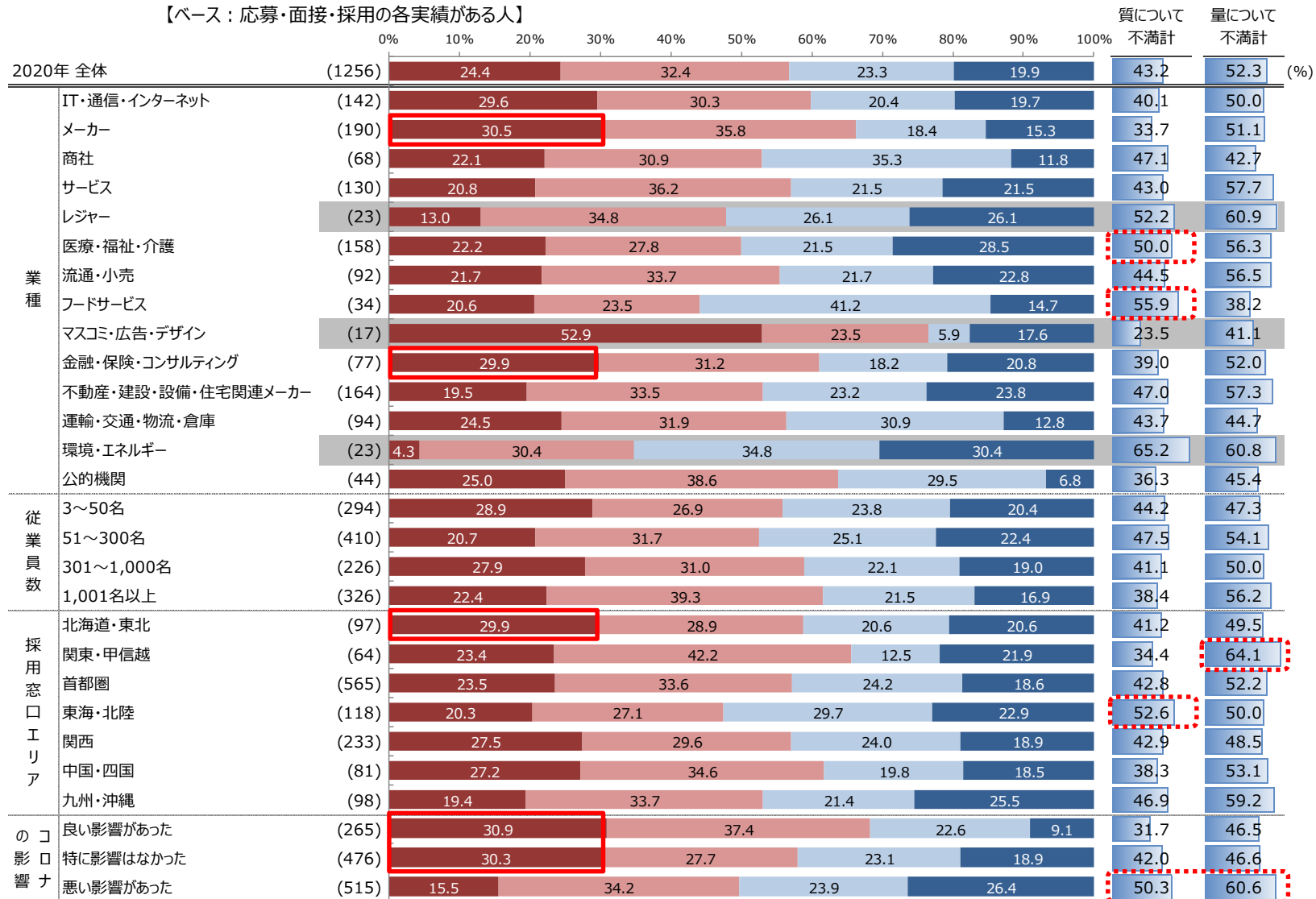
■ 質・量とも満足 ■ 質のみ満足 ■ 量のみ満足 ■ 質・量とも不満

1-16-(3). 採用し入社した社員の満足感 (Q10:詳細)

- 採用し入社した社員のうち、「質・量とも満足」が高いのは、メーカー（30.5%）、金融・保険・コンサルティング（29.9%）北海道・東北（29.9%）。
- 「質について不満」計が高いのは、医療・福祉・介護、フードサービス、東海・北陸で5割超、「量について不満」計が高いのは、関東・甲信越で6割超となっている。
- コロナの影響別では、「良い影響があった」「特に影響はなかった」で「質・量とも満足」が3割と高い。一方、「悪い影響があった」で「質について不満」計が5割、「量について不満」計が6割と高い。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）の満足感として、中途採用の各フェーズごとに、あてはまるものをお選びください。

【ベース：応募・面接・採用の各実績がある人】



※サンプル数が30未満は参考値

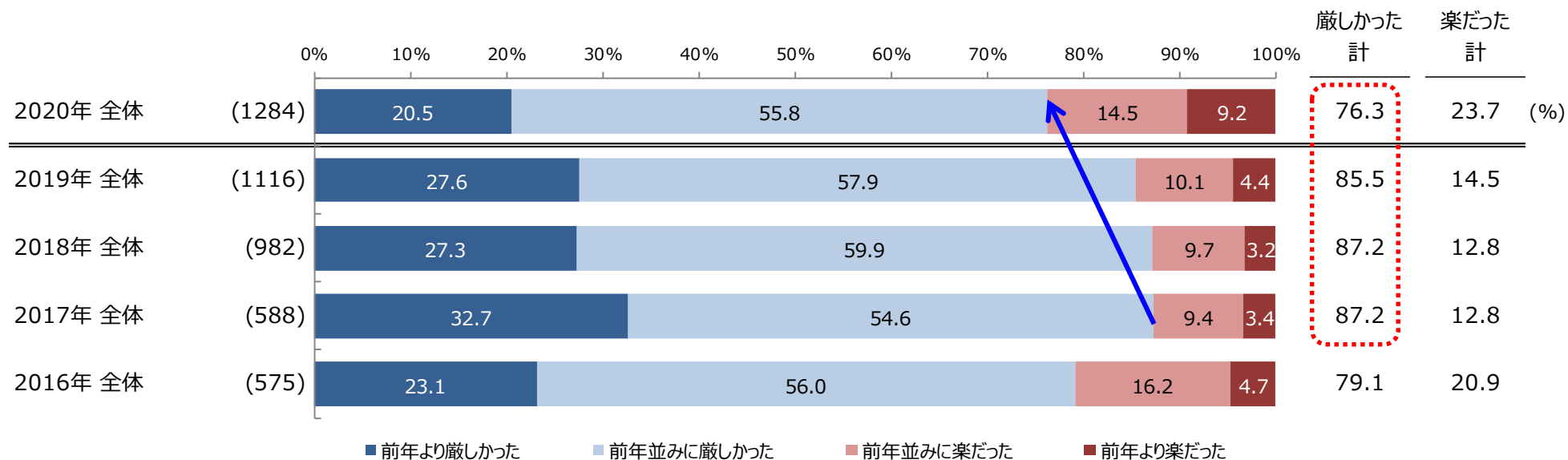
■ 質・量とも満足 ■ 質のみ満足 ■ 量のみ満足 ■ 質・量とも不満

1-17. 2020年の中途採用の印象 (Q12:トレンド)

- 中途採用の印象は、「前年並みに厳しかった」が最も多く、半数以上を占める。「厳しかった」計は76.3%、「楽だった」計は23.7%。
- 過年度と比較すると、2017年以降「厳しかった」計は減少傾向にあり、2017年、2018年の87.2%から10.9ポイント減少した。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）の中途採用の印象は、前年（2019年）と比較していかがでしたか。あてはまるものをお選びください。

【ベース：2019年と2020年の中途採用を比較できる人】

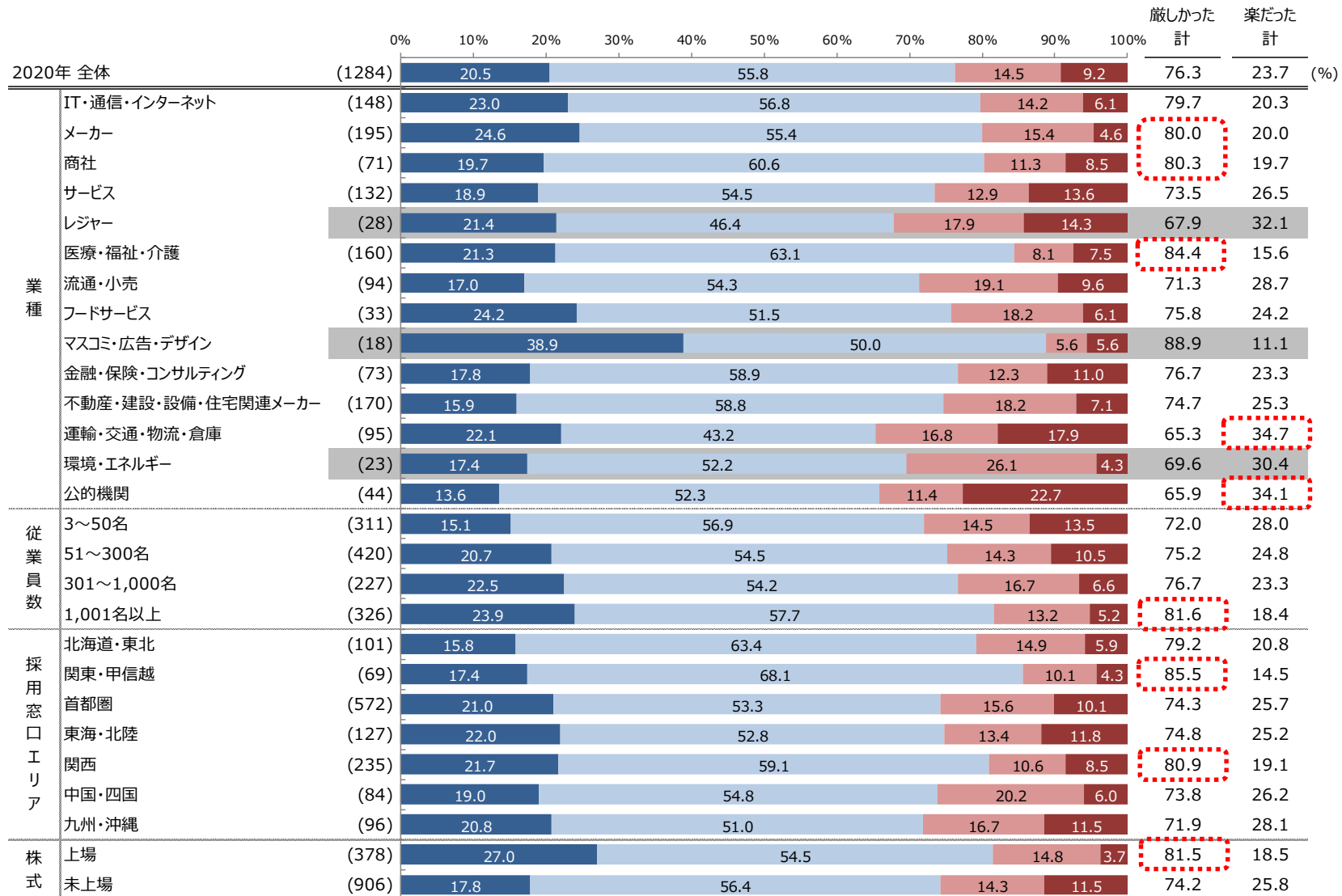


1-17-1. 2020年の中途採用の印象 (Q12:詳細)

- 業種別では、メーカー、商社、医療・福祉・介護で「厳しかった」計が8割と高い。一方、運輸・交通・物流・倉庫、公的機関で「楽だった」計が3割を超える。
- 「厳しかった」計は、関東・甲信越で最も高く85.5%、他、従業員数1,001名以上、関西、上場企業でも8割超。

Q.お勤めの会社の直近1年間（2020年）の中途採用の印象は、前年（2019年）と比較していかがでしたか。あてはまるものをお選びください。

【ベース：2019年と2020年の中途採用を比較できる人】



※サンプル数が30s未満は参考値

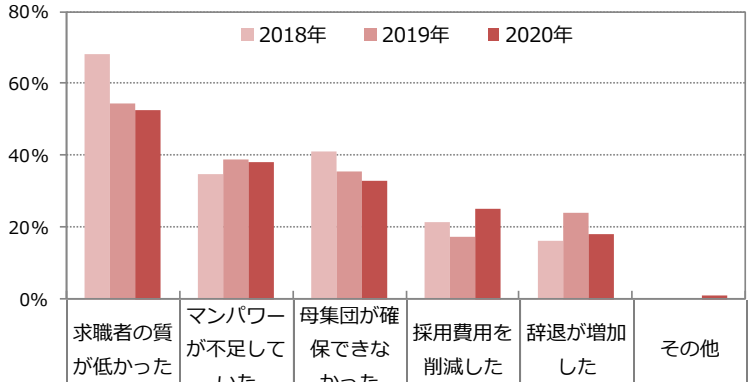
■ 前年より厳しかった ■ 前年並みに厳しかった ■ 前年並みに楽だった ■ 前年より楽だった

1-18. 中途採用活動の印象-その理由 (Q13/Q14:トレンド)

- 中途採用数の理由として、「厳しかった」計では、「求職者の質が低かった」が最も高く52.7%。次いで、「マンパワーが不足していた」(38.0%)、「母集団が確保できなかった」(32.9%)。
- 「楽だった」計は過年度と傾向が異なり、「求職者の質が高かった」(39.5%)、「母集団を確保できた」(29.9%)、「辞退が減少した」(28.6%)と続く。

Q.直近1年間（2020年）において、お勤めの会社の中途採用活動は【●●●】とのことですが、その理由としてあてはまるものをすべてお選びください。
 【ベース：前年比較で厳しかったとした人／前年比較で楽だったとした人】

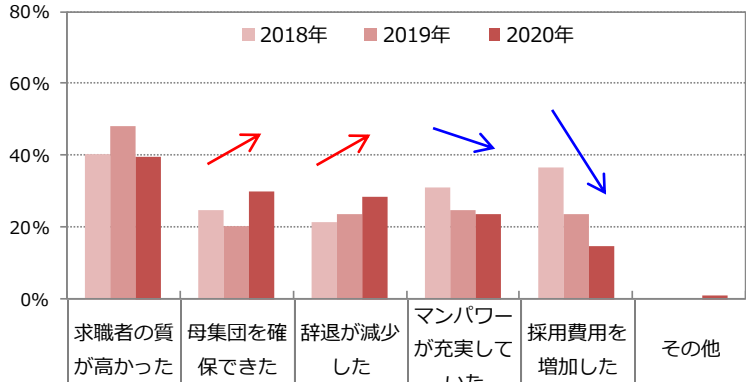
厳しかった計



2020年 厳しかった計	(980)	52.7	38.0	32.9	25.1	18.1	0.9
2019年 厳しかった計	(954)	54.3	38.7	35.4	17.3	24.0	-
2018年 厳しかった計	(856)	68.1	34.8	41.1	21.3	16.0	-
2017年 厳しかった計	(513)	64.3	29.4	35.1	19.3	17.2	-
2016年 厳しかった計	(455)	66.2	26.6	37.1	19.6	16.9	-

※2020年 厳しかった計 で降順ソート

楽だった計



2020年 楽だった計	(304)	39.5	29.9	28.6	23.7	14.5	1.0 (%)
2019年 楽だった計	(162)	48.1	20.4	23.5	24.7	23.5	-
2018年 楽だった計	(126)	40.5	24.6	21.4	31.0	36.5	-
2017年 楽だった計	(75)	36.0	20.0	14.7	20.0	28.0	-
2016年 楽だった計	(120)	36.7	24.2	12.5	22.5	41.7	-

※2020年 楽だった計 で降順ソート

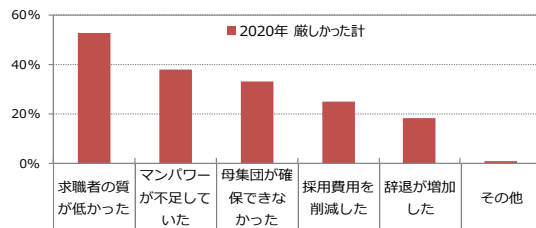
1-18-1. 中途採用活動の印象-その理由 (Q13/Q14:詳細)

- 業種別でみると、IT・通信・インターネットは「厳しかった」計で「求職者の質が低かった」割合が高い一方、「楽だった」計では「求職者の質が高かった」割合も高い。
- 「楽だった」計では、サービスでも「求職者の質が高かった」が5割を超え、不動産・建設・設備・住宅関連メーカーでは「辞退が減少した」が4割を超える。
- 「厳しかった」計では、九州・沖縄で「求職者の質が低かった」が72.5%と高く、上場企業では「採用費用を削減した」が4割と高い。

Q.直近1年間（2020年）において、お勤めの会社の中途採用活動は【●●●】とのことですが、その理由としてあてはまるものをすべてお選びください。

【ベース：前年比較で厳しかったとした人／前年比較で楽だったとした人】

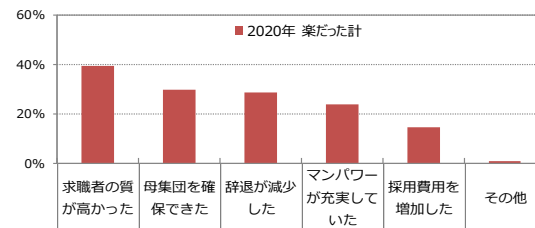
厳しかった計



2020年 厳しかった計		(980)	52.7	38.0	32.9	25.1	18.1	0.9
業種	IT・通信・インターネット	(118)	63.6	32.2	36.4	22.0	14.4	0.8
	メーカー	(156)	45.5	42.9	39.1	29.5	22.4	1.3
	商社	(57)	61.4	31.6	19.3	33.3	14.0	1.8
	サービス	(97)	48.5	32.0	34.0	25.8	17.5	1.0
	レジャー	(19)	57.9	36.8	42.1	21.1	21.1	0.0
	医療・福祉・介護	(135)	48.9	43.0	29.6	14.1	18.5	1.5
	流通・小売	(67)	49.3	32.8	20.9	29.9	23.9	1.5
	フードサービス	(25)	52.0	64.0	36.0	56.0	12.0	0.0
	マスコミ・広告・デザイン	(16)	56.3	37.5	18.8	18.8	12.5	0.0
	金融・保険・コンサルティング	(56)	50.0	33.9	32.1	25.0	12.5	0.0
	不動産・建設・設備・住宅関連メーカー	(127)	54.3	31.5	38.6	22.0	16.5	0.0
	運輸・交通・物流・倉庫	(62)	54.8	40.3	29.0	29.0	19.4	1.6
	環境・エネルギー	(16)	62.5	56.3	31.3	18.8	25.0	0.0
	公的機関	(29)	51.7	55.2	34.5	24.1	20.7	0.0
従業員数	3～50名	(224)	58.0	32.6	26.3	15.6	9.4	0.4
	51～300名	(316)	56.0	37.3	31.6	21.2	18.7	1.9
	301～1,000名	(174)	47.7	36.2	35.6	31.6	22.4	1.1
	1,001名以上	(266)	47.4	44.4	38.0	33.5	21.8	0.0
採用窓口エリア	北海道・東北	(80)	47.5	40.0	35.0	18.8	18.8	1.3
	関東・甲信越	(59)	61.0	42.4	33.9	23.7	13.6	1.7
	首都圏	(425)	47.5	38.1	32.5	26.1	17.2	1.4
	東海・北陸	(95)	60.0	33.7	34.7	29.5	25.3	1.1
	関西	(190)	53.7	37.4	35.8	26.8	21.6	0.0
	中国・四国	(62)	50.0	40.3	30.6	19.4	16.1	0.0
株式	九州・沖縄	(69)	72.5	36.2	23.2	21.7	8.7	0.0
	上場	(308)	51.0	44.8	35.7	39.9	25.0	0.0
株式	未上場	(672)	53.4	34.8	31.5	18.3	14.9	1.3

■：全体より+10%以上 ■：全体より-10%以下

楽だった計



2020年 楽だった計		(304)	39.5	29.9	28.6	23.7	14.5	1.0
業種	IT・通信・インターネット	(30)	56.7	30.0	23.3	33.3	16.7	0.0
	メーカー	(39)	48.7	33.3	25.6	30.8	23.1	0.0
	商社	(14)	35.7	35.7	21.4	0.0	14.3	7.1
	サービス	(35)	51.4	28.6	25.7	25.7	2.9	0.0
	レジャー	(9)	11.1	22.2	55.6	0.0	11.1	0.0
	医療・福祉・介護	(25)	32.0	40.0	20.0	24.0	8.0	4.0
	流通・小売	(27)	40.7	18.5	25.9	37.0	7.4	0.0
	フードサービス	(8)	37.5	25.0	37.5	12.5	25.0	0.0
	マスコミ・広告・デザイン	(2)	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	金融・保険・コンサルティング	(17)	41.2	47.1	35.3	5.9	29.4	0.0
	不動産・建設・設備・住宅関連メーカー	(43)	25.6	20.9	41.9	20.9	14.0	2.3
	運輸・交通・物流・倉庫	(33)	48.5	27.3	27.3	18.2	9.1	0.0
	環境・エネルギー	(7)	14.3	57.1	14.3	14.3	28.6	0.0
	公的機関	(15)	20.0	26.7	20.0	46.7	26.7	0.0
従業員数	3～50名	(87)	39.1	20.7	25.3	25.3	10.3	1.1
	51～300名	(104)	38.5	33.7	30.8	25.0	13.5	0.0
	301～1,000名	(53)	43.4	35.8	22.6	28.3	20.8	3.8
	1,001名以上	(60)	38.3	31.7	35.0	15.0	16.7	0.0
採用窓口エリア	北海道・東北	(21)	28.6	23.8	42.9	38.1	14.3	0.0
	関東・甲信越	(10)	30.0	10.0	30.0	30.0	10.0	0.0
	首都圏	(147)	41.5	31.3	29.9	21.8	12.2	0.7
	東海・北陸	(32)	40.6	37.5	18.8	15.6	12.5	0.0
	関西	(45)	42.2	37.8	31.1	24.4	20.0	2.2
	中国・四国	(22)	40.9	13.6	27.3	22.7	18.2	0.0
株式	九州・沖縄	(27)	33.3	25.9	18.5	29.6	18.5	3.7
	上場	(70)	42.9	30.0	34.3	27.1	21.4	0.0
株式	未上場	(234)	38.5	29.9	26.9	22.6	12.4	1.3

■：全体より+10%以上 ■：全体より-10%以下

※サンプル数が30未満は参考値

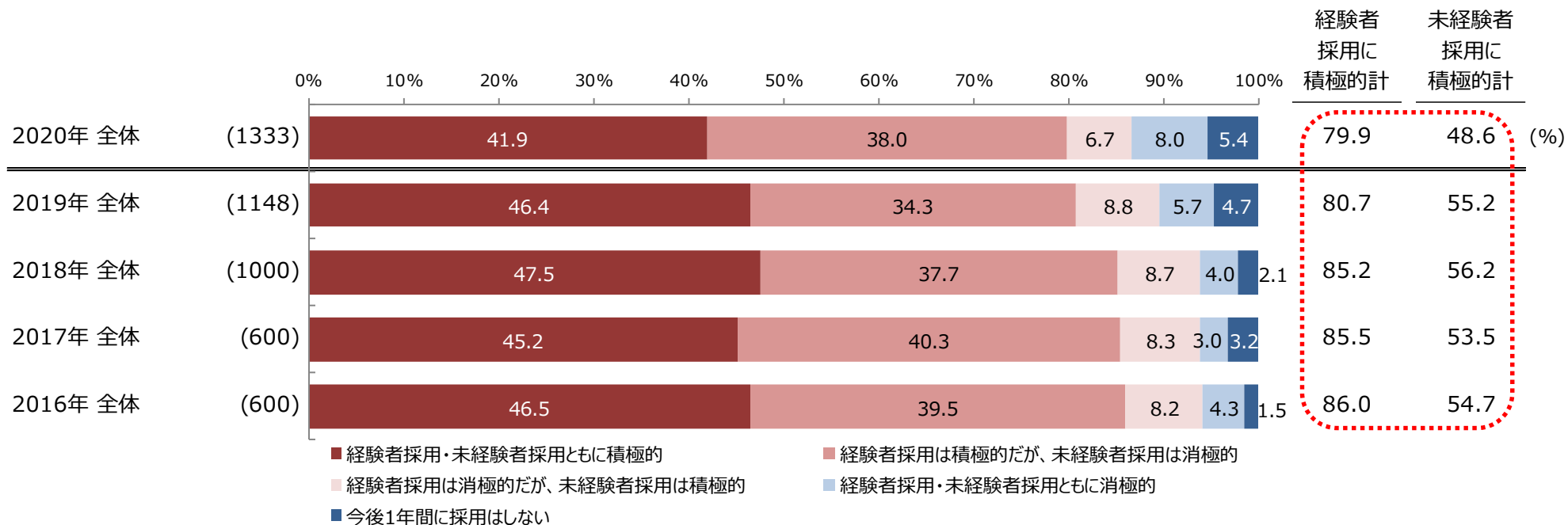
※2020年 厳しかった計 で降順ソート

※2020年 楽だった計 で降順ソート

1-19. 今後2021年の中途採用の見通し (Q25:トレンド)

- 今後の中途採用の見通しは、「経験者採用・未経験者採用ともに積極的」が41.9%で最も多い。「経験者採用に積極的」計は79.9%、「未経験者採用に積極的」計は48.6%。
- 過年度と比較すると、「経験者採用に積極的」計、「未経験者採用に積極的」計ともに、微減している。
- 前年2020年の中途採用の見通しと比較すると、「未経験者採用に積極的計」が6.6ポイント減、「経験者採用に積極的計」が0.8ポイント減となっており、今後2021年の採用活動は経験者採用に積極的とする傾向。

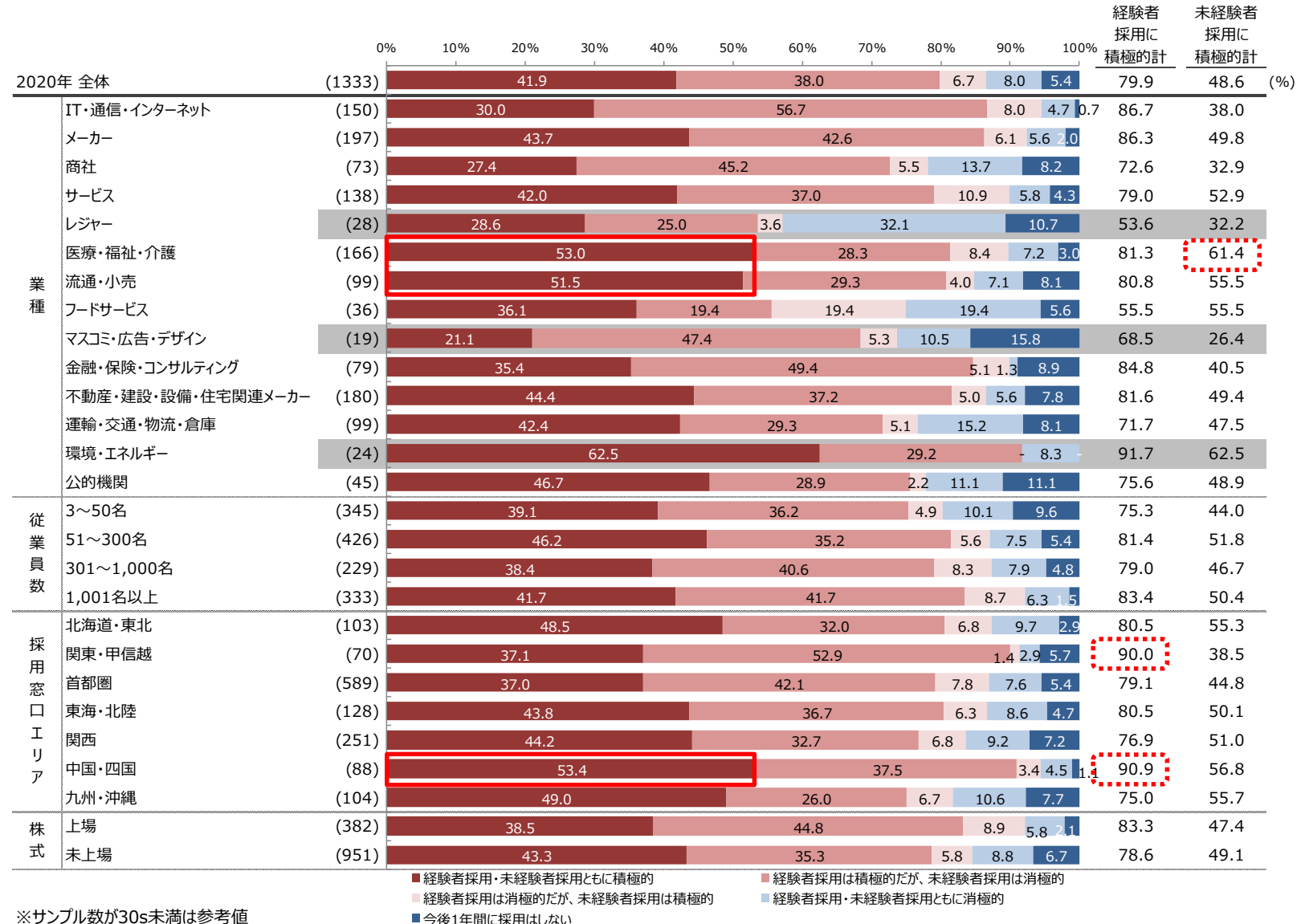
Q.お勤めの会社の今後1年間（2021年）における中途採用の見通しとして、あてはまるものをお選びください。



1-19-1. 今後2021年の中途採用の見通し (Q25:詳細)

- 業種別でみると、医療・福祉・介護、流通・小売で「経験者採用・未経験者採用ともに積極的」が5割を超える。医療・福祉・介護では「未経験者採用に積極的」計も6割と高い。
- エリア別では、中国・四国で「経験者採用・未経験者採用ともに積極的」が53.4%と高く、「経験者採用に積極的」計は9割超。関東・甲信越でも「経験者採用に積極的」計が9割と高い。

Q.お勤めの会社の今後1年間（2021年）における中途採用の見通しとして、あてはまるものをお選びください。

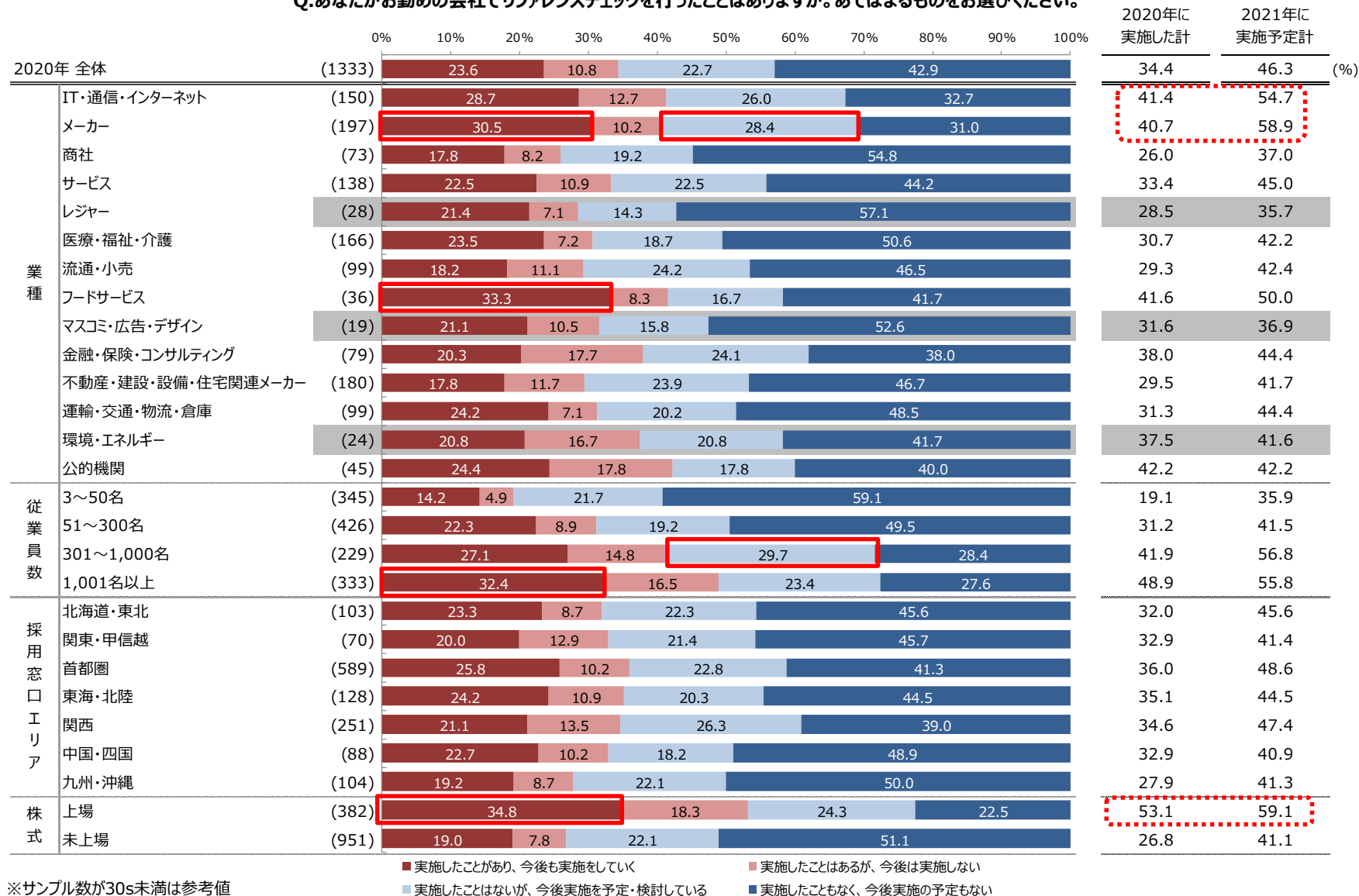


※サンプル数が30s未満は参考値

1-20. リファレンスチェック（前職調査）の実施有無（Q43）

- リファレンスチェックの実施有無は、「実施したことがあり、今後も実施していく」が23.6%、「実施したことはないが、今後実施を予定・検討している」が22.7%。
- 「実施したことがあり、今後も実施をしていく」割合が高いのは、メーカー、フードサービス、従業員数1,001名以上、実施の実績と今後の実施予定・検討ともに高いのは「メーカー」「IT・通信・インターネット」、「上場」となった。

Q.あなたが勤めの会社でリファレンスチェックを行ったことはありますか。あてはまるものをお選びください。



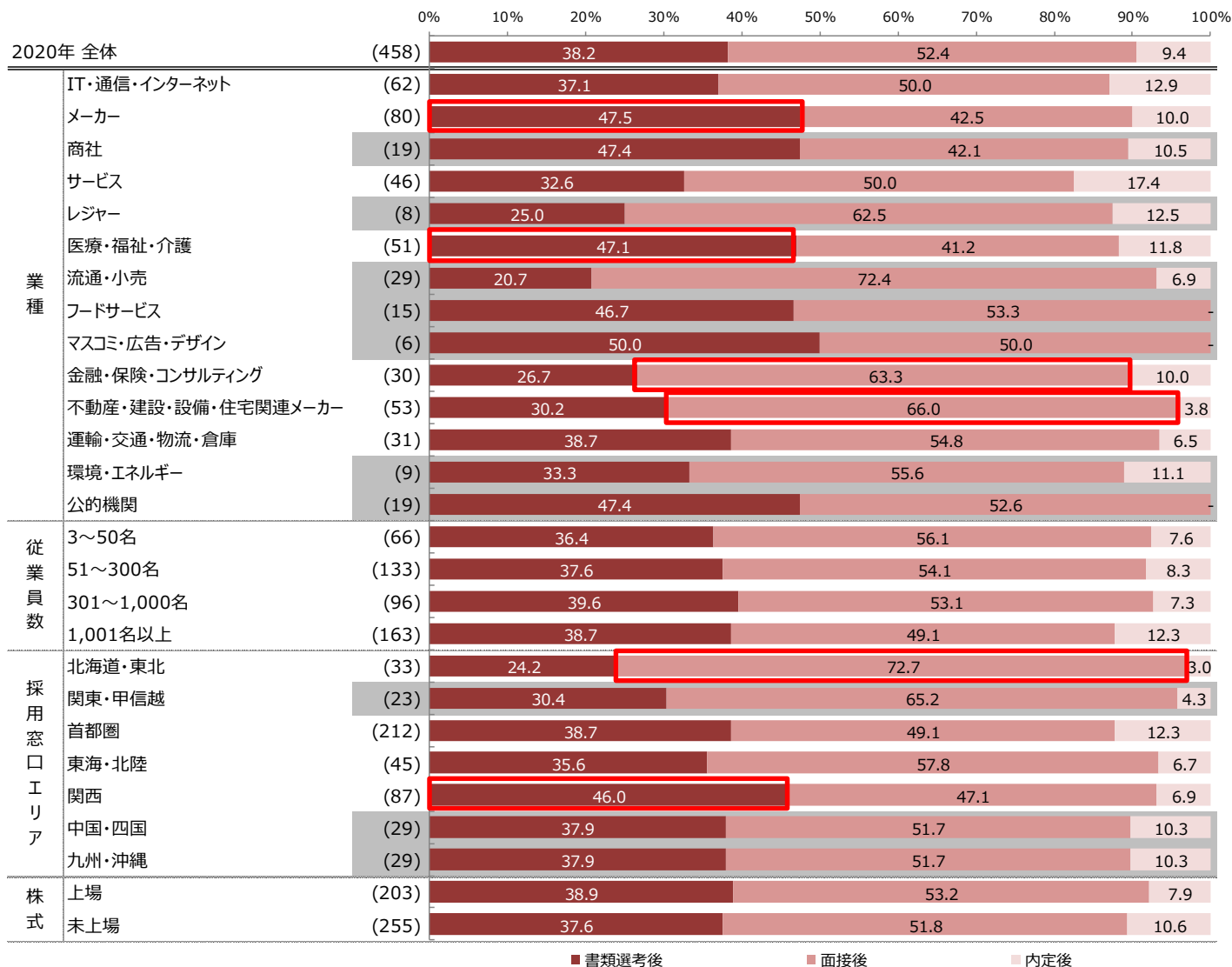
※サンプル数が30未満は参考値

1-21. リファレンスチェックの実施タイミング (Q44)

- リファレンスチェックの実施タイミングは、「面接後」が52.4%で最も高く、次いで、「書類選考後」が38.2%、「内定後」が9.4%。
- メーカー、医療・福祉・介護、関西では、「書類選考後」が5割弱と高い。「面接後」の割合が高いのは、北海道・東北で7割、金融・保険・コンサルティング、不動産・建設・設備・住宅関連メーカーで6割超となった。

Q.リファレンスチェックを行ったことがある方にご質問です。リファレンスチェックを実施するタイミングとして、あてはまるものを1つだけお選びください。

【ベース：リファレンスチェックを行ったことがある人】

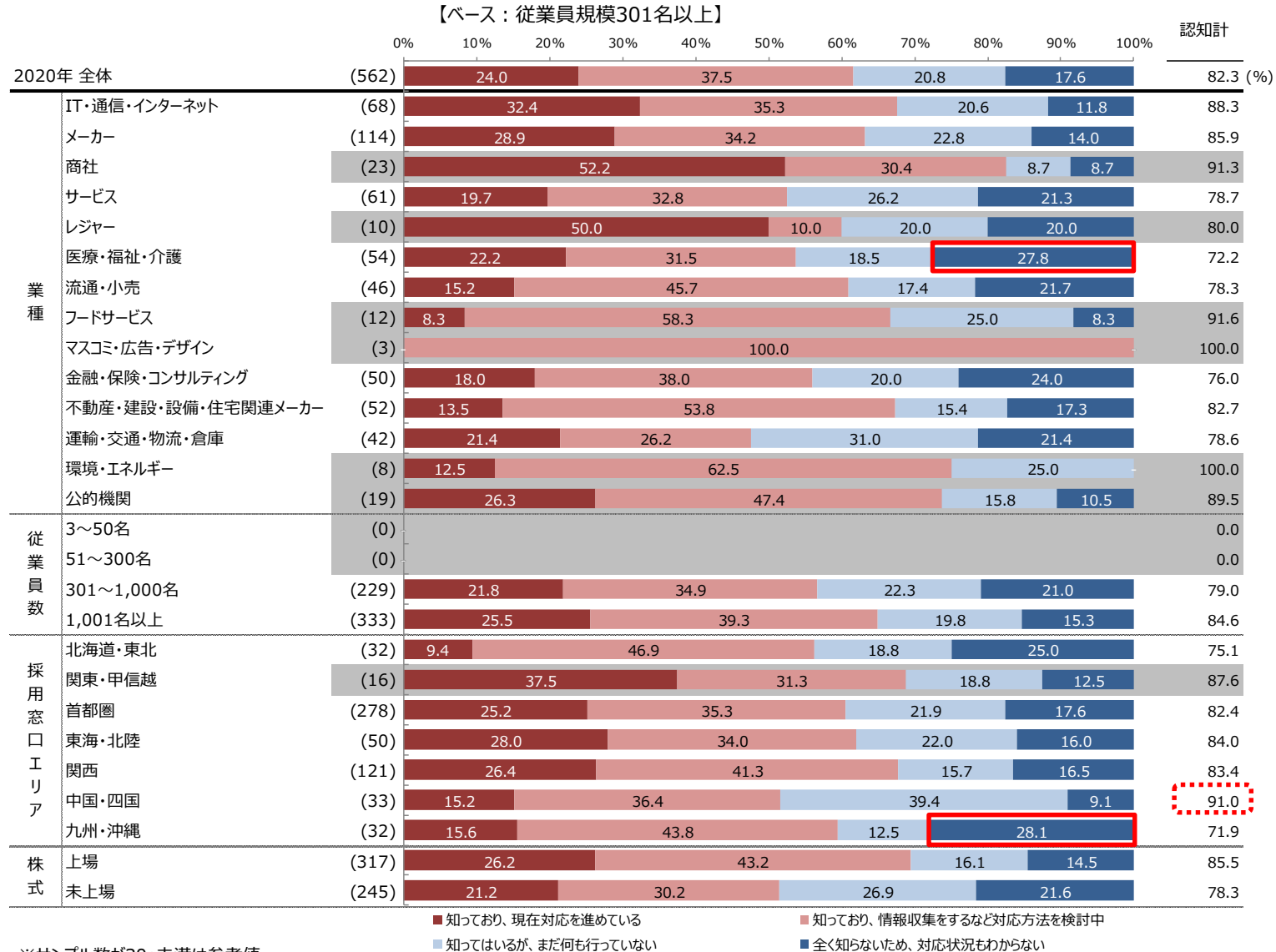


※サンプル数が30未満は参考値

1-22. 2021年4月施行の「中途採用比率 公表義務化」認知と対応 (Q40)

- 「中途採用比率 公表義務化」の認知は、「知っており、情報収集をするなど対応方法を検討中」が最も多く37.5%。「認知」計は82.3%となった。一方、「全く知らないため、対応状況もわからない」は17.6%。
- 「認知」計は、中国・四国で91.0%と高い。一方、医療・福祉・介護、九州・沖縄では「全く知らないため、対応状況もわからない」が3割弱となった。

Q.あなたは2021年4月より施行される「中途採用比率 公表義務化」をご存じですか。また、あなたのお勤めの会社での対応状況についてあてはまるものを一つお選びください。

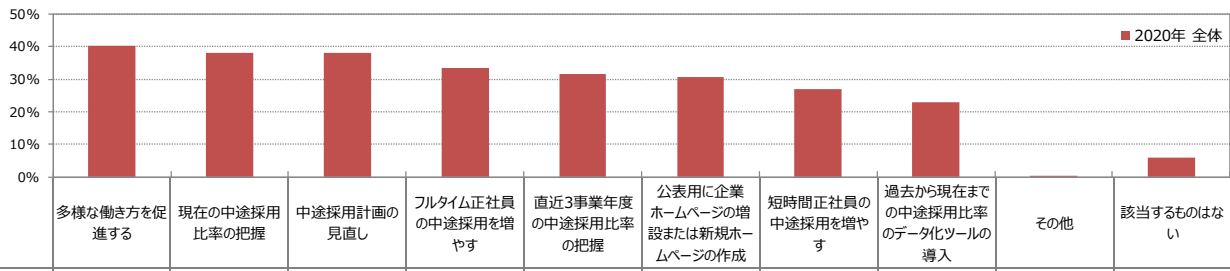


1-23. 「中途採用比率 公表義務化」への対応内容 (Q41)

- 「中途採用比率 公表義務化」への対応内容は、「多様な働き方を促進する」が最も高く40.2%、次いで、「現在の中途採用比率の把握」、「中途採用計画の見直し」が38.2%で同率。
- 業種別、エリア別でみると、流行・小売、運輸・交通・物流・倉庫で「多様な働き方を促進する」、医療・福祉・介護、東海・北陸で「現在の中途採用比率の把握」、中国・四国で「中途採用計画の見直し」が5割を超える。

Q.実際に行っている対応内容、または検討をしている対応内容をいくつでもお選びください。

【ベース：公表義務化を知っている、または対応をしている人】



2020年 全体		(463)	40.2	38.2	38.2	33.3	31.5	30.7	27.0	22.9	0.2	5.8	(%)
業種	IT・通信・インターネット	(60)	40.0	35.0	41.7	25.0	40.0	38.3	35.0	28.3	0.0	1.7	
	メーカー	(98)	44.9	35.7	35.7	37.8	35.7	28.6	28.6	24.5	0.0	6.1	
	商社	(21)	19.0	57.1	28.6	28.6	33.3	42.9	28.6	28.6	0.0	14.3	
	サービス	(48)	29.2	35.4	35.4	22.9	18.8	31.3	14.6	16.7	2.1	10.4	
	レジャー	(8)	87.5	50.0	50.0	37.5	50.0	50.0	62.5	37.5	0.0	0.0	
	医療・福祉・介護	(39)	38.5	51.3	46.2	35.9	30.8	30.8	15.4	17.9	0.0	0.0	
	流通・小売	(36)	55.6	38.9	36.1	41.7	25.0	22.2	27.8	5.6	0.0	5.6	
	フードサービス	(11)	27.3	36.4	36.4	45.5	18.2	27.3	18.2	45.5	0.0	0.0	
	マスコミ・広告・デザイン	(3)	0.0	33.3	33.3	33.3	66.7	66.7	0.0	66.7	0.0	0.0	
	金融・保険・コンサルティング	(38)	36.8	31.6	42.1	39.5	26.3	23.7	28.9	28.9	0.0	7.9	
	不動産・建設・設備・住宅関連メーカー	(43)	34.9	30.2	32.6	32.6	37.2	25.6	30.2	23.3	0.0	4.7	
	運輸・交通・物流・倉庫	(33)	51.5	45.5	33.3	21.2	30.3	27.3	33.3	21.2	0.0	6.1	
	環境・エネルギー	(8)	25.0	25.0	50.0	37.5	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
従業員数	公的機関	(17)	41.2	41.2	52.9	47.1	23.5	41.2	29.4	23.5	0.0	5.9	
	3～50名	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	51～300名	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	301～1,000名	(181)	37.6	35.4	34.8	29.3	30.9	33.1	23.8	18.2	0.0	6.1	
	1,001名以上	(282)	41.8	40.1	40.4	35.8	31.9	29.1	29.1	25.9	0.4	5.7	
採用窓口エリア	北海道・東北	(24)	37.5	41.7	41.7	33.3	29.2	29.2	29.2	16.7	0.0	4.2	
	関東・甲信越	(14)	35.7	42.9	42.9	57.1	28.6	14.3	7.1	28.6	0.0	7.1	
	首都圏	(229)	41.9	39.7	37.6	31.0	31.9	30.1	29.7	22.3	0.0	5.7	
	東海・北陸	(42)	38.1	57.1	33.3	33.3	38.1	35.7	21.4	19.0	0.0	9.5	
	関西	(101)	42.6	26.7	35.6	31.7	29.7	31.7	28.7	28.7	1.0	4.0	
	中国・四国	(30)	26.7	26.7	50.0	40.0	16.7	26.7	20.0	23.3	0.0	6.7	
株式	九州・沖縄	(23)	39.1	47.8	43.5	39.1	47.8	39.1	21.7	13.0	0.0	8.7	
	上場	(271)	39.9	37.6	39.1	37.6	36.2	33.6	33.6	29.5	0.4	5.2	
株式	未上場	(192)	40.6	39.1	37.0	27.1	25.0	26.6	17.7	13.5	0.0	6.8	

※サンプル数が30未満は参考値

※2020年 全体 で降順ソート

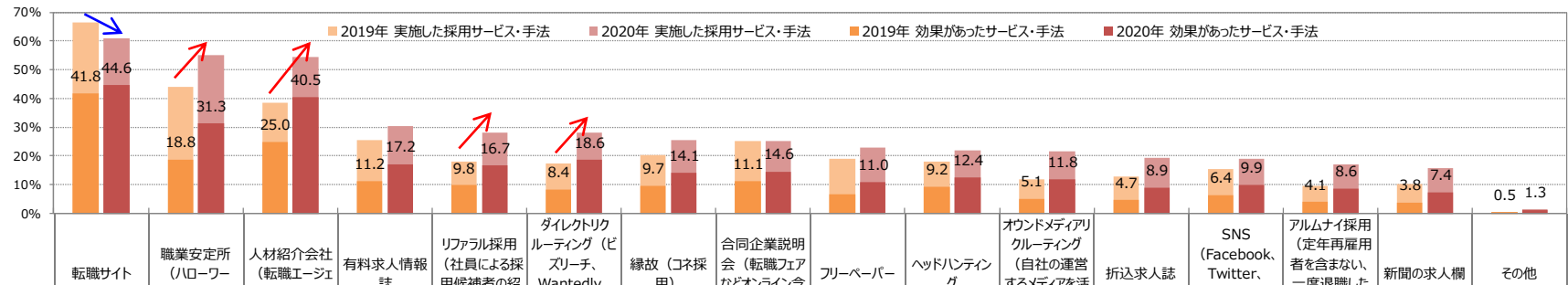
■：全体より+10%以上 ■：全体より-10%以下

2. 【2020年 利用した転職サービス・手法】

2-1. 実施した採用サービス・手法／効果があったサービス・手法（SC5:トレンド）

- 中途採用で実施した採用サービス・手法は、「転職サイト」が最も高く60.8%、次いで「職業安定所」（55.1%）、「人材紹介会社」（54.5%）。
- 過年度と比較すると、「転職サイト」で約6ポイント減少したものの、「職業安定所」、「人材紹介会社」、「リファラル採用」、「ダイレクトリクルーティング」で10ポイント以上の増加となった。
- 効果があったサービス・手法の割合をみると、「転職サイト」と「人材紹介会社」で7割超、「ダイレクトリクルーティング」で6割超と高い。

Q.お勤めの会社が直近1年間（2020年）に中途社員を募集する際に利用したサービス・手法の中で、実際に「実施した採用サービス・手法」と、その中で「効果があったサービス・手法」として、あてはまるものをそれぞれすべてお選びください。



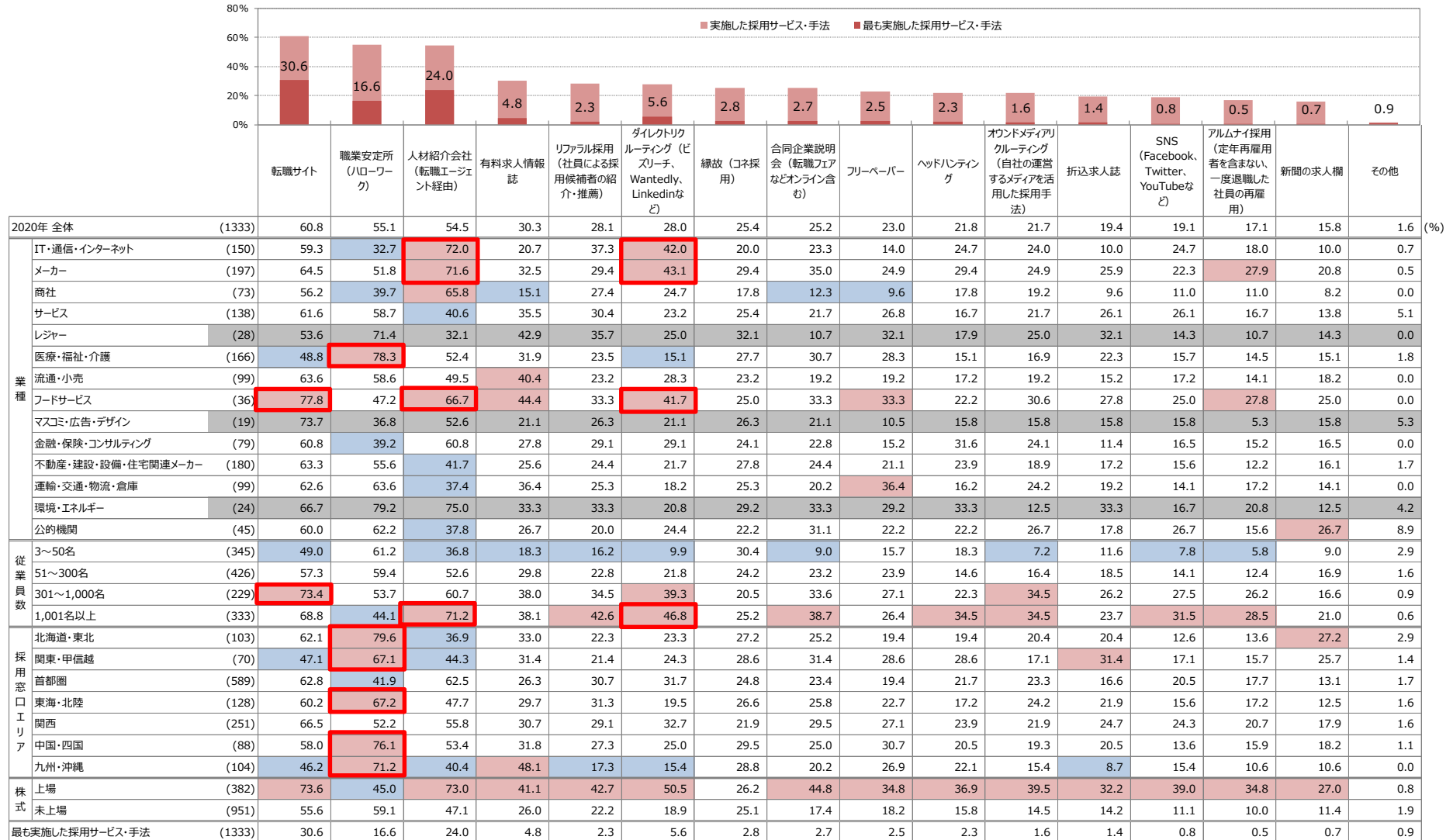
2020年	実施した採用サービス・手法	(1333)	60.8	55.1	54.5	30.3	28.1	28.0	25.4	25.2	23.0	21.8	21.7	19.4	19.1	17.1	15.8	1.6	(%)
	効果があったサービス・手法	(1333)	44.6	31.3	40.5	17.2	16.7	18.6	14.1	14.6	11.0	12.4	11.8	8.9	9.9	8.6	7.4	1.3	
	実施した採用サービス・手法のうち効果があったサービス・手法の割合	(1333)	73.4	56.8	74.3	56.8	59.4	66.4	55.5	57.9	47.8	56.9	54.4	45.9	51.8	50.3	46.8	81.3	
2019年	実施した採用サービス・手法	(1148)	66.6	43.9	38.6	25.6	17.9	17.5	20.3	25.3	18.9	17.9	11.8	12.7	15.5	9.5	10.1	0.5	
	効果があったサービス・手法	(1148)	41.8	18.8	25.0	11.2	9.8	8.4	9.7	11.1	6.6	9.2	5.1	4.7	6.4	4.1	3.8	0.5	
	実施した採用サービス・手法のうち効果があったサービス・手法の割合	(1148)	62.8	42.8	64.8	43.8	54.7	48.0	47.8	43.9	34.9	51.4	43.2	37.0	41.3	43.2	37.6	100.0	

※2020年 実施した採用サービス・手法 で降順ソート

2-1-1. 実施した採用サービス・手法 (SC5:詳細)

- 実施した採用サービス・手法の詳細をみると、フードサービス、従業員数301～1,000名で「転職サイト」が7割超。「職業安定所」は医療・福祉・介護で8割弱と高く、首都圏、関西を除くエリアでも7割前後を占める。
- IT・通信・インターネット、メーカー、フードサービス、従業員数1,001名以上では、「人材紹介会社」と「ダイレクトリクルーティング」の割合が高い。

Q.お勤めの会社が直近1年間（2020年）に中途社員を募集する際に利用したサービス・手法の中で、実際に「実施した採用サービス・手法」と、その中で「効果があったサービス・手法」として、あてはまるものをそれぞれすべてお選びください。



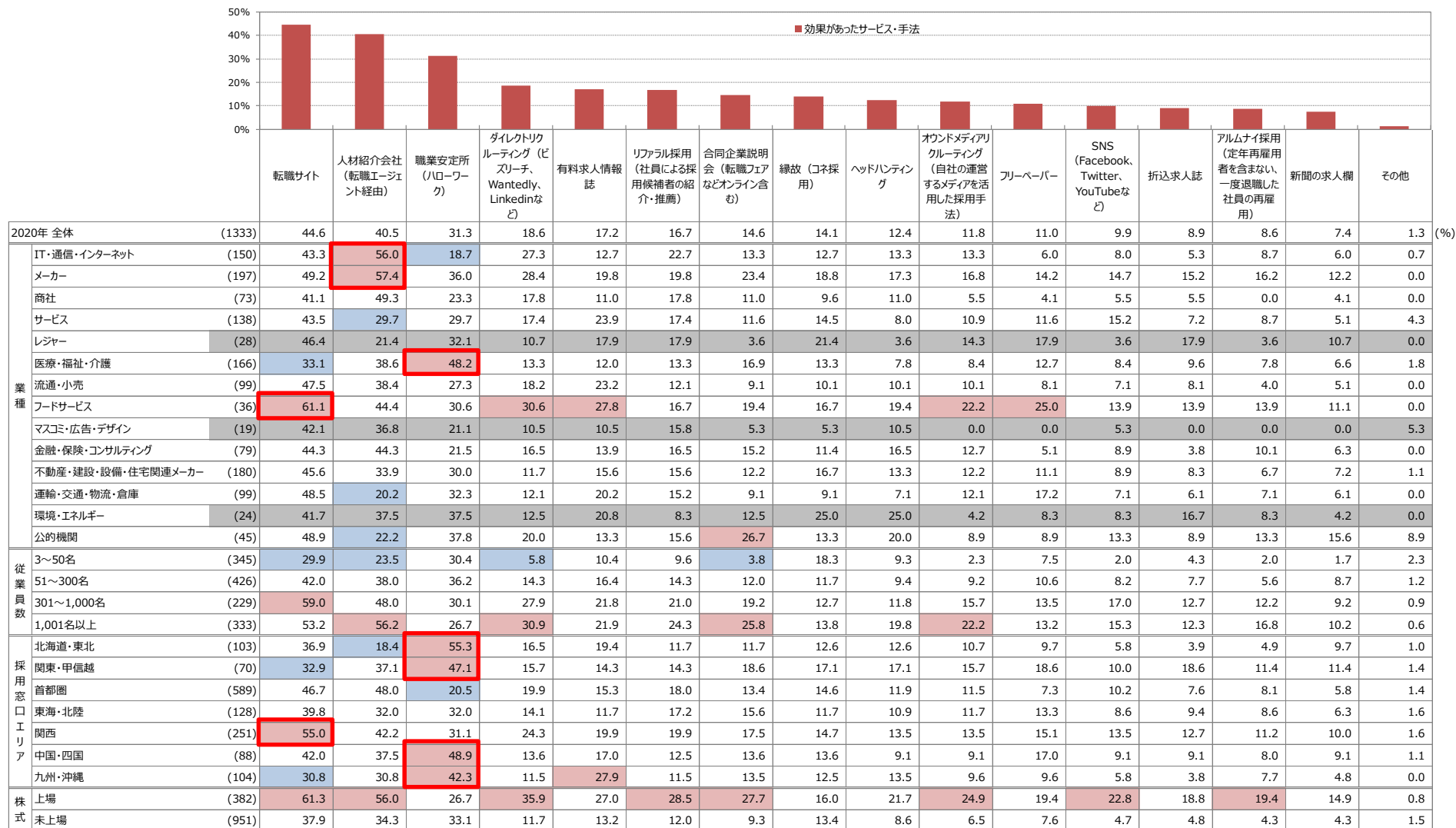
※2020年 利用したサービス・手法 で降順ソート

■ : 全体より+10%以上 ■ : 全体より-10%以下

2-1-2. 効果があったサービス・手法 (SC5:詳細)

- 効果があったサービス・手法の詳細をみると、フードサービスで「転職サイト」、IT・通信・インターネット、メーカーで「人材紹介会社」、医療・福祉・介護で「職業安定所」の割合が高い。
- エリア別では、関西で「転職サイト」が5割と高く、北海道・東北、関東・甲信越、中国・四国、九州・沖縄では「職業安定所」が5割前後で高い。

Q.お勤めの会社が直近1年間（2020年）に中途社員を募集する際に利用したサービス・手法の中で、実際に「実施した採用サービス・手法」と、その中で「効果があったサービス・手法」として、あてはまるものをそれぞれすべてお選びください。



※2020年 利用したサービス・手法 で降順ソート

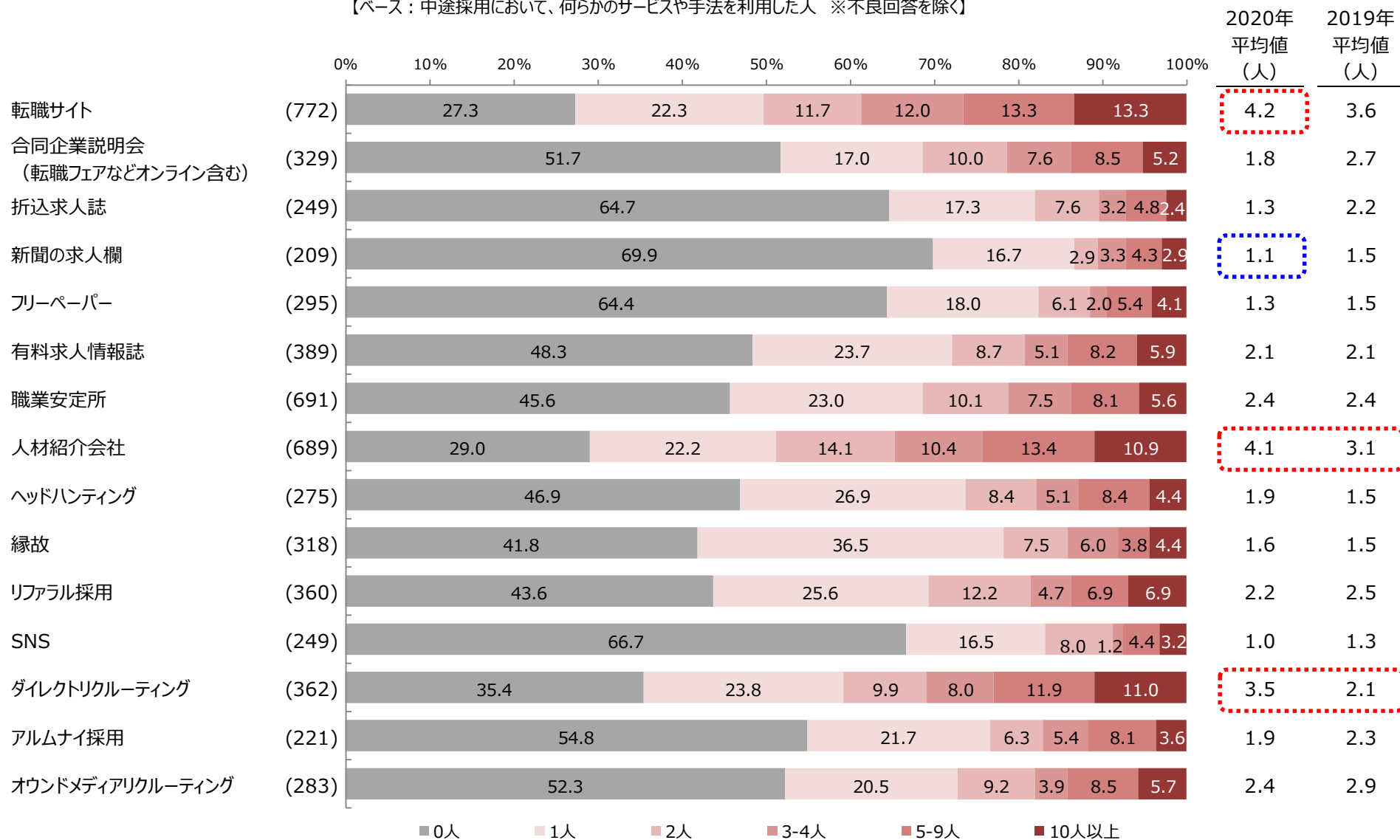
■ : 全体より+10%以上 ■ : 全体より-10%以下

2-2. 中途社員採用に結びついた募集方法と採用者数 (Q18)

- 募集する際に利用した手法と採用者数は、「転職サイト」の4.2人が最も多い。次いで、「人材紹介会社」の4.1人で、前年より1.0人の増加。「ダイレクトリクルーティング」は前年より1.4人増加し、3.5人となった。
- 一方、「新聞の求人欄」からは1.1人と少ない。

Q.お勤めの会社が直近1年間（2020年）に中途社員を募集する際に利用した手法の中で、貴社の採用実績【計 Q8_5引用 名】を、それぞれの手法から何名採用したかをお答えください。

【ベース：中途採用において、何らかのサービスや手法を利用した人 ※不良回答を除く】

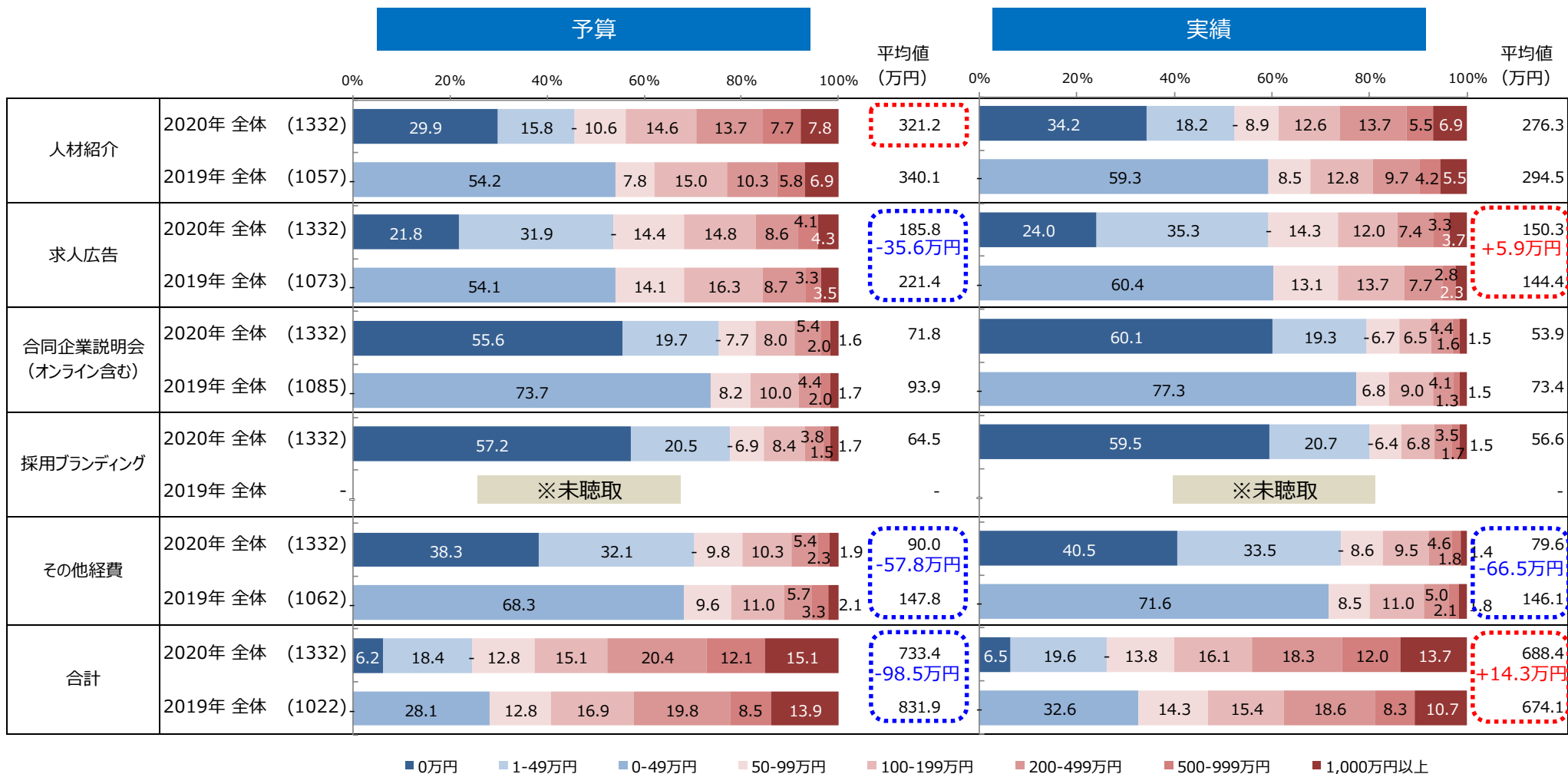


2-3. 中途採用の予算と実績 (Q19:トレンド)

- 中途採用の予算は、人材紹介が321.2万で、予算合計の約4割を占める。実績は、人材紹介が276.3万円、求人広告が150.3万円、実績合計は688.4万円となった。
- 予算は、前年よりアップしたものはなく、求人広告が35.6万円ダウン、その他経費が57.8万円ダウンし、合計では98.5万円のダウン。
- 実績は、求人広告が前年より5.9万円アップし、その他経費が66.5万円ダウンしたが、合計では14.3万円のアップとなった。

Q.お勤めの会社の中途採用において、直近1年間（2020年）の以下の予算と実績は、年間いくらでしたか。項目ごとにそれぞれお答えください。

※不良回答を除く

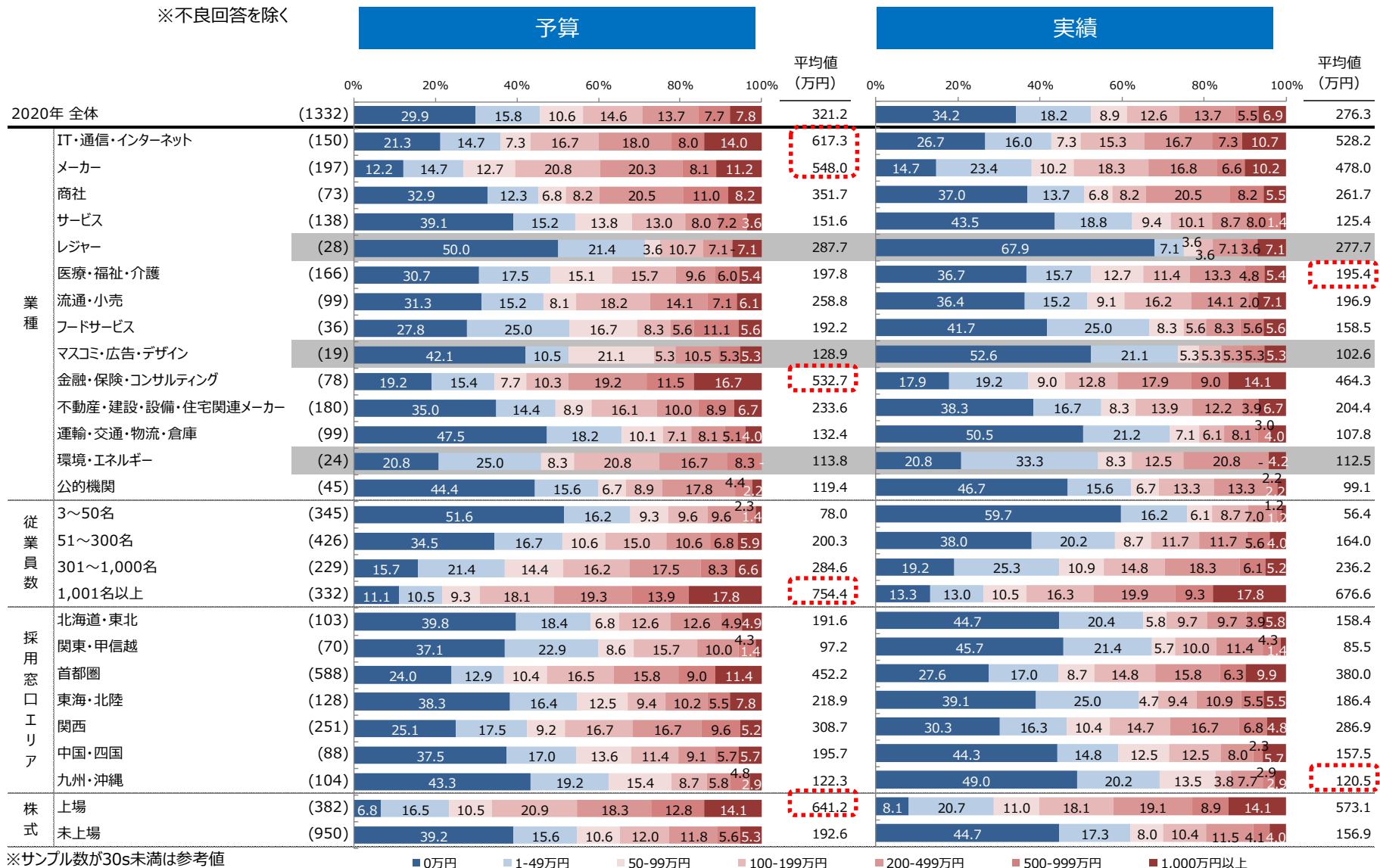


2-3-(1). 【人材紹介】の予算と実績 (Q19:詳細)

- 人材紹介の予算は、従業員数1,001名以上で754.4万円と突出して高い。上場企業では641.2万円、IT・通信・インターネットでは617.3万円と600万円を超える。予算500万円以上は、メーカー、金融・保険・コンサルティング。
- 予算に対する実績をみると、医療・福祉・介護、九州・沖縄で、予算残額が2万円程度となった。

Q.お勤めの会社の中途採用において、直近1年間（2020年）の以下の予算と実績は、年間いくらでしたか。項目ごとにそれぞれお答えください。

※不良回答を除く



※サンプル数が30未満は参考値

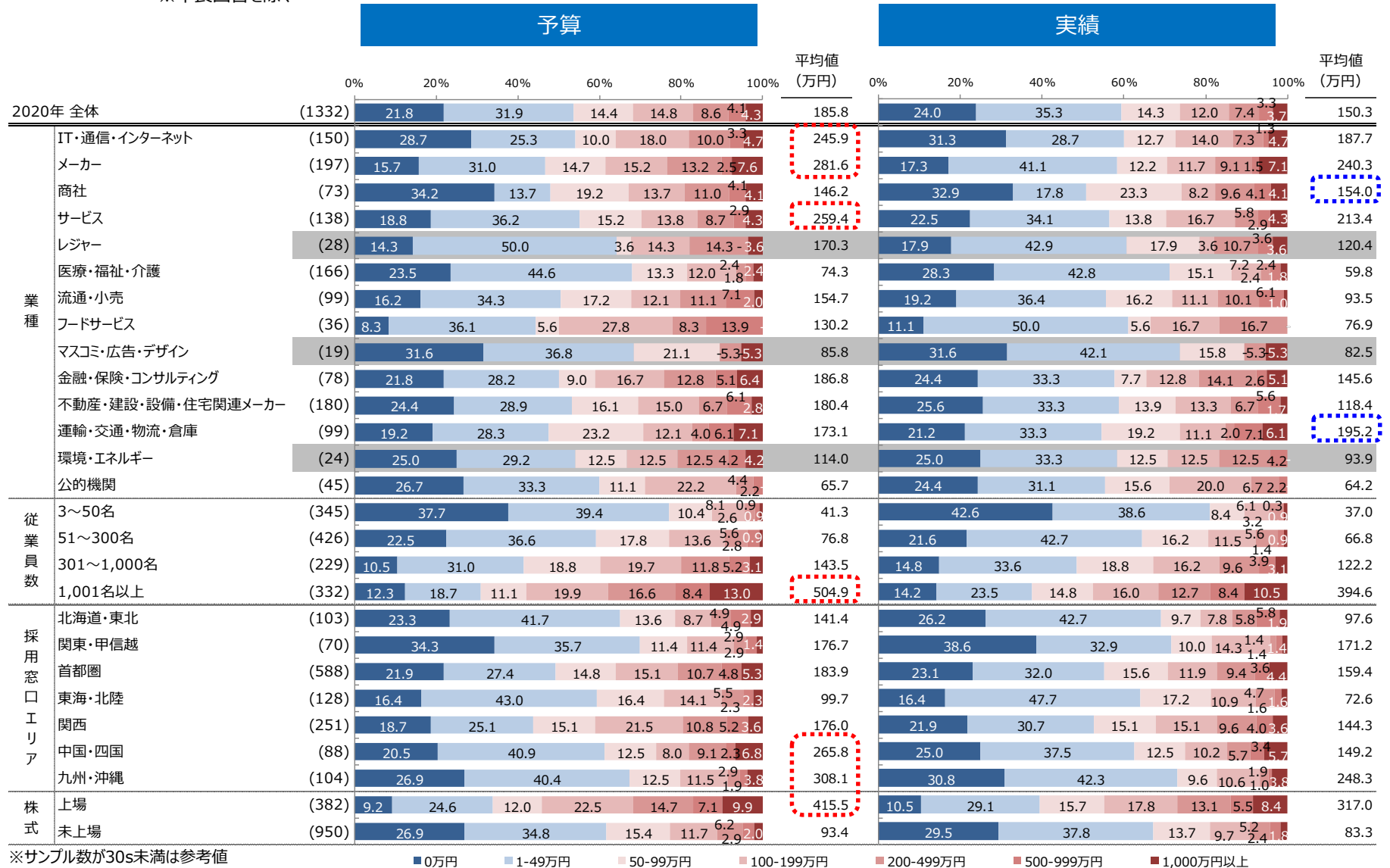
0万円 1-49万円 50-99万円 100-199万円 200-499万円 500-999万円 1,000万円以上

2-3-(2). 【求人広告】の予算と実績 (Q19:詳細)

- 求人広告の予算は、従業員数1,001名以上が504.9万円、上場企業が415.5万円と高い。予算200万円以上は、IT・通信・インターネット、メーカー、サービス、中国・四国、九州・沖縄。
- 予算に対する実績をみると、運輸・交通・物流・倉庫で22.1万円、商社で7.8万円の予算オーバーとなった。

Q.お勤めの会社の中途採用において、直近1年間（2020年）の以下の予算と実績は、年間いくらでしたか。項目ごとにそれぞれお答えください。

※不良回答を除く

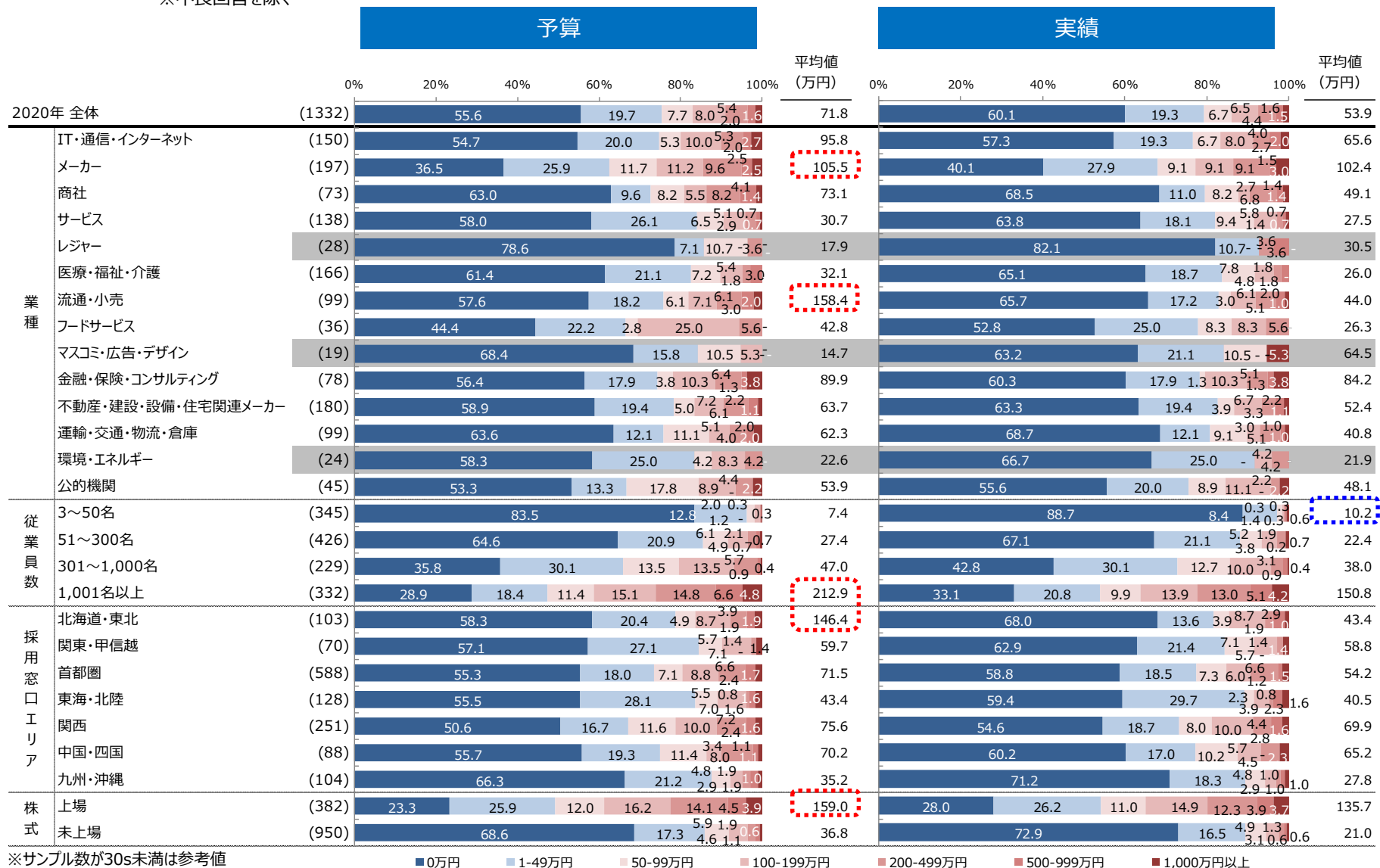


2-3-(3). 【合同企業説明会（オンライン含む）】の予算と実績（Q19:詳細）

- 合同企業説明会の予算は、従業員数1,001名以上が212.2万円と高い。予算100万円以上は、メーカー・流行・小売、北海道・東北、上場企業。
- 予算に対する実績をみると、従業員数3～50名で2.8万円の予算オーバーとなった。

Q.お勤めの会社の中途採用において、直近1年間（2020年）の以下の予算と実績は、年間いくらでしたか。項目ごとにそれぞれお答えください。

※不良回答を除く

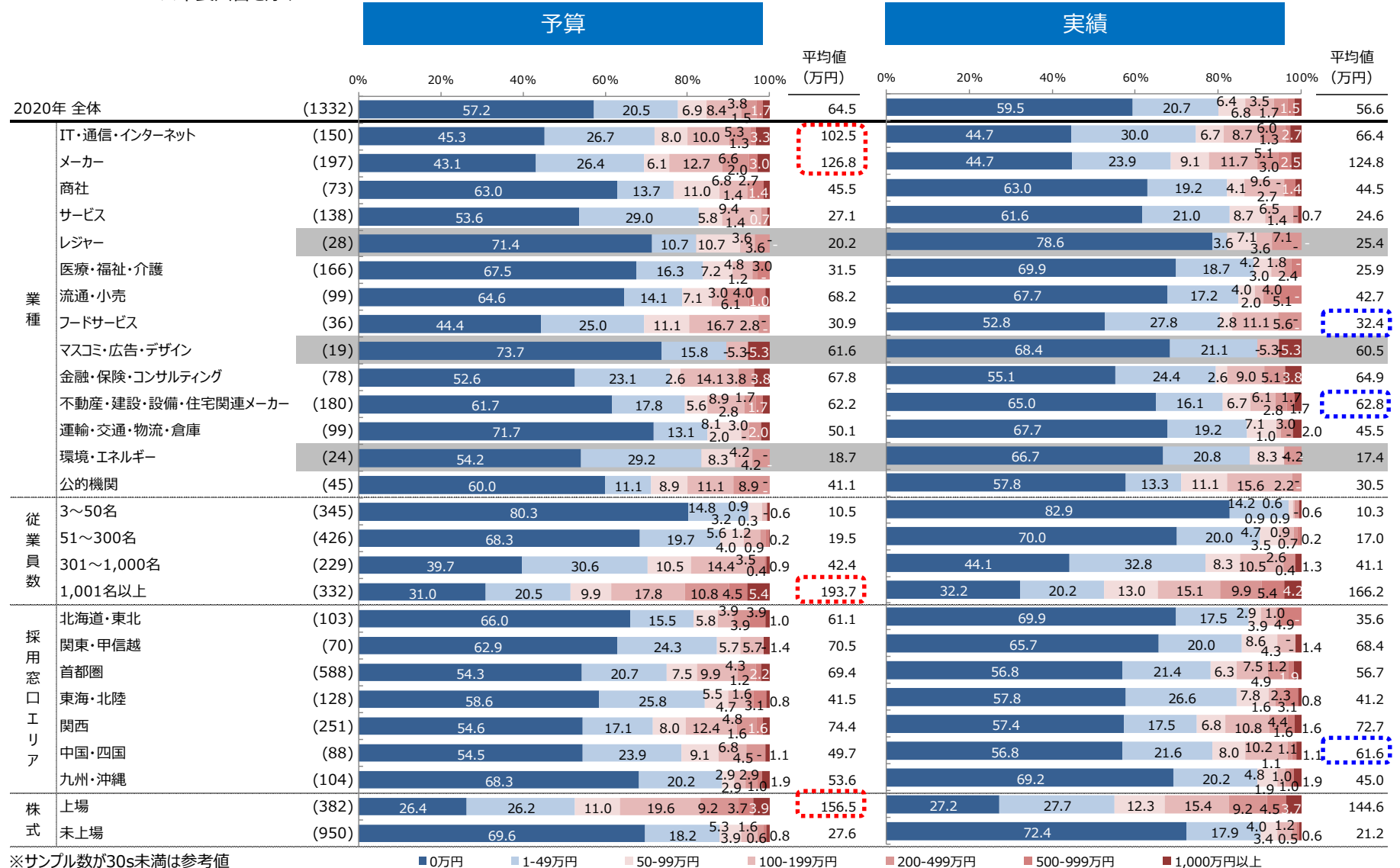


2-3-(4). 【採用ブランディング】の予算と実績 (Q19:詳細)

- 採用ブランディングの予算は、従業員数1,001名以上が193.7万円の他、予算100万円以上は、IT・通信・インターネット、メーカー、上場企業。
- 予算に対する実績をみると、中国・四国で11.9万円の予算オーバーとなり、フードサービス、不動産・建設・設備・住宅関連メーカーでもわずかに予算オーバーとなった。

Q.お勤めの会社の中途採用において、直近1年間（2020年）の以下の予算と実績は、年間いくらでしたか。項目ごとにそれぞれお答えください。

※不良回答を除く

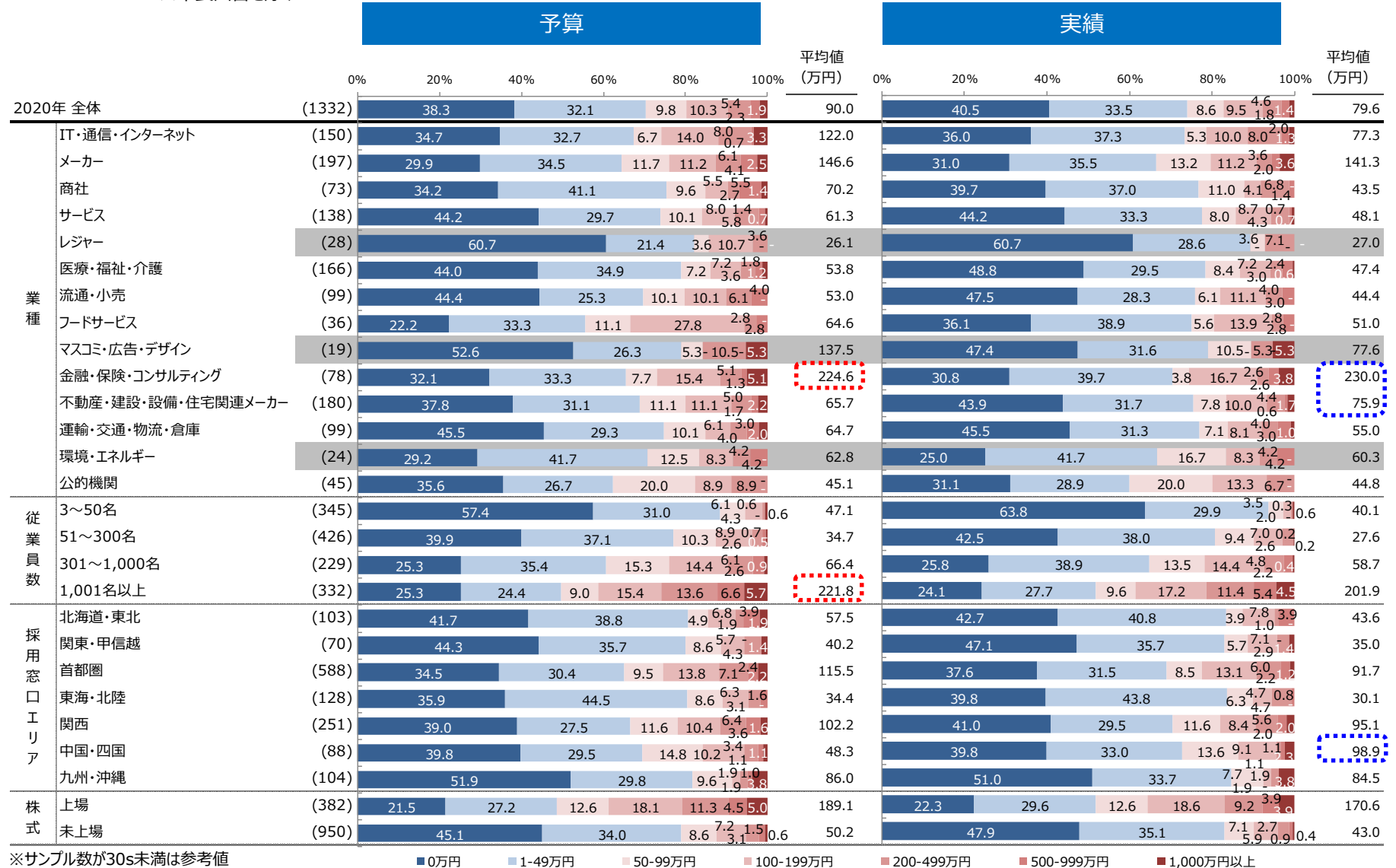


2-3-(5). 【その他経費】の予算と実績 (Q19:詳細)

- その他経費の予算は、金融・保険・コンサルティング、従業員数1,001名以上が200万円以上。
- 予算に対する実績をみると、中国・四国で50.6万円、不動産・建設・設備・住宅関連メーカーで10.2万円、金融・保険・コンサルティングで5.4万円の予算オーバーとなった。

Q.お勤めの会社の中途採用において、直近1年間（2020年）の以下の予算と実績は、年間いくらでしたか。項目ごとにそれぞれお答えください。

※不良回答を除く

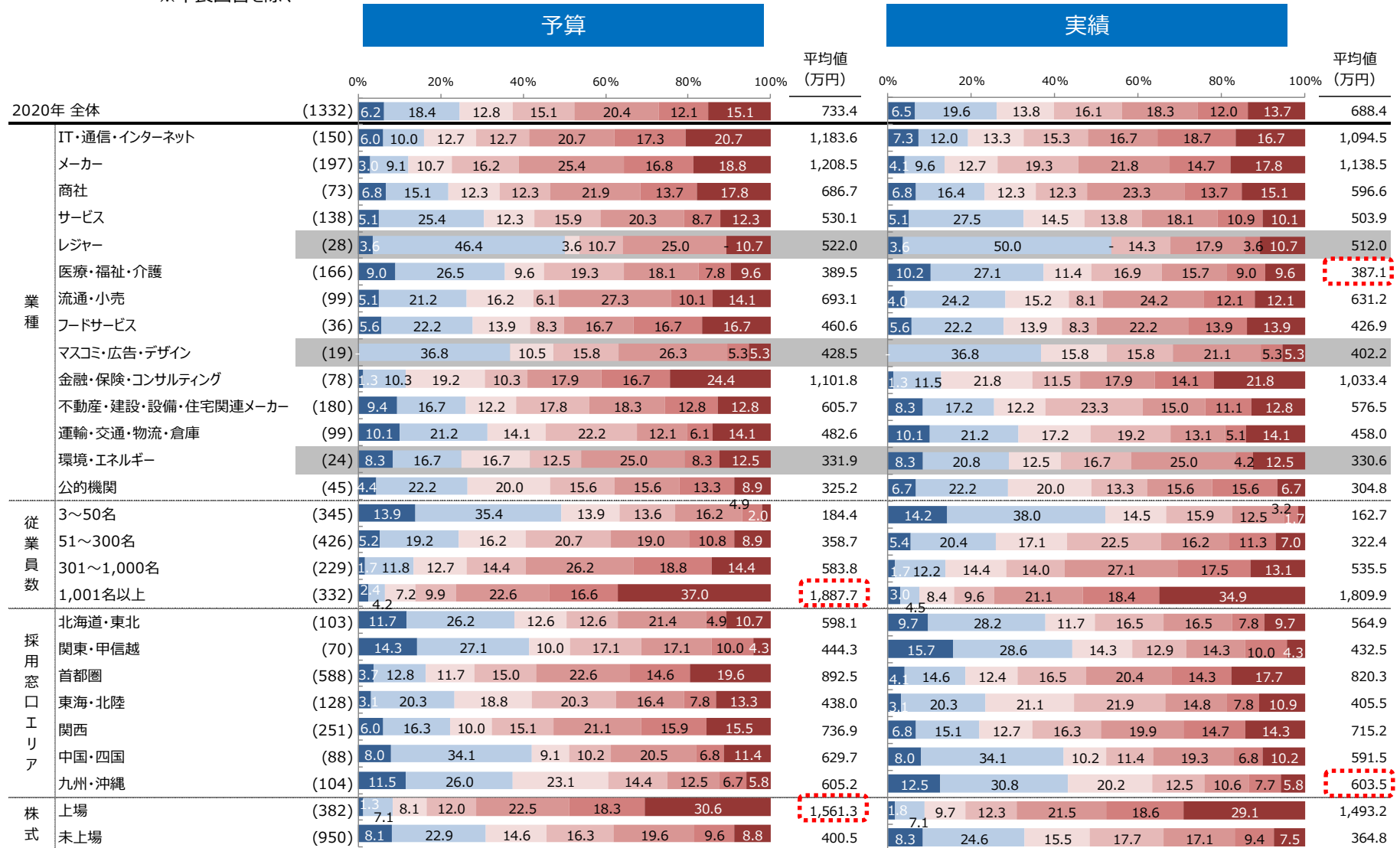


2-3-(6). 中途採用の予算と実績、合計 (Q19:詳細)

- 予算の合計は、従業員数1,001名以上、上場企業で1,500万円以上で突出して高い。
- 予算に対する実績をみると、医療・福祉・介護、九州・沖縄で、予算残額が2万円程度となった。

Q.お勤めの会社の中途採用において、直近1年間（2020年）の以下の予算と実績は、年間いくらでしたか。項目ごとにそれぞれお答えください。

※不良回答を除く



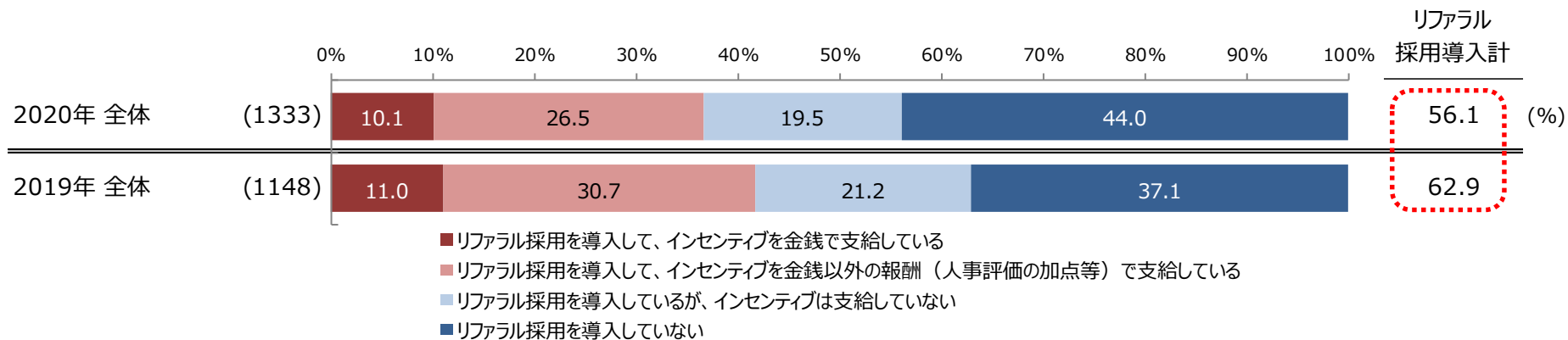
※サンプル数が30未未満は参考値

0万円 1-49万円 50-99万円 100-199万円 200-499万円 500-999万円 1,000万円以上

2-4. リファラル採用の導入状況（Q37:トレンド）

- リファラル採用の導入状況は、「リファラル採用を導入していない」が44.0%で最も多く、次いで「リファラル採用を導入して、インセンティブを金額以外の報酬（人事評価の加点等）で支給している」が26.5%。
- 2019年と比較すると、「リファラル採用導入」計が前年から6.8ポイント減少した。

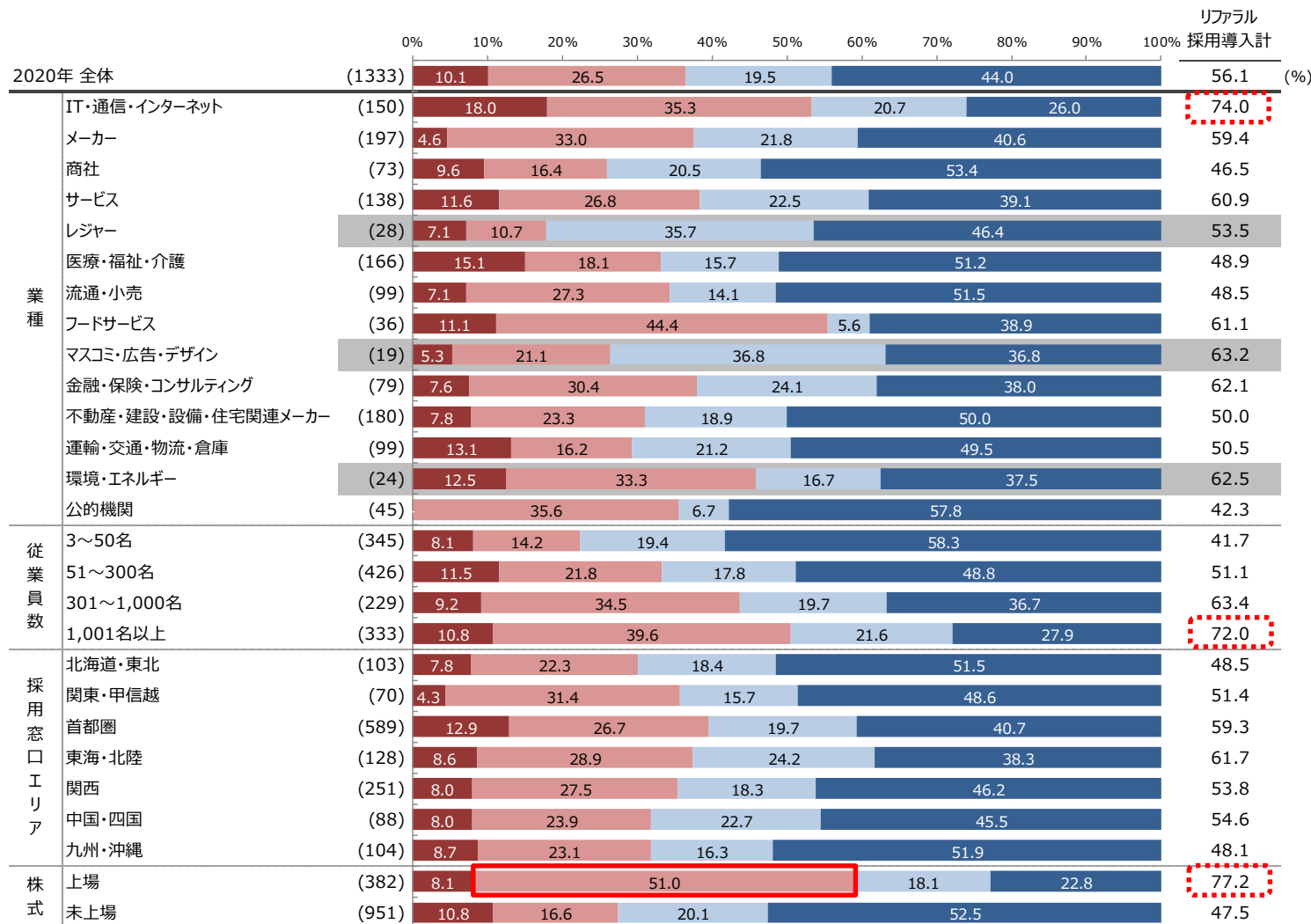
Q.リファラル採用の状況について、あてはまるものをひとつだけお選びください。



2-4-1. リファラル採用の導入状況 (Q37:詳細)

- 「リファラル採用導入」計をみると、IT・通信・インターネット、従業員数1,001名以上、上場企業で7割を超える。特に上場企業で高く、「リファラル採用を導入して、インセンティブを金額以外の報酬（人事評価の加点等）で支給している」が5割となった。

Q.リファラル採用の状況について、あてはまるものをひとつだけお選びください。



- リファラル採用を導入して、インセンティブを金銭で支給している
- リファラル採用を導入して、インセンティブを金銭以外の報酬（人事評価の加点等）で支給している
- リファラル採用を導入しているが、インセンティブは支給していない
- リファラル採用を導入していない

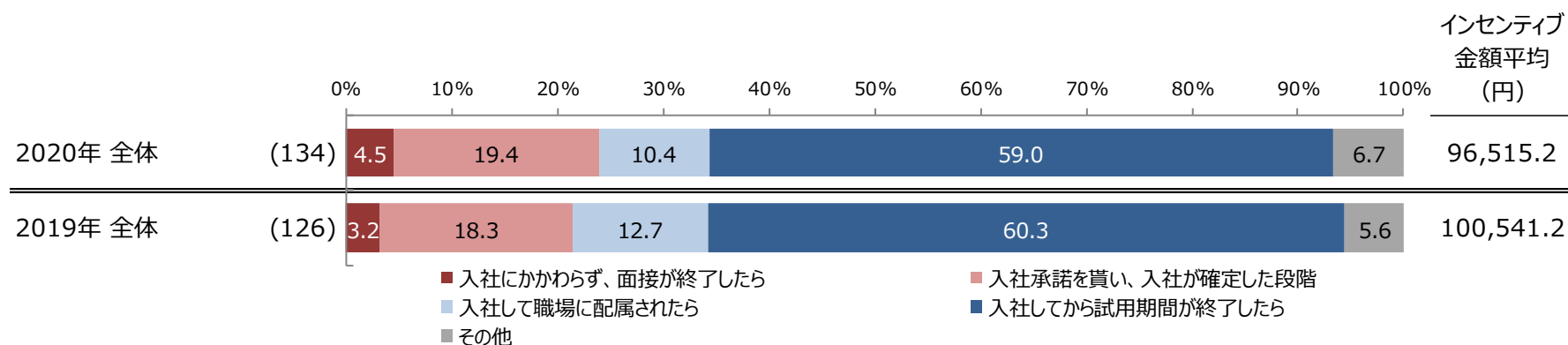
※サンプル数が30s未満は参考値

2-5. リファラル採用のインセンティブ確定タイミング (Q38)

- インセンティブ確定のタイミングは、「入社してから試用期間が終了したら」が59.0%で最も高い。インセンティブ金額平均は前年より4,026円ダウンして、96,515.2円。

Q.社員の紹介後にインセンティブを確定させるのはどのタイミングですか。複数ある場合は最も多いタイミングをひとつだけお選びください。

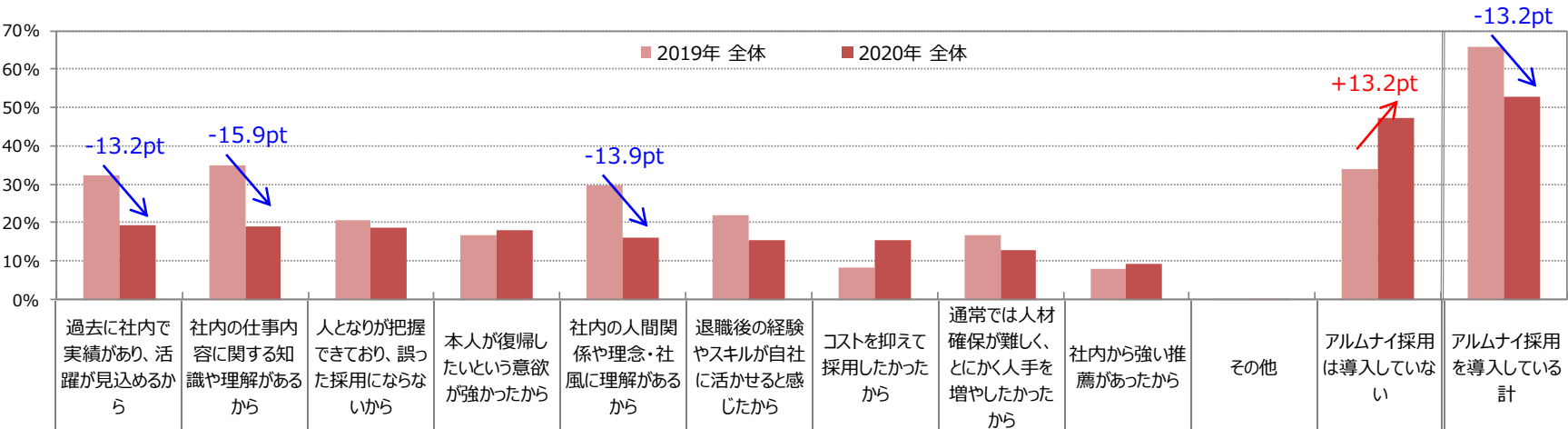
【ベース：リファラル採用、インセンティブ支給者】



2-6. アルムナイ採用の導入状況及びその理由 (Q39:トレンド)

- アルムナイ採用の導入は、「アルムナイ採用を導入している計」が52.7%で半数以上を占める。
- 導入の理由は、「過去に社内で実績があり、活躍が見込めるから」が19.3%、「社内の仕事内容に関する知識や理解があるから」が19.1%。
- 2019年と比較すると、「過去に社内で実績があり、活躍が見込めるから」では13.2ポイント、「社内の仕事内容に関する知識や理解があるから」では15.9ポイント、「社内の人間関係や理念・社風に理解があるから」では13.9ポイントダウンしている。「アルムナイ採用を導入している」計では13.2ポイントのダウンとなった。

Q39.アルムナイ採用の導入状況及びその理由としてあてはまるものをすべてお選びください。



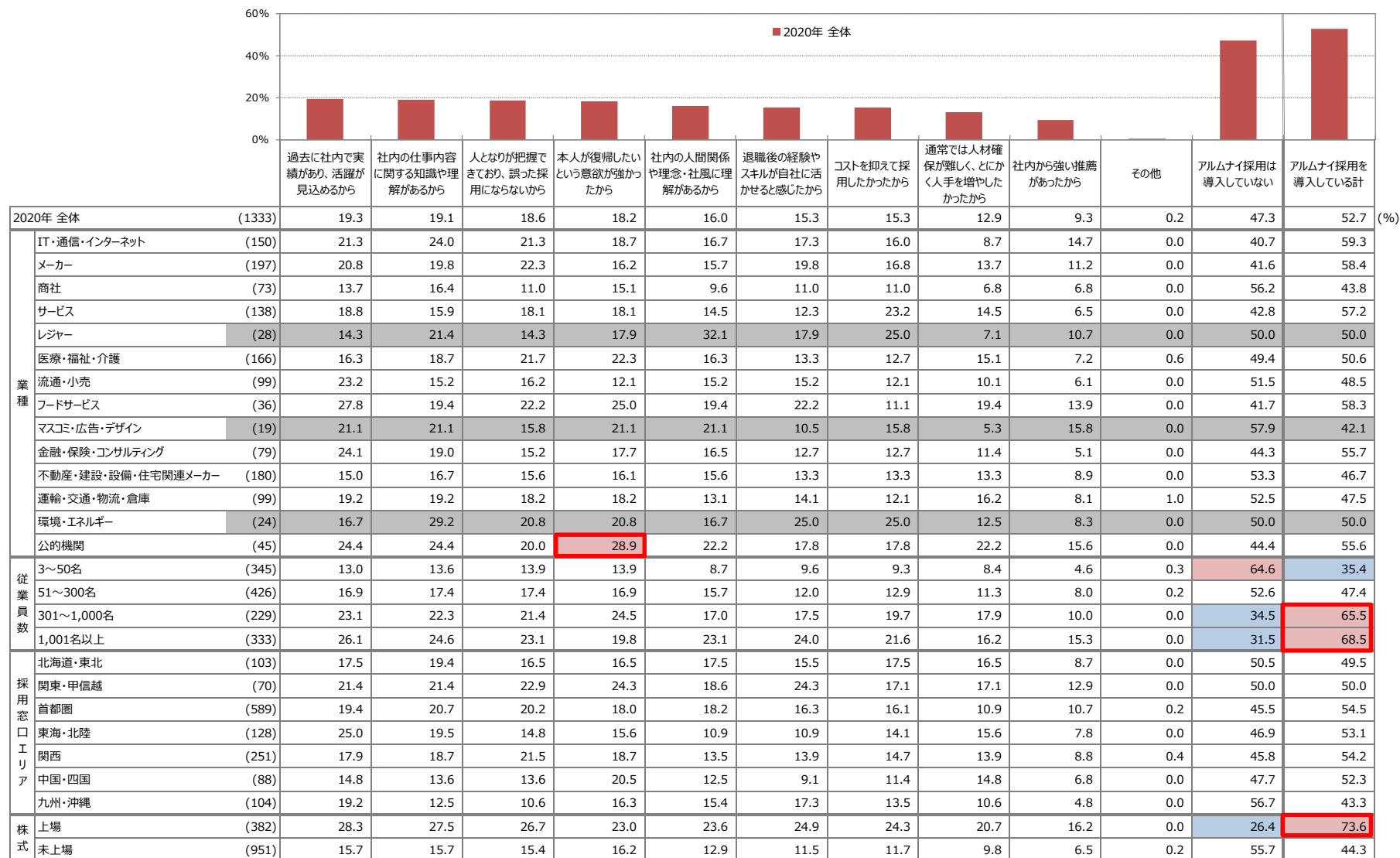
2020年 全体	(1333)	19.3	19.1	18.6	18.2	16.0	15.3	15.3	12.9	9.3	0.2	47.3	52.7	(%)
2019年 全体	(1148)	32.5	35.0	20.6	16.9	29.9	21.8	8.2	16.6	8.1	0.1	34.1	65.9	

※2020年 全体 で降順ソート

2-6-1. アルムナイ採用の導入状況及びその理由 (Q39:詳細)

- 業種別でみると、公的機関で「本人が復帰したいという意欲が強かったから」が28.9%と高い。
- 「アルムナイ採用を導入している」計は、従業員数301名以上で7割弱、上場企業で7割超。

Q39.アルムナイ採用の導入状況及びその理由としてあてはまるものをすべてお選びください。



※サンプル数が30未満は参考値

※2020年 全体 で降順ソート

■ : 全体より+10%以上 ■ : 全体より-10%以下

Appendix

エリア	内訳
北海道・東北	北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東・甲信越	茨城県、群馬県、栃木県、新潟県、山梨県、長野県
首都圏	東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県
東海・北陸	富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
関西	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州・沖縄	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

IT・通信・インターネット
ソフトウェア・情報処理 インターネット関連 ゲーム関連 通信関連

メーカー
機械・電気・電子
総合電機 コンピューター機器 家電・AV機器 ゲーム・アミューズメント製品 精密機器 通信機器 半導体・電子・電気機器 医療用機器・医療関連 輸送用機器（自動車含む） 重電・産業用電気機器 プラント・エンジニアリング その他電気・電子関連

メーカー
素材
鉱業・金属製品・鉄鋼 非鉄金属 ガラス・化学・石油 紙・パルプ 繊維 窯業・セラミック ゴム セメント

メーカー
生活関連
食品 化粧品・医薬品 日用品・雑貨 玩具 繊維・アパレル スポーツ・レジャー用品（メーカー） 文具・事務機器関連 宝飾品・貴金属

商社
総合商社 専門商社

サービス
アウトソーシング 教育 冠婚葬祭 セキュリティ ビル管理・メンテナンス エステティック・美容・理容 フィットネスクラブ 人材派遣・人材紹介 サービス（その他）

レジャー
レジャーサービス・アミューズメント ホテル・旅館 旅行・観光

医療・福祉・介護
医療・福祉・介護サービス

流通・小売
百貨店 流通・チェーンストア コンビニエンスストア ドラッグストア・調剤薬局 ホームセンター 専門店（総合） 専門店（食品関連） 専門店（自動車関連） 専門店（カメラ・OA関連） 専門店（電気機器関連） 専門店（書籍・音楽関連） 専門店（メガネ・貴金属） 専門店（ファッション・服飾関連） 専門店（スポーツ用品） 専門店（インテリア関連） 専門店（その他小売） 通信販売・ネット販売

フードサービス
フードビジネス（総合） フードビジネス（洋食） フードビジネス（ファストフード） フードビジネス（アジア系） フードビジネス（和食）

マスコミ・広告・デザイン
放送・映像・音響 新聞・出版・印刷 広告 ディスプレイ・空間デザイン・イベント アート・芸能関連

金融・保険
金融総合グループ 外資系金融 政府系・系統金融機関 銀行 外資系銀行 信用組合・信用金庫・労働金庫 信託銀行 投資信託委託・投資顧問 証券・投資銀行 商品取引 ベンチャーキャピタル 事業者金融・消費者金融 クレジット・信販 リース・レンタル 生命保険・損害保険 共済 その他金融

コンサルティング
シンクタンク・マーケティング・調査 専門コンサルタント 個人事務所（士業）

不動産・建設・設備
建設コンサルタント 建設・土木 設計 設備工事 リフォーム・内装工事 不動産

住宅関連メーカー
住宅・建材・エクステリア インテリア・住宅関連

運輸・交通・物流・倉庫
海運・鉄道・空輸・陸運 物流・倉庫

環境・エネルギー
環境・リサイクル 環境関連設備 電力・ガス・エネルギー

公的機関
警察・消防・自衛隊 官公庁 公益・特殊・独立行政法人 生活協同組合 農業協同組合（JA金融機関含む） 農林・水産

77